

事業報告（セクション別）

◆ 総務部

主な取組状況

○福祉施設及び事業所並びに企業等への会員拡大のため、未加入となっている施設等に対して募集を行い、34の施設等が会員となりました。また、賛助会員については昨年度に引き続き県内企業及び事業所2,606件にDMによる募集を行い、新たに13企業・団体等が加入した。

また、現在の行動計画「菜の花コミュニティプラン2020」が平成29年度で終了することから、平成30年度より実施する、新たな次期行動計画「菜の花コミュニティプラン2020」を策定した。

< 1 > 総務班（総務・法人・経理担当）

1 理事会・評議員会等の開催

本会の事業、組織、財政等の健全かつ適正な運営を図るための審議等を行った。

(1) 理事会

(第1回)

期 日 平成29年6月1日（木）

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 22名

審議事項

第1号議案 平成28年度事業報告の承認について

第2号議案 平成28年度収入支出決算の承認について

第3号議案 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会役員等報酬等費用弁償規程の一部改正について

第4号議案 平成29年度第1回評議員会（定時評議員会）の招集について

報告事項

報告第1号 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会事務局組織規程の一部改正について

報告第2号 社会福祉充実残額の算定結果について

報告第3号 平成28年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について

報告第4号 菜の花コミュニティプラン2017の平成28年度最終評価について

(第2回)

期 日 平成29年6月27日(火)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

出席者数 20名

審議事項

第1号議案 会長・副会長・常務理事の選定について

第2号議案 顧問の委嘱について

第3号議案 評議員選任・解任委員会委員の選任について

第4号議案 評議員候補者の推薦について

第5号議案 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会経理規程の一部改正について

(第3回)

期 日 平成30年1月16日(火)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

出席者数 19名

審議事項

第1号議案 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会職員給与規程の一部改正について

第2号議案 評議員候補者の推薦について

報告事項

報告第1号 会長及び業務執行理事の職務執行状況報告について

報告第2号 次期行動計画の策定状況について

報告第3号 「働き過ぎ防止に関する調査」への対応について

報告第4号 「平成30年度千葉県の予算に関する提案・要望」について

報告第5号 千葉県社会福祉センター整備事業について

報告第6号 平成29年度千葉県社会福祉協議会事業中間評価結果について

報告第7号 菜の花コミュニティプラン2017の平成29年度中間評価について

(第4回)

期 日 平成30年3月28日(水)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

出席者数 20名

審議事項

第1号議案 平成29年度収入支出補正予算(案)について

第2号議案 次期行動計画「菜の花コミュニティプラン2020」(案)の策定について

第3号議案 平成30年度事業計画(案)について

第4号議案 平成30年度収入支出予算(案)について

第5号議案 平成29年度第2回評議員会の招集について

報告事項

報告第1号 介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について

(2) 評議員会

(第1回・定時評議員会)

期 日 平成29年6月27日(火)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 37名

審議事項

第1号議案 平成28年度事業報告の承認について

第2号議案 平成28年度収入支出決算の承認について

第3号議案 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会役員等報酬等費用弁償規程の一部改正について

第4号議案 役員報酬の総額及び役職別上限金額等について

第5号議案 理事・監事の選任について

報告事項

報告第1号 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会事務局組織規程の一部改正について

報告第2号 社会福祉充実残額の算定結果について

報告第3号 平成28年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について

報告第4号 菜の花コミュニティプラン2017の平成28年度最終評価について

(第2回)

期 日 平成30年3月28日(水)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 34名

審議事項

第1号議案 平成29年度補正予算(案)について

第2号議案 次期行動計画「菜の花コミュニティプラン2020」(案)の策定について

第3号議案 平成30年度事業計画(案)について

第4号議案 平成30年度当初予算(案)について

(3) 監事監査の実施

期 日 平成29年5月22日(月)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 監事3名

監査事項

ア 平成28年度事業執行状況について

イ 平成28年度経理状況について

ウ 財産管理について

(4) 正副会長会議の開催

(第1回)

期 日 平成29年5月23日(火)

場 所 千葉県社会福祉協議会 2階役員室

出席者数 5名

議 題

ア 平成28年度事業報告の承認について

イ 平成28年度収入支出決算の承認について

ウ 役員等報酬等費用弁償規程の一部改正について

エ 平成29年度第1回評議員会(定時評議員会)の招集について

オ 役員報酬の総額及び役職別上限金額等について

カ 理事・監事の選任について

キ 会長・副会長・常務理事の選任について

ク 顧問の委嘱について

ケ 評議員選任・解任委員会委員の選任について

コ 評議員候補者の選任について

サ 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会事務局組織規程の一部改正について

シ 社会福祉充実残額の算定結果について

ス 平成28年度千葉県社会福祉協議会事業最終評価結果について

セ 菜の花コミュニティプラン2017の平成28年度最終評価について

(第2回)

期 日 平成29年8月24日(木)

場 所 千葉県社会福祉協議会 2階役員室

出席者数 4名

議 題

ア 平成30年度千葉県予算に関する提案・要望について

イ 新社会福祉センターの整備等について

ウ 広がれ、こども応援の輪！～つくろう！ちばこども応援ネットワーク～の開催について

エ 次期「菜の花コミュニティプラン」の骨子案について

オ 平成29年度共同募金運動に対する意見書について

(第3回)

期 日 平成30年3月14日(水)

場 所 千葉県社会福祉協議会 2階役員室

出席者数 4名

議 題

ア 平成29年度補正予算(案)について

イ 次期行動計画「菜の花コミュニティプラン2020」(案)の策定について

ウ 平成30年度事業計画(案)について

エ 平成30年度当初予算(案)について

オ 平成29年度第2回評議員会の招集について

カ 介護福祉士修学資金等貸付規程の一部改正について

(5) 顧問会議の開催

期 日 平成30年3月5日(月)

場 所 全国社会福祉協議会 第2会議室

出席者数 8名

議 題

ア 平成30年度千葉県社会福祉協議会事業計画(案)について

イ 次期行動計画の策定について

ウ 成年後見制度関係について

(6) 評議員選任・解任委員会の開催

(第1回)

期 日 平成29年8月7日(月)

場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室

出席者数 8名

議 題

評議員の選任について(欠員補充分)

(第2回)

期 日 平成30年2月5日(月)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 8名

議 題

評議員の選任について(欠員補充分)

2 第67回千葉県社会福祉大会の開催

県内福祉関係者が一堂に会し、民生委員制度創設100周年を記念するとともに、地域において多年にわたり社会福祉の発展に寄与していただいた福祉関係者の方々のご労苦に対して、表彰を通して深く感謝するとともに、地域における包括的支援体制の構築に向けて意識啓発を図ることを目的として開催した。

(1) 第67回千葉県社会福祉大会

期 日 平成29年11月14日(火)

会 場 千葉県文化会館大ホール(千葉市)

参加者数 1,220名

内 容

大会式典

(ア) 主催者あいさつ

(イ) 表 彰

千葉県知事表彰及び感謝状贈呈

千葉県社会福祉協議会会長表彰及び感謝状贈呈

千葉県共同募金会会長表彰及び感謝状贈呈

(ウ) 激励のことば

(エ) 来賓祝辞

(2) 運営委員会

期 日 平成29年9月19日(火)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 11名

協議事項

ア 開催要領について

イ 大会日程について

ウ 大会役割分担について

(3) 千葉県社会福祉協議会会長表彰審査委員会

期 日 平成29年9月19日(火)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 12名

内 容

ア 委員長選任

イ 表彰規程並びに審査基準について

ウ 表彰及び感謝対象者の審査

3 千葉県共同募金運動に対する意見書の提出

社会福祉法第119条の規定により千葉県共同募金会に対し、目標額及び実施方法、助成対象者の範囲、助成のあり方の見直し、地域福祉支援計画・地域福祉計画・地域福祉活動計画との連携・連動等について、意見書を提出した。

4 福祉広報・啓発の推進

全国社会福祉協議会との連携によりポスターを作成し、市町村社会福祉協議会等への配布を通じて啓発を行った。

(1) 児童福祉週間

標 語 「できること たくさんあるよ きみのてに」

期 間 平成29年5月5日(金)から5月11日(木)まで

(2) 老人の日・老人週間

標 語 「みんなで築こう 安心と活力ある健康長寿社会」

期 間 平成29年9月15日(金)から9月21日(木)まで

5 市町村社会福祉協議会会長会議の開催

平成29年4月1日から一部施行された「社会福祉法等の一部を改正する法律」では、ガバナンスの強化、地域における公益的な取組を実施する責務、財務規律の強化等といった法人としての組織・事業の再構築が求められており、社会福祉協議会が「地域福祉の推進」を使命とし、自主性・公共性を併せもった法人として、この法律を遵守することで、より一層地域住民の信頼や期待に応え、組織の存在価値を高める必要があることから、社協組織のガバナンスを強化する具体的な方策について学び、今後の取組みを円滑に進めるための一助にすることを目的に、「市町村社会福祉協議会会長・事務局長合同研修会」として開催した。

期 日 平成29年7月19日(水)

場 所 千葉県社会福祉センター 5階大研修室

参加者数 82名

- 内 容
- ア 講演
テ ー マ 「市町村社会福祉協議会におけるガバナンスの強化について」
講 師 有限責任監査法人トーマツ
マネジャー・公認会計士 伊藤 誠一 氏
シニアスタッフ 中谷さおり 氏
- イ 説明 「地域福祉をめぐる課題と社協活動に求められるもの」
説 明 者 千葉県社会福祉協議会事務局長 金子 恵一
- ウ 協議 「平成30年度千葉県予算に対する市町村社協からの提
案・要望事項について」
- エ 質疑応答及び意見交換

6 全国・関東ブロック会議等への参加

- (1) 関東ブロック都県・指定都市社会福祉協議会総務部課長会議
期 日 平成29年7月7日(金)
場 所 ホテル横浜キャメロットジャパン(神奈川県)
- (2) 都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長セミナー
期 日 平成29年7月13日(木)～14日(金)
場 所 ロフォス湘南(神奈川県)
- (3) 関東ブロック都県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議
期 日 平成29年7月21日(金)
場 所 ラフレさいたま(埼玉県)
- (4) 都道府県・指定都市社会福祉協議会総務担当部・課長会議
期 日 平成29年9月7日(木)～8日(金)
場 所 全国社会福祉協議会(東京都千代田区)
- (5) 関東ブロック都県・指定都市社会福祉協議会会長会議
期 日 平成29年11月10日(金)
場 所 東京都社会福祉協議会(東京都新宿区)
- (6) 全国社会福祉大会
期 日 平成29年11月22日(水)
場 所 メルパルクホール(東京都港区)
- (7) 都道府県・指定都市社会福祉協議会常務理事・事務局長会議
期 日 平成30年1月26日(金)
場 所 全国社会福祉協議会(東京都千代田区)

7 千葉県社会福祉センター運営事業

千葉県社会福祉センターの適正な運営管理を図るため、次の事業を実施した。

(1) 入館団体連絡会議

期 日 平成29年12月13日(水)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

出席者数 13団体(16名)

協議事項

ア 千葉県社会福祉センター共益費指数の変更について

イ その他

報告事項

ア 自衛消防組織及び防火管理組織の編成について

イ 県立千葉県社会福祉センターの現況について

(2) 防災訓練

期 日 平成30年3月23日(金)

場 所 千葉県社会福祉センター 駐車場・4階第1会議室

出席者数 56名

内 容

ア 地震及び火災発生時の避難訓練

イ 火災初期消火訓練

ウ 消防設備点検業務委託業者による消防設備器具等の説明

(3) 社会福祉センターの運営管理

ア 各種点検、検査等

消防設備、エレベーター、電話設備、雑介処理、環境測定、アスベスト調査、電気保安、清掃委託、警備委託、消毒等の実施

イ 駐車場の調整、管理

ウ 会議室の申込受付・管理

エ 固定資産税、土地賃借料に関する減免申請

(4) 千葉県社会福祉センター再整備への対応

平成29年度6月千葉県補正予算案に「千葉県社会福祉センター整備事業」として予算(債務負担行為)が計上されるとともに、整備スケジュール等が示された。また、平成29年度千葉県社会福祉審議会においても「千葉県社会福祉センター整備事業に係る整備計画の策定について」説明されたことを受けて、市町村社協、入館団体、県内の福祉関係団体等に情報提供を行うとともに、要望等を取りまとめ、千葉県健康福祉指導課に提出した。

ア 要望等の取りまとめ

市町村社協、入館団体、県内の福祉関係団体等88団体に進捗状況等の情報を提供するとともに、要望等を取りまとめた。

イ 要望書の提出

期 日 平成29年9月25日

内 容 千葉県社会福祉センター整備事業に係る整備計画の策定に係る意見・要望等

提出先 千葉県健康福祉部健康福祉指導課長

ウ 照会事項等への回答

(ア) 第1次回答

期 日 平成29年7月10日

内 容 a 県社協等の福祉団体が入っている社会福祉センター等に関する近隣県の状況

b 新社会福祉センターにおける介護実習室・調理実習室の必要性について

(イ) 第2次回答

期 日 平成29年7月20日

内 容 a 新社会福祉センターに関する提案・要望等

b 社会福祉センター施設に関する調査集計結果

(ウ) 第3次回答

期 日 平成29年8月2日

内 容 新社会福祉センターに関する提案・要望等

※提出先はいずれも千葉県健康福祉部健康福祉指導課長

8 千葉県社会福祉基金助成事業

民間社会福祉事業の円滑な運営を助長し、地域福祉の推進を図るための各種事業へ助成を行った。

(1) 社会福祉事業の従事者及び団体の会員に対する研修事業
社会福祉関係団体 6団体 600,000円

(2) 民間社会奉仕活動並びにその推進事業
児童福祉推進事業への助成 640,000円

(3) 千葉県社会福祉基金選考委員会

期 日 平成30年3月2日(金)

会 場 千葉県社会福祉センター 4階第2会議室

出席者数 9名

内 容

ア 平成30年度千葉県社会福祉基金事業の選考について

申請団体数：9団体 選考団体数：9団体

(4) 千葉県社会福祉基金運営委員会の開催

期 日 平成30年3月26日(月)

会 場 千葉県社会福祉センター 4階第2会議室

出席者数 11名

議 案

ア 平成30年度千葉県社会福祉基金事業の助成選考について

イ 平成30年度千葉県社会福祉基金事業助成計画について

ウ 平成31年度千葉県社会福祉基金事業の助成について

エ 平成29年度千葉県社会福祉基金事業の助成変更について

報告事項

ア 平成29年度千葉県社会福祉基金助成事業の報告について

9 菜の花コミュニティ基金運営事業

平成17年度より「NTTドコモ基金」を改組し、新たに「菜の花コミュニティ基金」として設置し、平成28年度においても、本会で受領した寄付金を合わせて基金に繰り入れ、本基金の運営管理及び活動助成等を行った。

(1) ホームページ等の福祉情報提供への助成

(2) 災害時におけるボランティアセンター用資機材備蓄倉庫管理事業への助成

(3) 災害緊急時職員等安否確認システム運営管理事業への助成

(4) 市町村社協法人後見立ち上げ支援事業への助成

10 交通遺児援護基金激励見舞金事業

千葉県からの寄託及び県民、企業、団体からの寄付金による基金により、交通遺児世帯を援護激励するため、見舞金、勉学奨励金、激励金などの交付を行った。

(1) 交通遺児援護基金運営委員会の開催

期 日 平成30年3月7日(水)

会 場 千葉県社会福祉センター 4階第2会議室

出席者数 8名

審議事項

ア 平成29年度交通遺児援護基金事業報告について

イ 平成30年度交通遺児援護基金事業計画について

ウ 交通遺児援護基金の活用方法について

(2) 交通遺児援護基金への寄付

延べ 20件 8,805,200円

月	件数 (件)	寄付金額 (円)
4月	1	20,000
5月	1	20,000
6月	2	184,000
7月	2	1,020,000
8月	2	520,000
9月	2	120,000
10月	1	20,000
11月	2	129,882
12月	1	20,000
1月	1	20,000
2月	1	20,000
3月	4	6,711,318
合計	20	8,805,200

(3) 見舞金の交付

11世帯 15名

(1世帯100,000円とする。ただし、遺児が2人以上いる世帯については2人目から1人につき50,000円を加算する。)

No.	市町村	世帯数 (世帯)	交付金額 (円)
1	旭市	1	100,000
2	木更津市	1	100,000
3	館山市	1	200,000
4	四街道市	2	250,000
5	松戸市	2	200,000
6	白井市	1	100,000
7	市原市	2	250,000
8	千葉市	1	100,000
合計	8市	11	1,300,000

(4) 勉学奨励金・激励金の交付

<市町村別交付状況一覧(別表1)参照>

ア 勉学奨励金

小学校入学者 5名
 中学校入学者 10名
 合計 15名 450,000円
 (小学校及び中学校に入学する遺児 30,000円)

<市町村別交付状況一覧(別表2)参照>

イ 激励金

中学校卒業者 28名
 高等学校等卒業者 30名
 合計 58名 3,480,000円
 (中学校及び高等学校を卒業する遺児 60,000円)

(別表1)

平成29年度交通遺児勉学奨励金交付一覧表

No.	市町村名	小学校入学①		中学校入学②		交付額 ①+②
		人数	金額	人数	金額	
1	木更津市			1	30,000	30,000
2	佐倉市	1	30,000			30,000
3	柏市			1	30,000	30,000
4	市原市	1	30,000	1	30,000	60,000
5	浦安市	1	30,000			30,000
6	八街市			1	30,000	30,000
7	白井市			1	30,000	30,000
8	富里市			1	30,000	30,000
9	山武市			2	60,000	60,000
10	香取市	2	60,000	1	30,000	90,000
11	横芝光町			1	30,000	30,000
	合計	5	150,000	10	300,000	450,000

(別表 2)

平成 2 9 年度交通遺児激励金交付一覧表

No.	市町村名	中学校卒業①		高等学校等卒業②		交付額 ①+②
		人数	金額	人数	金額	
1	千葉市	5	300,000	6	360,000	660,000
2	市川市	1	60,000	2	120,000	180,000
3	木更津市	1	60,000			60,000
4	松戸市	3	180,000	4	240,000	420,000
5	野田市	1	60,000	1	60,000	120,000
6	茂原市	1	60,000	2	120,000	180,000
7	成田市	1	60,000	1	60,000	120,000
8	佐倉市	4	240,000			240,000
9	柏市			1	60,000	60,000
10	市原市	3	180,000	3	180,000	360,000
11	八千代市	1	60,000			60,000
12	君津市	3	180,000	2	120,000	300,000
13	四街道市	1	60,000	2	120,000	180,000
14	印西市	1	60,000	1	60,000	120,000
15	白井市	1	60,000	1	60,000	120,000
16	富里市	1	60,000	1	60,000	120,000
17	栄町			1	60,000	60,000
18	横芝光町			1	60,000	60,000
19	九十九里町			1	60,000	60,000
	合 計	2 8	1,680,000	3 0	1,800,000	3,480,000

1 1 千葉県地域ぐるみ福祉振興基金事業

民間の福祉活動の促進・充実強化を図り県民福祉の増進に寄与することを目的とした「千葉県地域ぐるみ福祉振興基金」を平成 2 5 年度から財団法人千葉県地域ぐるみ福祉振興基金より原資の移管を受け助成事業等を実施した。

(1) 助成事業の実施

ア ボランティア・NPO等市民福祉活動助成事業

県・市町村社協 5 4 団体 5, 5 0 9, 0 0 0 円

ボランティア団体・NPO等 7 団体 6 9 0, 0 0 0 円

イ 福祉教育活動促進事業

福祉教育推進団体（地区社協等）1 5 団体 1, 5 0 0, 0 0 0 円

ウ	あやめ助成事業 障害者団体	1 団体	40,000 円
エ	ひまわり助成事業 NPO・社会福祉団体等	1 団体	500,000 円
オ	地域福祉フォーラム設置支援事業	33 団体	5,720,000 円

(2) 千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業運営委員会の開催

(第1回)

期 日 平成29年8月9日(水)

会 場 千葉県社会福祉センター 3階会議室

議 題

ア 正副委員長の選任について

イ 平成29年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業について

(ア) 平成29年度ボランティア・NPO等市民福祉活動助成事業
(県・市町村社会福祉協議会分)について

(イ) 福祉教育活動促進事業について

(ウ) あやめ助成事業について

(エ) 地域福祉フォーラム設置支援事業について

ウ 平成29年度ボランティア・NPO等市民福祉活動助成事業
(民間福祉活動団体分)の審査について

エ 平成29年度助成事業(ひまわり助成事業)の審査について

(第2回)

期 日 平成30年2月8日(木)

会 場 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

議 題

ア 平成29年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業報告について

イ 平成30年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業について

(ア) 平成30年度地域ぐるみ福祉振興基金助成計画について

(イ) ボランティア・NPO等市民活動助成事業募集要項について

(ウ) ひまわり助成事業募集要項について

(3) 千葉県地域ぐるみ福祉振興基金助成事業応募説明会の開催

期 日 平成29年5月11日(木)

会 場 千葉県社会福祉センター 4階第2会議室

出席者数 13名

内 容

ア 千葉県地域ぐるみ福祉振興基金について

イ 平成29年度助成募集について

(募集要項について、申請書類の記入方法など)

ウ 質疑応答

< 2 > 総務班（政策調整担当）

1 政策調整委員会の運営

本会が事業運営におけるP D C Aサイクルを確立させるために、今年度事業計画及び菜の花コミュニティプラン2017の評価を行うとともに、地域福祉を推進するために必要な重点政策課題や次期行動計画策定に係る検討を行った。

- (1) 開催回数 6回
- (2) 主な議題
 - 平成28年度事業最終評価について
 - 平成29年度事業中間評価について
 - 平成30年度千葉県予算に関する提案・要望について
 - 菜の花コミュニティプラン2017の評価について
 - 平成30年度事業計画について
 - 次期行動計画の策定について

2 菜の花コミュニティプラン2017の推進

平成27年度から開始した本会の行動計画である「菜の花コミュニティプラン2017」の3年目の評価を行った。

3 平成30年度千葉県予算に関する提案・要望について

千葉県の地域福祉を推進する上で重要な施策等について、次年度の千葉県予算に反映してもらうことを目的として、千葉県知事に対し福祉・介護人材の確保、定着及び育成への取組強化についてなど12項目の提案・要望を行った。

＜3＞介護サービス情報公表センター

介護保険法第115条の4第2項に基づく千葉県の指定法人として、「介護サービス情報の公表」制度における介護サービス事業者から提出された介護サービス情報の報告の受理及び公表に関する事務を行った。

1 公表状況

サービス区分	公表対象 事業所数	公表済み 事業所数
訪問介護＋介護予防訪問介護＋夜間対応型訪問介護	412	310
訪問入浴介護＋介護予防訪問入浴介護	23	21
訪問看護＋介護予防訪問看護＋指定療養通所介護	146	121
訪問リハビリテーション＋介護予防訪問リハビリテーション	47	36
福祉用具貸与＋介護予防福祉用具貸与＋特定福祉用具販売＋特定介護予防福祉用具販売	112	92
通所介護＋介護予防通所介護＋認知症対応型通所介護＋介護予防認知症対応型通所介護＋指定療養通所介護＋地域密着型通所	525	394
通所リハビリテーション＋介護予防通所リハビリテーション＋指定療養通所介護	68	58
特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（有料老人ホーム・外部サービス利用型）	34	26
特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム）＋介護予防特定施設入居者生活介護（軽費老人ホーム・外部サービス利用型）	0	0
介護老人福祉施設＋短期入所生活介護＋介護予防短期入所生活介護＋地域密着型介護老人福祉施設入所生活介護	256	223
介護老人保健施設＋短期入所療養介護（介護老人保健施設）＋介護予防短期入所療養介護（介護老人保健施設）	67	66
介護療養型医療施設＋短期入所療養介護（介護療養型医療施設）＋介護予防短期入所療養介護（介護療養型医療施設）	17	15
居宅介護支援	522	459

特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅・外部サービス利用型）＋地域密着型特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋介護予防特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅）＋介護予防特定施設入居者生活介護（サービス付き高齢者向け住宅・外部サービス利用型）	9	9
小規模多機能型居宅介護＋介護予防小規模多機能型居宅介護	34	26
認知症対応型共同生活介護＋介護予防認知症対応型共同生活介護	87	65
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	26	15
複合型サービス（看護小規模多機能型居宅介護）	9	2
合 計	2,394	1,938

（参考）千葉県介護サービス情報公表システムへのアクセス数の推移

年 度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度
アクセス数	262,381	227,479	189,020	177,129	179,861	133,141	150,208

※24年度の制度改正に伴い、情報公表に係る調査が毎年から6年に1度のサイクルに変更となったため、公表対象及び公表済み事業所のシステムへのアクセス数が前年に比べて減少している。

2 公正・中立委員会の開催

千葉県介護サービス情報公表センターの公正・中立な運営の確保及び公表センターに関する苦情の解決等を行うことを目的として、外部有識者で構成する公正・中立委員会を開催した。

期 日 平成29年7月13日（木）

場 所 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席委員 5名

- 協議事項
- 平成28年度千葉県介護サービス情報公表センター事業報告について
 - 平成29年度千葉県介護サービス情報公表計画について
 - 平成29年度千葉県介護サービス情報公表の進め方について
 - その他

◆地域福祉推進部

主な取組状況

○地域福祉活動計画の策定支援として、県健康福祉指導課とともに未策定の多古町、長南町を訪問し、現状等についてヒアリングを行った。また、2年ぶりに県との共催により未策定の市町村・市町村社協を対象として計画策定支援研修会を開催し、19市町村及び17市町村社協が参加した。さらに、策定率が極端に低い町村へのアプローチとして、2月に千葉県町村会の定例会において地域福祉計画・地域福祉活動計画の策定を推進するよう要請した。

○国が策定した成年後見制度利用促進基本計画の理解を目的として7月に民事法務協会、千葉市社協との共催により成年後見制度利用促進シンポジウムを開催し、千葉市生涯学習センターホールがほぼ満席となる286名が参加した。参加者アンケートでは、「とてもよかった」と「よかった」を併せて89%と好評を得ることができた。

< 1 > 地域福祉推進班

1 県域ネットワーク組織としての結集機能・政策提言機能の強化

(1) 地域福祉フォーラムの推進

第三次千葉県地域福祉支援計画に基づき「互いに支え合い、安心して暮らせる地域社会」の構築をめざして、小域福祉圏（小学校区又は中学校区単位）及び基本福祉圏（市町村域）における地域福祉推進体制である地域福祉フォーラムの設置促進や支援を行った。

また、幅広い関係機関・団体の参加を得て「地域福祉ちば県民会議（千葉県地域福祉フォーラム）」を開催し意見交換を行ったほか、幹事会において今後の地域福祉フォーラムの推進について検討を進めるとともに、地域福祉フォーラムシンポジウム、地域福祉フォーラムブロック別研修会等を開催した。

ア 千葉県地域福祉フォーラム（地域福祉ちば県民会議）の開催

期 日	平成29年6月26日（月）
場 所	千葉県社会福祉センター5階大研修室
参加者数	23名（23団体）
内 容	

(ア) 説 明

「地域福祉フォーラムの設置状況について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部地域福祉推進班

(イ) 協 議

「様々な生活課題（ニーズ）に柔軟に対応する取り組みについて」
〈話題提供〉

a 「中核地域生活支援センターの機能（相談機能）」

中核地域生活支援センター 海匝ネットワーク 所長 英 一馬 氏
(千葉県地域福祉フォーラム幹事会委員)

- b 「子どもの支援（実践活動）」
NPO法人ほっとすぺーす・つき 理事長 田代 和美 氏（話題提供者）
（佐倉市臼井地区民生委員児童委員協議会 主任児童委員）
- c 「社会福祉法人の地域貢献」
社会福祉法人さざんか会 理事長 宮代 隆治 氏
（千葉県地域福祉フォーラム幹事会委員）

<主な発言内容>

- ・鴨川市総合相談センターでは、各種機関との連携ができており、虐待通報への対応等の強みがある。また、行政の看板を背負っている強みや急性期対応後の仕組みが出来上がっている。（鴨川市子ども支援課）
- ・自治会役員との懇談会を年1回開催し、地域の課題抽出の場として活用している。（佐倉市千代田地区社会福祉協議会）
- ・障害者同士の交流を通して同じ悩みを持った人たちが生き生きと暮らせるよう事業展開をしている。（千葉県身体障害者福祉会）
- ・精神障害者の居場所として地域活動支援センターが大事。地域の受け皿を広げていく活動を今後展開していきたい。（千葉県精神障害者自立支援事業協会）
- ・社会福祉法人の形態をとっていないところがほとんどであるが、個人で地域福祉活動を行っていることができている。（ちば地域密着ケア協議会）
- ・生活困窮者自立支援に関して、3法人での共同事業体として展開している。（八街市社会福祉協議会）
- ・社会福祉法人制度改革で疲弊してしまっただが、地域における公益事業はこれからの課題である。（千葉県高齢者福祉施設協会）

イ 千葉県地域福祉フォーラム幹事会の開催

（ア）第1回

期 日 平成29年10月2日（月）
出席者数 8名
場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
内 容

a 報告事項

- （a）基本・小域地域福祉フォーラムの設置状況について
- （b）地域福祉フォーラムブロック別研修会の開催予定について

b 協議事項

- （a）平成29年度地域福祉フォーラムシンポジウムの内容について
- （b）地域福祉フォーラム設置支援事業募集要項及び概要版の作成について

- (c) 千葉県地域福祉フォーラム幹事会委員による「地域協議会（町村部）」構成員への参加について

(イ) 第2回

期 日 平成30年3月12日（月）
出席者数 9名
場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室
内 容

a 報告事項

- (a) 平成29年度千葉県地域福祉フォーラム事業の実施状況について
(b) 地域福祉フォーラム（基本・小域）の設置状況について

b 協議事項

- (a) 平成30年度千葉県地域ぐるみ福祉振興基金地域福祉フォーラム設置支援事業募集要項について
(b) 平成30年度事業計画（案）について

ウ 千葉県地域福祉フォーラムシンポジウムの開催

期 日 平成30年2月24日（土）
会 場 千葉県経営者会館 6階大ホール
参 加 者 149名（他登壇者7名、事務局関係者5名）
内 容

(ア) 基調講演

「みんなでこれからの地域づくりを考えるために」

講師：国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小林 雅彦 氏

（千葉県地域福祉フォーラム座長）

(イ) シンポジウム

「みんなで広げた私たちの取り組み」

<発表内容・シンポジスト>

- a 地区社会福祉協議会（小域地域福祉フォーラム実施団体）の
取り組み

障がい者施設との連携したたすけあい活動

千葉市社会福祉協議会 加曽利地区部会

部会長 江口 忠良 氏

- b 地域住民相互の関係で支え合う取り組み

おたがいさまの関係で「つながる」地域ネットワークづくり

おたがいさまネットワークまるやま 会長 實方 堯年 氏

- c 社会福祉法人（福祉施設）が取り組む地域の福祉課題の解決
他団体連携による子育てサロン

社会福祉法人芳雄会 みのり保育園・ふたば保育園

施設長 芝崎 章吾 氏

- d 地域のコミュニティづくりの取り組み
地域の居場所づくりの実践事例
生活協同組合コープみらい 運営課 係長 岡部 美希 氏
 - e こども支援の取り組み
大学生と協力した居場所づくり
市川てらこや 理事長 松丸 陽輔 氏
 - f NPO法人と他団体による連携の取り組み
つながりで育む支え合い
特定非営利活動法人わっか 理事長 宮本 亜佳音 氏
- <コーディネーター>
国際医療福祉大学医療福祉学部 教授 小林 雅彦 氏
- エ 地域福祉フォーラムブロック別研修会の開催
- (ア) 第1回安房ブロック (館山市)
- 期 日 平成29年10月13日 (金)
場 所 館山市コミュニティセンター 第1集会室
参加者数 92名
内 容
- a 事業説明
「地域福祉フォーラムについて」
千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部地域福祉推進班
 - b 実践発表
「地域福祉フォーラムの取り組みについて」
(a) 豊房神余地区地域支えあいのまちづくりへの取り組みについて
館山市社会福祉協議会豊房神余支部 元支部長 渡邊 均 氏
(b) 南房総市における地域福祉フォーラムの取り組みについて、
平群地区地域福祉フォーラム
南房総市社会福祉協議会 主任主事 忍足 文明 氏
(c) おたがいさまの関係で「つながる」地域ネットワークづくり
南房総市社会福祉協議会 主事 鈴木 祐太 氏
- (イ) 第2回香取ブロック (香取市)
- 期 日 平成30年1月23日 (火)
場 所 香取市佐原中央公民館 3階視聴覚室
参加者数 43名
内 容
- a 事業説明
「地域福祉フォーラムについて」
千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部地域福祉推進班
 - b 実践発表
「地域福祉フォーラムの取り組みについて」

- (a) 地域にねざした福祉活動をめざして
 香取市佐原本宿地区社会福祉協議会 会長 蛭川 三代個 氏
 〃 副会長 高安 隆郎 氏
- (b) 香取市における地域福祉フォーラムについて
 香取市社会福祉協議会 事務局長 石川 一美 氏
- (c) 地域福祉フォーラムの取り組みについて
 一宮町社会福祉協議会 副主査 長谷川 恵利 氏
- (ウ) 第3回千葉ブロック（千葉市）
 期 日 平成30年3月20日（火）
 場 所 Qiball（きぼーる） 11階大会議室
 参加者数 80名
 内 容
- a 事業説明
 「地域福祉フォーラムについて」
 千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部地域福祉推進班
- b 実践発表
 「地域福祉フォーラムの取り組みについて」
- (a) 千葉市における地域福祉フォーラムの取り組みについて
 千葉市社会福祉協議会こてはし台地区部会
 副部会長 須田 征司 氏
 常任理事 井田 耀子 氏
- (b) 千葉ブロック管内における地域福祉フォーラムの取り組みについて
 習志野市社会福祉協議会藤崎支部 支部長 野田 順子 氏
 石井 紀子 氏
 （市原市）青葉台小学校区小域福祉ネットワーク
 大崎 広光 氏
 八千代市社会福祉協議会勝田台支会
 支会長 薄井 忠彦 氏
- オ 千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（基礎研修）での説明
 県内6か所（木更津市・東金市・君津市・睦沢町・野田市・袖ヶ浦市）で
 開催したコミュニティソーシャルワーカー育成研修（基礎研修）において地
 域福祉フォーラムについて説明を行い、設置促進に取り組んだ。参加者数は
 計274名。
 ※詳細は別記を参照。
- カ 地域福祉フォーラム活動事例の紹介
 地域福祉フォーラムの設置促進を目的として、代表的な小地域福祉
 フォーラムの事例を取材し、ホームページへ掲載して情報提供を行った。
- (ア) 八千代市社会福祉協議会
 (イ) 八街市八街北地区社会福祉協議会

(ウ) 習志野市社会福祉協議会袖ヶ浦支部

キ 地域福祉フォーラムの広報啓発

本会ホームページに地域福祉フォーラムの設置状況や設置支援事業等の情報を掲載・更新し、広報啓発を行った。

ク 地域福祉フォーラム設置に係る市町村社協等訪問支援

市町村社協、地区社協等を訪問し、地域福祉フォーラムの設置促進のための助言、意見交換、情報収集等を行った。

※詳細は別記「市町村社協、地区社協、ブロック会議等の支援」を参照。

【地域福祉フォーラムの設置状況】

区分／年度	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	合計
設置箇所総数	7	13	58	89	51	35	13	24	14	18	21	7	5	355
基本	1	2	8	3	4	0	2	3	1	1	1	2	3	31
小域	6	11	50	86	47	35	11	21	13	17	20	5	2	324

(2) 千葉県介護保険関係団体協議会活動への支援

介護保険制度に係わるサービスの質の向上と正しい知識の普及に努め、千葉県における介護保険制度の発展に資することを目的に、関係22団体の会員で構成された協議会活動を円滑に推進するため、事務局機能を担うとともに必要な支援を行った。

ア 会議等の開催

(ア) 総会

期 日 平成29年5月24日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者数 会員18名、千葉県健康福祉部高齢者福祉課1名
内 容 ・平成28年度事業報告及び決算について
・平成29年度事業計画案及び予算案について

(イ) 幹事会

<第1回>

期 日 平成29年5月24日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者数 幹事18名、千葉県健康福祉部高齢者福祉課1名
内 容
a 報 告 平成29年度総会報告
b 説 明 「介護保険制度の現状と今後の展望について」
説 明 者 千葉県健康福祉部高齢者福祉課

副課長(介護保険担当) 戸田 栄子 氏

c 意見交換・情報交換

<第2回>

期 日	平成30年3月14日(水)
場 所	千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者数	幹事10名
内 容	・平成29年度事業報告案及び決算見込案について ・平成30年度事業計画案及び予算案について ・平成30年度総会について ・意見交換・情報交換

イ 研修会の開催

期 日	平成29年12月14日(木)
場 所	千葉県社会福祉センター5階大研修室
参加者数	84名(内非会員5名)
内 容	
(ア) 基調講演	「介護報酬の改定と今後の経営戦略」 (株)川原経営総合センター 経営コンサルティング部門 田中 律子 氏
(イ) 説 明	「次期千葉県高齢者福祉計画原案について」 千葉県健康福祉部高齢者福祉課 副課長 戸田 栄子 氏

2 市町村社協のガバナンスの確立及び地域福祉活動実践力向上に向けた支援強化

(1) 市町村社会福祉協議会支援の強化

市町村社会福祉協議会が、地域福祉を推進する中核組織として自らの運営基盤や関係機関・団体・住民組織とのネットワークを強化し、小地域福祉活動、在宅福祉サービス等の事業を効果的に展開できるよう、千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会の運営をはじめ、会議・研修会等を開催するとともに、情報提供事業等を通じて各市町村社会福祉協議会への支援を実施した。

ア 千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会の運営

(ア) 総 会

期 日	平成29年7月19日(水)
場 所	千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者数	53名(委任状提出を含む)
内 容	・役員を選任について ・平成28年度事業報告案及び決算案について ・平成29年度事業計画案及び予算案について

(イ) 研修会

a 第1回

※市町村社会福祉協議会会長・事務局長合同研修会として開催。

期 日 平成29年7月19日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室
出席者数 82名
内 容

(a) 講演

テーマ「市町村社会福祉協議会におけるガバナンスの強化について」

講 師：有限責任監査法人トーマツ

マネジャー 公認会計士 伊藤 誠一 氏

シニアスタッフ 中谷 さおり 氏

(b) 説明

「地域福祉をめぐる課題と社協活動に求められるもの」

千葉県社会福祉協議会 事務局長 金子 恵一

(c) 協議

「平成30年度千葉県予算に対する市町村社協からの提案・要望事項について」

b 第2回

期 日 平成29年11月6日(月)
場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室
参加者数 62名
内 容

(a) 講義

「災害時における事務局長の役割について」

熊本市社会福祉協議会 事務局長 中川 奈穂子 氏

(b) 説明

「災害ボランティアバスの旅行業法の取扱いについて」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部

千葉県ボランティア・市民活動センター 班長 佐野 将彦

「改正個人情報保護法への対応について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部 部長 川上 浩嗣

「国際医療福祉大学医学部開設に伴う献体のお願いについて」

国際医療福祉大学

医学部解剖学 准教授 林 省吾 氏

教務企画部 部長 柳 辰哉 氏

C 第3回

期 日 平成30年2月7日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室
参加者数 85名
内 容

(a) 説明

「県内社協職員による業務上横領事件の概要について」
千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部 部長 川上 浩嗣

(b) 講義

「不正経理防止の仕組みづくりとガバナンス強化について」
株式会社川原経営総合センター
福祉財務コンサルティング部 副部長 高橋 喜彦 氏
安藤 亮 氏

D 新任事務局長研修会

期 日 平成29年5月17日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室
参加者数 28名
内 容

(a) 説明

「社会福祉協議会を取り巻く状況と事務局長の役割」
千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部 部長 川上 浩嗣

(b) 鼎談

「社会福祉協議会事務局長としての心得」
木更津市社会福祉協議会 事務局長 加藤 和子 氏
千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会
副会長 石川 一美 (香取市社会福祉協議会事務局長)
千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会専門委員会
委員 山崎 泰介 (市川市社会福祉協議会事務局次長)

(ウ) 理事会

a 第1回

期 日 平成29年4月28日(金)
場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室
出席者数 10名
内 容

- (a) 役員を選任について
- (b) 副会長及び監事を選任について
- (c) 総会について
- (d) 新任事務局長研修会について
- (e) 第1回研修会について

b 第2回

期 日 平成29年9月20日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター5階中研修室
出席者数 9名
内 容

- (a) 専門委員会委員の委嘱について
- (b) 平成29年度第2回研修会について

c 第3回

期 日 平成30年3月16日(金)
場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室
出席者数 8名
内 容

- (a) 平成29年度事業報告及び決算について
- (b) 平成30年度事業計画及び予算について
- (c) 役員一斉改選について
- (d) 運営要綱の改正について

(エ) 専門委員会

期 日 平成29年9月20日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター5階中研修室
出席者数 11名
内 容 意見交換：菜の花コミュニティプランについて

イ 市町村地域福祉担当課長・市町村社協事務局長合同会議の開催

期 日 平成29年5月17日(水)
場 所 千葉県経営者会館 403号会議室
出席者数 94名(内市町村49名、市町村社協45名)
内 容

- (ア) 講演「地域共生社会の実現に向けた我が事・丸ごとの地域づくり」
労働省社会・援護局 地域福祉課

地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏

- (イ) 実践報告「多機関の協働による包括的相談支援体制構築事業の取組み」
鴨川市健康推進課 課長 牛村 隆一 氏

(ウ) 行政説明

- 説明① 「厚労省社援局関係予算(地域福祉)について」
- 説明② 「中核地域生活支援センター事業実施要綱の改正について」
- 説明③ 「成年後見制度利用促進基本計画について」

千葉県健康福祉部健康福祉指導課

- (エ) 社協説明 「平成29年度千葉県社協の地域福祉関係事業及び社協活動の方向性について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部長 川上 浩嗣

ウ 市町村社会福祉協議会地域福祉担当者研修会の開催

※市町村社会福祉協議会地域福祉・地区社協担当者スキルアップ研修
として実施

期 日 平成29年10月20日（金）
場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者数 31名
内 容

(ア) 講 義 「地区担当職員に求められる役割、特に地域をマネジメントするスキルとは何か」

講 師 作新学院大学女子短期大学部幼児教育科
教授 坪井 真 氏

(イ) ワークショップⅠ 「共有しよう」
ワークショップⅡ 「事例を使ってワークしよう」
ワールドカフェ 「事例を考えあおう」

講 師 作新学院大学女子短期大学部幼児教育科
教授 坪井 真 氏

(ウ) 講評・まとめの講義

講 師 作新学院大学女子短期大学部幼児教育科
教授 坪井 真 氏

エ 市町村地域福祉計画及び市町村地域福祉活動計画策定支援研修会の開催
(千葉県との共催)

期 日 平成30年1月10日（水）
場 所 千葉県庁本庁舎1階多目的ホール
出席者数 19市町村、17市町村社協
内 容

(ア) 「第三次千葉県地域福祉支援計画について」

千葉県健康福祉部健康福祉政策課 主幹 向 浩士 氏

(イ) 「市町村地域福祉計画の策定状況及び地域福祉計画の充実について」

千葉県健康福祉部健康福祉指導課 副主査 森 智晴 氏

(ウ) 地域福祉活動計画の策定状況について

千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部長 川上 浩嗣

(エ) 東庄町地域福祉計画について

東庄町 健康福祉課 福祉係長 高安 博文 氏

(オ) 木更津市地域福祉計画・地域福祉活動計画について

木更津市社会福祉協議会 主任主事 平野 秀樹 氏

オ 市町村社協、地区社協、ブロック会議等の支援

訪問支援

訪問調査支援事業のほか、次の市町村社協・地区社協及び県内ブロック会議等に出席し、助言、情報提供、意見交換及び運営支援等を行った。

○市町村社協

No.	訪 問 日	訪問先市町村社協
1	平成29年 4月14日(金)	千葉市社協
2	6月 8日(木)	睦沢町社協
3	8月21日(月)	多古町社協
4	8月25日(金)	睦沢町社協
5	8月25日(金)	長南町社協
6	9月27日(水)	鋸南町社協
7	10月17日(火)	長生村社協
8	10月17日(火)	御宿町社協
9	10月17日(火)	勝浦市社協
10	11月 7日(火)	神崎町社協
11	11月 7日(火)	成田市社協
12	11月 7日(火)	印西市社協
13	11月 8日(水)	横芝光町社協
14	11月 8日(水)	富里市社協
15	11月15日(水)	芝山町社協
16	11月27日(月)	白子町社協
17	11月27日(月)	長柄町社協
18	11月27日(月)	市原市社協
19	12月12日(火)	いすみ市社協
20	12月12日(火)	睦沢町社協
21	12月18日(月)	富津市社協
22	12月18日(月)	南房総市社協
23	12月20日(水)	鎌ヶ谷市社協
24	12月20日(水)	柏市社協
25	12月20日(水)	流山市社協
26	平成30年 1月12日(金)	東金市社協
27	1月18日(木)	大多喜町社協
28	1月18日(木)	袖ヶ浦市社協
29	2月 8日(木)	野田市社協
30	3月27日(火)	睦沢町社協

○県内ブロック会議等

No.	実施日	ブロック・会議名	会場
1	平成29年 7月13日(木)	東部都市社協事務研究会	成田市社協
2	8月31日(木)	袖ヶ浦市社協役職員研修会	袖ヶ浦市社協
3	9月2日(土)	松戸市社協研修	松戸商工会議所
4	9月4日(月)	印旛ブロック市町村社協相談事業研修会	白井市社協
5	9月26日(火)	君津市地区福祉推進委員研修会	君津市保健福祉センター
6	10月14日(土)	南房総リハビリテーション・ケア文化祭	鋸南町中央公民館
7	10月26日(木)	東部都市社協事務研究会	成田市
8	11月27日(月)	千葉県生協連研修会	千葉県教育会館
9	12月1日(金)	横芝光町地区社協正副会長会議	横芝光町役場
10	平成30年 1月15日(月)	松戸市内社会福祉法人研修会	松戸商工会議所
11	1月26日(金)	富津市社会福祉大会	富津市役所1階会議室
12	1月31日(水)	市原市社協役員研修会	市原市社協
13	2月2日(金)	いすみ市民生委員定例会	いすみ市役所大原庁舎
14	2月9日(金)	東金市地域福祉フォーラム活用説明	東金市社協
16	2月15日(木)	千葉県町村会定例会	オークラ千葉ホテル

カ 福祉広報担当者研修の開催

期 日 平成29年11月13日(月)
場 所 千葉県社会福祉センター 5階大研修室
参加者数 76名
内 容
(ア) 講 義 「見やすい！分かりやすい！広報紙の作り方」
(イ) 講 評 広報誌ワンポイントアドバイス
(ウ) ワーク 見出しをつけてみよう
講 師 朝日新聞社 社長室 主査 佐藤 直毅 氏

キ 千葉社協職員連絡協議会活動への支援と連携の充実

社会福祉協議会職員の資質向上と会員相互の交流を図り、社協活動の発展に資する千葉社協職員連絡協議会への支援を行った。

(ア) 会議等

a 代議員会の開催

期 日	平成29年6月16日(金)
場 所	千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数	出席代議員12名、委任状42名提出 ※当日欠席1名 その他14名(役員、事務局)
内 容	①平成28年度事業報告について ②平成28年度決算について ③平成29年度事業計画について ④平成29年度予算について ⑤役員の改選について

b 役員会の開催

(a) 第1回役員会

期 日	平成29年5月16日(火)
場 所	千葉県社会福祉センター 5階中研修室
人 数	11名
内 容	①平成28年度事業報告(案)及び決算見込(案)について ②平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について ③平成29年度代議員会について ④第54回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会 について

(b) 第2回役員会

期 日	平成29年8月9日(水)
場 所	千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数	12名
内 容	①千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会への参画につ いて ②各委員会について ③各委員会状況報告について

(c) 第3回役員会

期 日 平成29年10月27日(金)
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第2会議室
人 数 10名
内 容 ①千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会との共同事業について
②各委員会について
③各委員会状況報告について

(d) 第4回役員会

期 日 平成30年3月16日(金)
場 所 千葉県社会福祉センター 3階会議室
人 数 7名
内 容 ①平成29年度事業報告(案)及び決算見込(案)について
②平成30年度事業計画(案)及び予算(案)について

c 三役会の開催

期 日 平成29年10月27日(金)
場 所 千葉県社会福祉センター 1階会議室
人 数 4名
内 容 千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会との連携について

d 監事監査の実施

期 日 平成29年5月16日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター 1階会議室

e 階層別研修・交流委員会

(a) 第1回

期 日 平成29年8月9日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数 3名

(b) 第2回

期 日 平成29年10月27日(金)
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数 3名

f 一般研修・交流委員会

(a) 第1回

期 日 平成29年8月9日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数 4名

(b) 第2回
期 日 平成29年10月27日(金)
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数 3名

g 広報委員会

(a) 第1回
期 日 平成29年8月9日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数 4名

(b) 第2回
期 日 平成29年10月27日(水)
場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室
人 数 3名

h 平成29年度関東ブロック社協職員の会連絡会理事会

期 日 平成30年2月2日(金)
場 所 貸会議室6F(ロクエフ) 会議室B・C
さいたま市大宮区宮町1-5 銀座ビル6階
派 遣 者 2名(副会長1名、事務局1名)
内 容 ①第54回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会の報告について
②第55回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会について

(イ) 研修・交流事業

a 第54回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会への参加
期 日 平成29年7月13日(木)～14日(金)
場 所 ソニックシティビル(埼玉県さいたま市大宮区)
主 催 第54回関東ブロック郡市区町村社協職員合同研究協議会
実行委員会
埼玉県市町村社協連絡会
関東ブロック社協職員の会連絡会
共 催 埼玉県社会福祉協議会
参加人数 千葉県から28名(全体で367名)

内 容

① 7月13日（木）

- ・基調講演『『我が事・丸ごと』地域共生社会の実現に向けた取組と社協に求められる役割を考える』

講師：厚生労働省 社会・援護局 地域福祉課

地域福祉専門官 後藤 真一郎 氏

- ・分科会(千葉県が担当した分科会)

第2分科会「つながりから生まれる・生み出す財源確保のアイデア！」

【神奈川県・千葉県担当】

コーディネーター

一般社団法人 日本地域福祉ファントレージングネットワーク COMMNET

理事長 久津摩 和弘 氏

事例発表者

市川市社会福祉協議会 事務局長 鶴ヶ谷 昌彦 氏

横浜市社会福祉協議会 地域活動部 市民活動支援課 課長 吉寄 智洋 氏

- ・情報交換会

② 7月14日（金）

- ・分科会報告会

コーディネーター：立正大学 社会福祉学部 講師 川本 健太郎 氏

- ・記念講演「地域を元気にする力」

講師：落語家 三遊亭 鬼丸 氏

b 一般研修・交流事業の開催

(a) 一般研修

期 日 平成30年2月16日（金）

会 場 特定非営利活動法人館山ダルク、大房岬自然の家 他

参加人数 29名

内 容

テーマ：「経験者から聴いて知ろう！～社協職員として“依存症”への理解を深めてみませんか～」

研修①「館山ダルク視察および講演」

講師：館山ダルク関係者（施設職員および当事者3名）

研修②「房州うちわ作り体験と講話」

講師：うちわの太田屋 太田 美津江 氏

(b) 交流事業

期 日 平成30年2月16日（金）

会 場 漁師料理「たてやま」

内 容 昼食を兼ねた交流会

c 階層別研修（新任職員研修）・交流事業の開催

(a) 階層別研修（新任職員研修）

期 日 平成29年6月2日（金）

会 場 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

参加人数 57名

内 容

テーマ：「共育と協働の職場を創っていこう！」

講 師：合同会社 泉恵造研修企画工房 代表社員 泉 恵造 氏

(b) 交流事業

会 場 「やくど〜ん」

参加人数 41名

d 階層別研修（中堅職員研修）・交流事業の開催

(a) 階層別研修（中堅職員研修）

期 日 平成29年11月24日（金）

会 場 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

参加人数 20名

内 容

テーマ：「なかま」を探そう～中堅職員としての明日の自分を考える～

講 師：八街市社会福祉協議会 事務局長 綿貫 敏宏 氏

（千葉県内市町村社会福祉協議会事務局長会 会長）

(b) 交流会

会 場 炭火焼ダイニング「寿」

参加人数 16名

(ウ) 広報調査活動

a 千葉県市町村社協役員・職員名簿作成（冊子版100部・CD版60枚）

b 機関紙「なかま」の発行

第98号 発行日 平成29年9月30日（1,000部発行）

第99号 発行日 平成30年3月15日（1,000部発行）

c 機関紙「なかま」第99号にかかる取材

期 日 平成29年1月19日（金）

会 場 東金市社会福祉協議会

参加人数 6名

内 容

・各市町村社協での取り組みの紹介コーナーの取材

・職連協役員がおすすめする県内飲食店の紹介コーナーの取材

(エ) ブロック活動助成事業

助成先 長生ブロック、夷隅ブロック、山武ブロック

ク 「広がれ、こども応援の輪！」

～つくろう！ちばこども応援ネットワーク～の開催

平成28年度に実施した「広がれ、こども食堂の輪！inちば」に続く第2弾として、こどもを応援する活動につなげるきっかけづくりをすることを目的に開催した。

期 日 平成30年1月27日（土）13時15分～16時30分

場 所 船橋市中央公民館6階講堂

主 催 NPO法人ちばこどもおうえんだん、一般社団法人千葉県
社会福祉士会、社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

参加人数 252名

内 容

(ア) 講 義 「見えない貧困～今、なぜこどもの貧困なの？」

講 師 板垣 淑子氏(NHK名古屋放送局 報道番組チーフ・プロデューサー)

(イ) リレートーク 「応援しよう！こどもたちのいまと未来」

報告者 学習支援(地域の学び舎 プラット)

スクールソーシャルワーカー(松戸市教育委員会教育研究所)

こども食堂(TSUGA no わ こども食堂)

子ども・若者未来基金(ちばこどもおうえんだん)

大学生の取り組み(公益財団法人あすのば)

若者の就労支援(保健と福祉の総合相談窓口さーくる)

まとめ 板垣 淑子氏

(ウ) ポスターセッションを会場ロビーにて開催

(2) 情報提供の強化

ア 市町村社会福祉協議会重点事業等の情報提供

イ 電子メールを活用した迅速な情報提供

ウ 市町村社協活動実態調査の実施

3 地域福祉を推進する人材育成の推進

(1) コミュニティソーシャルワーカー育成研修の実施

個別支援と地域支援をつなぐ統合的なアプローチであるコミュニティソーシャルワークの援助技術の浸透を図るため、地域福祉や要援助者の自立支援を担う市町村社会福祉協議会、地域包括支援センター、中核地域生活支援センター等の専門職や小地域のリーダー層等を対象とした研修を実施した。

ア 専門研修の開催

期 日	(第1日) 平成29年 9月 6日 (水)
	(第2日) 平成29年10月28日 (土)
	(第3日) 平成29年10月29日 (日)
	(第4日) 平成29年12月 8日 (金)
	(第5日) 平成29年12月 9日 (土)
場 所	Q i b a l l (きぼーる) 他
受講者数	77名
修了者数	65名

内 容

(ア) 第1日

a 説 明

「第三次千葉県地域福祉支援計画について」

千葉県健康福祉部健康福祉政策課政策室 主幹 向 浩士 氏

b ミニシンポジウム

「ヴァルネラビリティのある人の発見と相談経路」

コーディネーター：東北福祉大学大学院教授

淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏

<発表者>

(a) 「権利擁護関係」

木更津市社会福祉協議会 法人後見専門員 西本 愛奈 氏

(b) 「生活困窮者関係」

我孫子市役所 健康福祉部社会福祉課

査察指導員 鈴木 将人 氏

(c) 「高齢者の相談・支援関係」

多古町地域包括支援センター 社会福祉士 平野 香 氏

c ワークショップ

「専門職としての自己覚知とヴァルネラビリティのある人の発見」

ファシリテーター：東北福祉大学大学院教授

淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏

d ロールプレイ
「ヴァルネラビリティのある人の相談・支援のあり方」
ファシリテーター：東北福祉大学大学院教授
淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏

e 総括・講義
「地域福祉とコミュニティソーシャルワーク」
講師：東北福祉大学大学院教授
淑徳大学大学院客員教授 大橋 謙策 氏

(イ) 第2日

講 義

「地域福祉援助技術論」

講師：早稲田大学人間科学学術院 教授 田中 英樹 氏

(ウ) 第3日

演 習

「地域福祉援助技術演習」

講師：早稲田大学人間科学学術院 教授 田中 英樹 氏

(エ) 第4日

a 講 義

「コミュニティソーシャルワークの視点と方法」

講師：日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科
准教授 菱沼 幹男 氏

b 演習・グループワーク

「地域福祉援助技術事例研究」

講師：日本社会事業大学社会福祉学部福祉計画学科
准教授 菱沼 幹男 氏

(オ) 第5日

演習・グループコンサルテーション

「事例研究」

講師：日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科
准教授 菱沼 幹男 氏

イ 基礎研修の開催

(ア) 木更津市会場

期 日 平成29年7月25日(火)

場 所 木更津市民総合福祉会館 1階市民ホール

参加者数 37名

内 容

a 講義・グループ演習

「コミュニティソーシャルワークと地域の支えあい・助けあい」

講師：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科教授 坪井 真 氏

<ファシリテーター>

(a) 木更津市社会福祉協議会 地域福祉係 主査 露崎 喜之 氏

(b) 三中学区社会福祉協議会 渉外係 新井 道夫 氏

b 説 明

「地域福祉の動向と地域福祉フォーラムの活用について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部

地域福祉推進班 班長 山口 浩敏

(イ) 東金市会場

期 日 平成29年11月17日(金)

場 所 東金文化会館 第2会議室

参加者数 81名

a 講義・グループ演習

「コミュニティソーシャルワークと地域の支えあい・助けあい」

講師：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科教授 坪井 真 氏

<ファシリテーター>

(a) 東金市社会福祉協議会 主査 石井 里佳 氏

(b) 九十九里町社会福祉協議会 主任主事 小栗山 公博 氏

(c) 山武市社会福祉協議会 主任主事 高地 抄貴 氏

b 説 明

「地域福祉の動向と地域福祉フォーラムの活用について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部

地域福祉推進班 班長 山口 浩敏

(ウ) 君津市会場

期 日 平成29年12月6日(水)

場 所 君津市生涯学習交流センター 2階多目的ホール

参加者数 50名

a 講義・グループ演習

「コミュニティソーシャルワークと地域の支えあい・助けあい」

講師：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科教授 坪井 真 氏

<ファシリテーター>

(a) 君津市社会福祉協議会 総務管理係 主事 立川 絵梨 氏

(b) 木更津市社会福祉協議会 地域福祉係 主査 露崎 喜之 氏

b 説 明

「地域福祉の動向と地域福祉フォーラムの活用について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部

地域福祉推進班 班長 山口 浩敏

(エ) 睦沢町会場

期 日 平成29年12月15日(金)

場 所 睦沢町農村環境改善センター 農事研修室

参加者数 39名

a 講義・グループ演習

「コミュニティソーシャルワークと地域の支えあい・助けあい」

講師：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科教授 坪井 真 氏

<ファシリテーター>

(a) 茂原市社会福祉協議会 地域福祉課 副主査 岩村 善史 氏

(b) 一宮町社会福祉協議会 副主査 長谷川 恵利 氏

b 説 明

「地域福祉の動向と地域福祉フォーラムの活用について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部

地域福祉推進班 班長 山口 浩敏

(オ) 野田市会場

期 日 平成30年1月19日(金)

場 所 野田市総合福祉会館 第3会議室

参加者数 38名

a 講義・グループ演習

「コミュニティソーシャルワークと地域の支えあい・助けあい」

講師：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科教授 坪井 真 氏

<ファシリテーター>

(a) 野田市社会福祉協議会 主事 逆井 友也 氏

(b) 野田市社会福祉協議会 主事補 鈴木 千尋 氏

b 説 明

「地域福祉の動向と地域福祉フォーラムの活用について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部

地域福祉推進班 班長 山口 浩敏

(カ) 袖ヶ浦市会場

期 日 平成30年1月30日(火)

場 所 袖ヶ浦市民会館 3階中ホール

参加者数 29名

a 講義・グループ演習

「コミュニティソーシャルワークと地域の支えあい・助けあい」

講師：作新学院大学女子短期大学部幼児教育科教授 坪井 真 氏

<ファシリテーター>

(a) 袖ヶ浦市社会福祉協議会 地域福祉係 副主査 岡部 匡記 氏

(b) 袖ヶ浦市社会福祉協議会 地域福祉係 副主査 久保田 由里子 氏

b 説 明

「地域福祉の動向と地域福祉フォーラムの活用について」

千葉県社会福祉協議会地域福祉推進部

地域福祉推進班 班長 山口 浩敏

ウ フォローアップ研修の開催

期 日 平成30年2月5日（月）

場 所 佐倉市志津コミュニティセンター 2階大会議室

受講者数 33名

内 容

(ア) 講 義

「CSW事例検討フレームによる事例検討の方法」

講 師 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科

准教授 菱沼 幹男 氏

(イ) 事例発表

発 表 者 佐倉市社会福祉協議会

(ウ) 事例検討（グループワーク）

コーディネーター 日本社会事業大学 社会福祉学部福祉計画学科

准教授 菱沼 幹男 氏

エ コミュニティソーシャルワーカー連絡会の運営

コミュニティソーシャルワーカー専門研修修了者680名を会員とする連絡会を運営し、メールにより会員向けに地域福祉情報や研修会等の情報提供を行った。

(2) 生活困窮者自立支援事業従事者研修の開催

ア 初任者研修

主 催 千葉県、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、
千葉県社会福祉協議会

期 日 平成29年5月15日（月）

場 所 千葉県庁中庁舎10階大会議室

受講者数 52名

内 容

(ア) 講 義 「生活困窮者自立支援制度について」

講 師 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 主事 河合 佑亮 氏

(イ) 講 義 「生活困窮者支援に必要な視点」

講 師 我孫子市役所社会福祉課 主査 松本 拓馬 氏

(ウ) グループワーク 「事例検討」「悩み事等の共有」
講 師 四街道市くらしサポートセンター「みらい」
主任相談支援員 及川 哲 氏

イ 従事者研修

主 催 千葉県、千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会、
千葉県社会福祉協議会

期 日 平成29年12月4日(月)～5日(火)

場 所 千葉県庁南庁舎2階第1会議室

受講者数 延べ130名

内 容

<1日目>

(ア) 講 義 「生活困窮者自立支援制度の動向と『わが事・丸ごと』の
地域共生社会の実現に求められる生活困窮者自立支援の
あり方」

講 師 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 主事 河合 佑亮 氏
市川市生活サポートセンターそら
主任相談支援員 朝比奈 ミカ 氏

(イ) グループワーク 「事例検討① ～子どもがいる世帯の個別支援の導
入と展開～」

講 師 我孫子市役所社会福祉課 主査 松本 拓馬 氏
さんぶくらしサポート／大網白里くらしサポート
所長・相談支援員 吉井 稔 氏
浦安市健康福祉部 社会福祉課課長補佐 梅澤 岳 氏

<2日目>

(ア) グループワーク 「就労支援」

講 師 社会福祉法人生活クラブ事業本部企画課 岩永 牧人 氏
山武市社会福祉協議会 主任主事 高地 抄貴 氏
就労準備支援部会準備会

(イ) グループワーク 「住まいの支援ってどうしてますか？」

講 師 さかえ・しすいワーク・ライフサポートセンター
いんば中核地域生活支援センターすけっと
主任相談支援員兼コーディネーター
赤堀 久里子 氏
四街道市くらしサポートセンター「みらい」
主任相談支援員 及川 哲 氏
千葉市生活自立・仕事相談センター稲毛
センター長 菊地 謙 氏

- (ウ) 全体討議 「研修のまとめ～現場に持ち返るために～」
 講師 ユニバーサル就労ネットワークちば
 副理事長 平田 智子 氏
 千葉県健康福祉部健康福祉指導課 主事 河合 佑亮 氏
 千葉県中核地域生活支援センター連絡協議会
 会長 渋沢 茂 氏
 千葉県社会福祉協議会 地域福祉推進部
 地域福祉推進班長 山口 浩敏
 千葉県生活困窮者自立支援実務者ネットワーク
 会長 大戸 優子 氏

4 福祉関係情報の発信力の強化

(1) 広報紙「福祉ちば」の発行

発行回数 年4回（174号～177号）
 発行部数 174号23,000部、175号23,000部
 176号23,000部、177号28,000部
 送付先 市町村、市町村社協、社会福祉施設、公立図書館、NPO
 法人等

(2) 第43回（平成29年度）県民福祉セミナーの開催

千葉県、千葉県共同募金会及び本会が主催する「千葉県社会福祉大会」
 に続いて、同会場にて開催した。

主催 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会
 会場 千葉県文化会館
 期日 平成29年11月14日（火）
 参加者数 一般参加者115名
 千葉県社会福祉大会参加者及び関係者1,086名
 計1,201名

ア 内容
 講演 「子どもの貧困～子どもを真ん中においた地域づくりを～」
 講師 社会活動家・法政大学教授 湯浅 誠 氏

(3) 小地域活動促進 DVD「始めてみませんか ふれあい・子育てサロン」の発行

平成27年度に作成した「ふれあいいきいきサロン活動促進 DVD」の
 第2弾として、子どもの支援や子育て支援の活動紹介・促進をテーマと
 したDVDを発行した。

作成部数 1,000部
 配布先 市町村社協、地区社協等

5 高齢者の生きがいと健康づくりの推進

長寿社会についての意識啓発を行うとともに、高齢者の生きがいと健康づくり活動を推進することにより、高齢者の福祉の増進を図り、明るく豊かで活力ある長寿社会を実現するための事業を実施した。

(1) 千葉県社会福祉協議会明るい長寿社会づくり推進機構運営協議会の開催

期 日 平成30年3月6日(火)
会 場 千葉県社会福祉センター 4階第2会議室
出席者数 6名
内 容 ・平成29年度事業報告案及び決算見込案について
・平成30年度事業計画案及び予算案について

(2) 指導者育成事業(高齢者指導者研修会派遣事業)

研 修 名

①生活支援コーディネーター研究協議会

～地域共生社会の実現に向けたこれからの地域づくり～

②支え合いをひろげる住民主体の生活支援フォーラム

期 日 ①平成29年10月18日(水) ②10月19日(木)

会 場 全国社会福祉協議会灘尾ホール(東京都千代田区)

参加者数 2名

対 象 者 千葉県たすけあい連絡会 会長・副会長

(3) 仲間づくり支援事業(地域活動情報提供事業)

高齢者等の社会参加や仲間づくりのきっかけ・機会を提供するため、県内におけるシニアサークル及びボランティア団体、NPO法人等の活動情報を本会ホームページの「ちばスマイルナビ」で発信した。

○ホームページ掲載団体数(平成30年3月31日時点)

シニアサークル	25団体
ボランティア団体	1,568団体

(4) 生きがい健康づくり等事業(ねんりんピック選手派遣事業)

高齢者のスポーツ・文化の祭典として開催された「平成29年度全国健康福祉祭あきた大会(ねんりんピック秋田2017)」に千葉県選手団を派遣した。

会 期 平成29年9月9日(土)～12日(火)

※選手団は9月8日(金)から派遣

会 場 秋田県内(全13市3町1村で開催)

参加選手数 165名(男性119名、女性46名、平均年齢67.9歳)

参加種目 23種目及び美術展

スポーツ交流大会 (10種目)	卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、 ペタンク、ゴルフ、マラソン、弓道、剣道
ふれあいスポーツ 交流大会 (10種目)	グラウンド・ゴルフ、太極拳、ウォークラリー、軟式野球、 ソフトバレーボール、サッカー、水泳、ダンススポーツ、 ラグビーフットボール、パークゴルフ
文化交流大会 (3種目)	囲碁、将棋、健康マージャン
美術展	5種目5作品(洋画、彫刻、書、工芸、写真)

(5) その他関連事業

- ア 全国健康福祉祭あきた大会担当係長会議への出席
期 日 平成29年4月20日(木)
会 場 秋田県立中央公園スポーツゾーン
- イ 平成29年度全国健康福祉祭参加選手等選考委員会の開催
期 日 平成29年5月23日(火)
会 場 千葉県社会福祉センター 5階中研修室
- ウ 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会総会への出席
＜第1回＞
期 日 平成29年6月29日(木)
会 場 芝パークホテル(東京都港区)
＜第2回＞
期 日 平成30年2月23日(金)
会 場 芝パークホテル(東京都港区)
- エ 全国健康福祉祭あきた大会千葉県選手団結団式・説明会の開催
期 日 平成29年8月29日(火)
会 場 ホテルプラザ菜の花(千葉市)
- オ 平成29年推進機構実施事業テーマ別会議
期 日 平成29年12月25日(月)、平成30年1月22日(月)
会 場 第2オカモトヤビル(東京都港区)
- カ 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会関東甲信越ブロック
会議への出席
期 日 平成29年12月1日(金)
会 場 栃木県シルバー大学校南校第2教室
- キ 平成29年度明るい長寿社会づくり推進機構職員等研修会(中級者向
け)への参加
期 日 平成29年12月14日(木)～15日(金)
会 場 味覚糖 UHA 館 TKP 浜松町 CC(東京都港区)

<2> ボランティア・市民活動センター

1 千葉県ボランティア・市民活動センターの運営

(1) 運営委員会の開催

ア (第1回)

期 日 平成29年10月2日(月)

場 所 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 14名

協 議

(ア) 平成29年度千葉県ボランティア・市民活動センター事業実施状況について
(上半期)

- a 地域共生社会の実現に向けた取組みの推進
- b 高齢者・障害者等に対する権利擁護・生活支援体制の構築
- c 大規模災害時の支援体制の構築並びに東日本大震災に係る避難者支援活動の充実

(イ) ボランティア団体県域ネットワークの課題について

イ (第2回)

期 日 平成30年3月12日(月)

場 所 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 14名

協 議

(ア) 平成29年度千葉県ボランティア・市民活動センター事業実施状況について

(イ) 平成30年度千葉県ボランティア・市民活動センター事業計画(案)について

(2) 情報の収集、提供

ア 機関誌等の発行

(ア) ボランティア・市民活動機関誌「エールちば」の発行

発 行 日 第1回目：平成29年 7月

第2回目：平成29年 9月

第3回目：平成29年11月

第4回目：平成30年 2月

発行部数 各28,000部

配 布 先 千葉県内市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、
ボランティア、NPO、一般県民等

(イ) ボランティア広報啓発用パンフレット増刷

発 行 日 平成29年8月

発行部数 2,800部

配 布 先 千葉県内市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、
生涯大学校、関係大学校、ボランティア、NPO、一般県民 等

イ 情報資料発行

(ア) ボランティア・市民活動データブックの発行

発行日 平成30年2月

発行部数 500部

配布先 千葉県内市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、
市町村ボランティア担当部課、その他関係団体 等

ウ 調査・研究

(ア) 県内社会福祉協議会ボランティアセンター関係調査の実施

(イ) 各研修会におけるアンケート調査の実施

エ 情報コーナー設置

ボランティア・市民活動情報コーナーを設置し、各種団体等の情報誌、各種資料、リーフレット等情報提供等を行った。

(3) ボランティア活動相談状況

来所・電話相談	15名
ボランティア保険等窓口受付業務	187名
貸出返却窓口業務	102名
上記以外窓口業務	112名
<u>その他</u>	<u>62名</u>
相談総件数	478名

その他（相談以外の事務連絡等）……………20,361件

(4) 預託及び配分

ア 株式会社ツルハホールディングス・クラシエホールディングス株式会社

第1回 期 日 平成29年5月30日(火)

寄贈品 車椅子 20台

寄贈先 千葉県社会福祉協議会 1台

県内市町村社協 4ヶ所 19台

第2回 期 日 平成30年3月30日(金)

寄贈品 車椅子 20台

寄贈先 千葉県社会福祉協議会 1台

県内市町村社協 5ヶ所 18台

男女共同参画センター 1台

- イ 積水ハウス株式会社東関東営業本部
- 第1回 期 日 平成29年8月23日(水)
- 寄 贈 品 うちわ160本、手ぬぐい10本
- 寄 贈 先 東日本大震災県内避難者宅等
- 第2回 期 日 平成30年1月5日(金)
- 寄 贈 品 2017カレンダー及び手帳74個
- 寄 贈 先 県ボランティアの集い参加者

(5) 資材機材の整備、貸出

ア 視聴覚ライブラリー

視聴覚ライブラリー貸出回数 9回 延べ 15本

<内訳>

ボランティア関係……………	6本	小、中、高校の授業向き…	0本
小、中、高の授業向きアニメ	0本	児童福祉関係……………	1本
地域福祉関係……………	3本	障害者福祉関係……………	0本
高齢者福祉関係……………	1本	介護、介助関係……………	0本
技能技術関係……………	0本	その他一般……………	4本
専 門……………	0本	参考資料……………	0本

イ 資材機材等貸出……………49回 (延べ 233機材)

ウ 高齢者等擬似体験用具貸出…43回 (延べ 420体)

<内訳>

シニアポーズ……………	33体	エルダートライ……………	39体
白 杖……………	106本	アイマスク……………	124枚
車 椅子……………	70台	妊婦体験……………	48体

エ 資機材の整備

(ア) 一般社団法人生命保険協会 千葉県協会よりシニアポーズ1体を受贈した。

(イ) 《再掲》株式会社ツルハホールディングス・クラシエホールディングス株式会社より車椅子2台を受贈した。

(6) 各種民間団体助成事業の実施

ア ボランティア・市民活動団体に対する助成

千葉県ボランティア連絡協議会 370,000円

イ 地域福祉、ボランティア・市民活動関係助成事業の活用促進及び紹介

(ア) 民間助成の活用促進

a 「24時間テレビ」福祉車両贈呈事業に関する協力

県内から申請のあった93団体の審査を行い、18団体を推薦した。

- b 生命保険協会千葉県協会による福祉巡回車寄贈に関する協力
被推薦団体：君津市社会福祉協議会
- c 生命保険協会千葉県協会による障害者支援団体への助成に関する協力
被推薦団体：ちば高次脳機能障害者と家族の会
- d 千葉県ゴルフ協会による車両の贈呈に関する協力
被推薦団体：成田市社会福祉協議会、八街市社会福祉協議会、
匝瑳市社会福祉協議会

(イ) 各助成機関・団体による助成事業を市町村社協、市民活動センター、NPO、
大学等に紹介

(7) ボランティア保険の普及

ア 加入手続き合計 251件 (23, 274名) 1, 870, 145円

<内訳>

(ア) ボランティア活動保険	91件 (2, 268名)	896, 250円
(イ) 大規模災害天災タイプ	13件 (26名)	25, 920円
(ウ) ボランティア行事用保険	134件 (20, 085名)	744, 665円
(エ) 福祉サービス総合補償	10件 (479名)	194, 990円
(オ) 送迎サービス補償	3件 (416名)	8, 320円

イ 事故証明の手続き 2件

(8) 市町村社会福祉協議会ボランティアセンター等への個別支援

No.	期日	事業名	主催	場所	人数
1	平成29年5月20日	三区合同防災訓練	八街市社会福祉協議会	八街市立八街北小学校	1名
2	平成29年6月20日	第1回千葉県ボランティア基金運営委員会	千葉県社会福祉協議会	千葉県ハーモニープラザ	1名
3	平成29年7月5日	昭和女子大学授業補助(講師派遣)	昭和女子大学	昭和女子大学	1名
4	平成29年7月6日	福祉施設等ボランティア受け入れ連携・連絡会議(講師派遣)	山武市社会福祉協議会	山武市成東文化会館	1名
5	平成29年7月23日	茂原市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	茂原市社会福祉協議会	茂原市総合市民センター	1名
6	平成29年8月21日	松戸市立幸谷小学校校内研修(講師派遣)	松戸市立幸谷小学校	松戸市立幸谷小学校	1名
7	平成29年8月26日	匝瑳市災害ボランティアセンター設置・運営訓練(九都県市合同防災訓練千葉県会場訓練内)	匝瑳市社協	そうさ市民ふれあいセンター	5名

8	平成 29 年 11 月 25 日	船橋市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	船橋市社会福祉協議会	船橋市総合教育センター	1 名
9	平成 29 年 12 月 15 日	千葉県ボランティア連絡協議会会長会議（講師派遣）	千葉県ボランティア連絡協議会	ホテルポートプラザ千葉	2 名
10	平成 30 年 1 月 20 日	浦安市災害ボランティア連携委員会	浦安市社会福祉協議会	浦安市総合福祉センター	1 名
11	平成 30 年 2 月 10 日	鴨川市災害ボランティアセンター立ち上げ訓練	鴨川市社会福祉協議会	鴨川市ふれあいセンター	1 名
12	平成 30 年 2 月 20 日	千葉県災害対策コーディネーターフォローアップ研修（講師派遣）	千葉県	千葉県教育会館	1 名
13	平成 30 年 2 月 23 日	松戸市災害ボランティアセンター運営研修会	松戸市社会福祉協議会	松戸市総合福祉会館	1 名
14	平成 30 年 2 月 25 日	八街市総合防災訓練	八街市	八街市立二州小学校	1 名
15	平成 30 年 2 月 25 日	浦安市災害ボランティア図上訓練	浦安市社会福祉協議会	浦安市交通・若潮公園施設	1 名
16	平成 30 年 3 月 9 日	第 2 回千葉市ボランティア基金運営委員会	千葉市社会福祉協議会	千葉市ハーモニープラザ	1 名
17	平成 30 年 3 月 11 日	八千代市災害ボランティアセンター運営訓練	八千代市社会福祉協議会	八千代市福祉センター	1 名

2 市町村ボランティアセンタースタッフ、市民活動推進者等への支援・育成

(1) ボランティアコーディネーター研修会

ア ボランティアコーディネーター研修会（基礎編）

※兼 ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会

※千葉県環境生活部県民生活・文化課との共催

期 日 1 回目 平成 30 年 2 月 2 日（金）

2 回目 平成 30 年 3 月 8 日（木）

会 場 千葉県社会福祉センター 4 階第 1 会議室

参加者 1 回目 21 名

2 回目 29 名

内 容

1 回目

(ア) 講義「ボランティア・市民活動相談者（初心者・グループ運営者）に対する相談援助について」

(イ) グループワーク「ヒアリングやマッチングを学び合う」

講師 特定非営利活動法人ディーパデモクラシー・センター

副代表理事 加納 基成 氏

2回目

(ア) 講義・ワーク「事業計画書づくりのポイント」

講師 認定特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
事務局長 鍋嶋 洋子 氏

(イ) 講義・ワーク「伝わるチラシづくりのポイントと、効果的な伝え方」

講師 認定特定非営利活動法人ちば市民活動・市民事業サポートクラブ
副代表理事 勝又 恵里子 氏

イ ボランティアコーディネーター研修（精神保健福祉編）

※千葉県精神保健福祉センターとの共催

期 日 1回目 平成30年2月14日（水）

2回目 平成30年3月6日（火）

会 場 1回目 茂原市総合市民センター4階視聴覚室

2回目 さわやか県民プラザ中会議室1

参加者 1回目 16名

2回目 28名

内 容

1回目

(ア) 講義「精神保健福祉サービス制度と支援の実際～相談支援の現場から～」

講師 障害者就業・生活支援センター長生ブリオ
センター長 山岡 功平 氏

(イ) 講演「私のリカバリーストーリー～当事者からのメッセージ～」

講師 船橋市地域生活支援センターオアシス
ピアスタッフ 桃林 洋一 氏
堀越 加津子 氏
職員 三村 尚子 氏

(ウ) ワールドカフェ「精神保健福祉ボランティア活動について

～体験と想いを共有しよう～」

進行 千葉県精神保健福祉センター

2回目

(ア) 実践報告「地域精神保健福祉ボランティア活動の実際」

講師 精神保健福祉ボランティアの会ハートシップ
代表 足立 由紀子 氏
あんだんて 代表 鈴木 圭子 氏
ビオラの会 副代表 岡田 稜子 氏
柏市社会福祉協議会
ボランティアコーディネーター 勝矢 清美 氏
柏市保健所保健予防課 精神保健福祉士 小野 剛一 氏

(イ) ワールドカフェ「精神保健福祉ボランティア活動について
～体験と想いを共有しよう」

進行 千葉県精神保健福祉センター

(2) ボランティアリーダー研修

※兼 千葉県コミュニティソーシャルワーカー育成研修（基礎研修）

以下の共通プログラムにて県内6会場で開催

ープログラム内容ー

講義・演習 「地域福祉活動の基本と実際」

講師 作新学院大学 女子短期大学部幼児教育科 教授 坪井 真 氏

ファシリテーター 市町村社会福祉協議会職員

第1回

期 日 平成29年7月25日（火）

会 場 木更津市民総合福祉会館

参加者 37名

第2回

期 日 平成29年11月17日（金）

会 場 東金文化会館

参加者 81名

第3回

期 日 平成29年12月6日（水）

会 場 君津市生涯学習交流センター

参加者 50名

第4回

期 日 平成29年12月15日（金）

会 場 睦沢町農村環境改善センター

参加者 40名

第5回

期 日 平成30年1月19日（金）

会 場 野田市総合福祉会館

参加者 38名

第6回

期 日 平成30年1月30日（火）

会 場 袖ヶ浦市市民会館

参加者 29名

(3) ボランティアセンター・市民活動支援センター合同研修会

※兼 ボランティアコーディネーター研修会（基礎編）

※千葉県環境生活部県民生活・文化課との共催

※内容は前述参照

(4) 市町村ボランティアセンター担当者連絡会議

期 日 平成30年3月1日(木)

会 場 千葉県社会福祉センター4階第1会議室

出席者 20名

内 容

(ア) 市町村ボランティアセンター間の情報共有(福祉教育)

3 ボランティア・市民活動の新たな担い手の養成及び大学との連携強化

(1) 県内大学ボランティアセンター等情報交換会の開催

期 日 平成29年12月5日(火)

会 場 千葉県社会福祉センター5階大研修室

参加者 33名(県内16大学27名、6社協6名)

内 容

ア 説明「オリンピック・パラリンピックにおける大会ボランティア、都市ボランティア養成のスケジュール及び大学、学生に期待する役割について」

(ア) 大会ボランティアについて

説明者(公財)東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

総務局ボランティア推進部ボランティア推進課

ボランティア推進チーム係長 古瀬 浩一 氏

(イ) 都市ボランティアについて

説明者 千葉県環境生活部県民生活・文化課

県民活動推進班副主査 仁平 貴子 氏

イ 意見交換

(ア) 大学がオリンピック・パラリンピック開催までに準備することについて

(イ) 閉会後も学生ボランティア活動を継続させるために必要なことについて

ウ 報告「平成29年度大学生等のボランティア・社会貢献活動推進セミナーについて」

(2) 平成29年度大学生等のボランティア・社会貢献活動推進セミナー

「千葉県学生ボランティアチャレンジ2018

～それいけ! ボランティアをするのはキミだ!!～」

県内在学・在住の9大学19名の大学生による実行委員会を設置し、セミナーの企画から開催当日の運営まで下記のとおり実施した。

実行委員選出協力校(順不同)

川村学園女子大学(6名)、敬愛大学(2名)、淑徳大学(1名)、

千葉大学(1名)、千葉科学大学(2名)、千葉工業大学(3名)、

千葉商科大学(2名)、東京成徳大学(1名)、東洋大学(1名)

アドバイザー 千葉大学国際教養学部 准教授 白川 優治 氏

ア 第1回実行委員会

期 日 平成29年10月14日(土)

場 所 千葉県社会福祉センター5階中研修室

出席者 13名

内 容

(ア) 出席者自己紹介

(イ) 実行委員会の進め方について

○委員会の目的

○昨年度のイベント「平成28年度千葉県学生ボランティアミーティング」などの紹介

○予算や役割分担

○今年度のイベント内容のイメージについて(意見交換)

○正副実行委員長について

○今後のスケジュールについて

(ウ) LINEグループ作成について

イ 第2回実行委員会

期 日 平成29年11月25日(土)

場 所 千葉大学西千葉キャンパス

出席者 16名

内 容

(ア) 本実行委員会について(委員会の目的など)

(イ) イベントの企画について

(ウ) イベントの宣伝について

(エ) 次回実行委員会について

ウ 第3回実行委員会

期 日 平成29年12月9日(土)

会 場 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 10名

内 容

(ア) イベントの企画について

(イ) イベントの宣伝(チラシ・Twitter)について

(ウ) 申し込みフォームについて

(エ) 今後の実行委員会日程について

(オ) 次回実行委員会について

エ 第4回実行委員会

期 日 平成29年12月16日(土)

会 場 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 7名

内 容

(ア) イベントの企画について

(イ) イベントの宣伝(チラシ・Twitter)について

(ウ) 申し込みフォームについて

(エ) 今後の実行委員会日程について

オ 第5回実行委員会

期 日 平成30年1月13日(土)

会 場 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 7名

内 容

(ア) 各プログラムの進捗状況の報告及び協議・確認

(イ) その他に必要な準備・役割について

(ウ) Twitterの活用について

(エ) 次回実行委員会について

カ 第6回実行委員会

期 日 平成30年2月3日(土)

会 場 千葉大学西千葉キャンパス

出席者 13名

内 容

(ア) 各プログラムの進行確認(リハーサル)

(イ) その他必要な準備・役割分担等について

(ウ) その他

○懇親会の開催について

○次回の実行委員会(振り返り会)の開催について

キ 大学生等のボランティア・社会貢献活動推進セミナー

「千葉県学生ボランティアチャレンジ2018

～それいけ! ボランティアをするのはキミだ!!～」

期 日 平成30年2月12日(月)

会 場 千葉大学西千葉キャンパス

参加者 97名(県内外17大学、16高校等) ※実行委員9大学19名含

内 容

(ア) オリエンテーション

(イ) アイスブレイク

- 「お互いを知る」「仲良くなるきっかけにする」を目的に行った。

(ウ) グループワーク

- 「自分が知っているボランティア活動」について参加者同士で話し合うことにより、ボランティアの活動分野には限りがなく、あらゆる興味をボランティアにつなげてもらうことができることを実感してもらう機会とした。

(エ) 非常食づくり体験

- 災害時に避難所でできるボランティア（支え合い）活動に目を向けてもらう仕掛けとして、昼食休憩時を利用して参加者全員にアルファ米の非常食づくりを体験してもらった。

(オ) 疑似体験

- 高齢者体験、視覚障害体験、車椅子体験、手話体験、防災グッズ作り体験の5つの疑似体験を行い、実際にボランティアとして様々な立場の方のサポートをする側になった時にどのようなことができるか、各参加者に体験を通して考えてもらう機会とした。

(カ) ボランティア活動紹介

- 学生が主体となって活動する以下5団体から活動内容等を発表してもらい、参加者が分かれて自由に発表者に質問できる時間も設けた。

【発表団体】

- 市川こども食堂
- 千葉県学生献血推進協議会
- NPO 法人ダイバーシティ工房
- 千葉大学学生団体おりがみ
- 敬愛大学教育ボランティアサークル Iris

(キ) まとめ

4 県域ボランティア活動団体、NPO等との連携強化

(1) 千葉県ボランティア連絡協議会活動の推進

千葉県ボランティア連絡協議会（加入団体26）の運営費を補助（370千円）するとともに事務局を担い、会の運営や事業の推進を支援した。

ア 運営委員会（総会）

期 日 平成29年6月8日（木）

場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室

出席者 20名

内 容

- (ア) 平成28年度事業報告及び決算報告
- (イ) 平成28年度監査報告
- (ウ) 平成29年度事業計画（案）及び予算（案）について
- (エ) その他
 - a 第37回千葉県ボランティアの集いについて
 - b 地域別研修会について
 - c 他県視察研修について

イ 会長会議

期 日 平成29年12月15日（金）

場 所 ホテルポートプラザ千葉

出席者 17名

内 容

- (ア) 「県外視察研修石巻市視察」報告
報告者 千葉県ボランティア・市民活動センター 佐野 将彦
- (イ) 地区活動報告
- (ウ) 第37回千葉県ボランティアの集いについて

ウ 事務局会議

(第1回)

期 日 平成29年6月8日（木）

場 所 千葉県社会福祉センター1階会議室

出席者 4名

内 容

- (ア) 総会にむけて

エ 第37回千葉県ボランティアの集い（県社協共催事業）

千葉県ボランティア連絡協議会と協力して県内ボランティア関係者5名からなる実行委員会を設置し、9月から1月の間、計3回の実行委員会を開催し、本集いの企画・運営を行った。

- (ア) 第37回千葉県ボランティアの集い

期 日 平成30年1月8日（月）～9日（火）

会 場 鴨川館

参加者 101名

内 容

テーマ 『思いやり、支え合うボランティア』

- a 分科会
第1分科会 「ボランティアの現状と未来」（ボランティア）

第2分科会 「高齢者って何歳から!!」(高齢者)

第3分科会 パート2「地域が主役の地域包括ケアシステムの取組」(地域福祉)

第4分科会 討論会「多世代で創る誰も取り残さない街づくり」
(街づくり)

b 自主交流会

(a) 演芸のつどい

(b) 交流サロン

c 記念講演

「勇気、元気、やる気を引き出す励ましの言葉、ペップトーク」

講師 日本コアコンディショニング協会会長

日本ペップトーク普及協会代表理事 岩崎 由純 氏

オ 地域別ボランティア研修会

印旛地区において、各地区内ボランティア関係者で実行委員会を設置して検討のうえ開催した。(実行委員会は2回開催)

(ア) 地域別(印旛地区)ボランティア研修会

期 日 平成29年9月15日(金)

場 所 成田市保健福祉館

参加者 159名

テーマ 「2025年問題・これからの生き方」～住み慣れた地域で元気に～

a 講話 「社会福祉活動にたずさわって」

講師 乗願寺住職 吉江 浄善 氏

b 分科会

(a) 「災害!! 顔の見える関係づくりとは」

(b) 「2025年問題と地域の課題」

(c) 「ボランティアに役立つ体操」

カ 県外研修

期 日 平成29年11月7日(火)～8日(水)

場 所 宮城県石巻市

参加者 11名

内 容 石巻市の復興に向けた取組について
市内見学(復興住宅 等)

キ 広報紙「ボランティアちば」の発行

発行日 平成30年3月30日(第47号)

発行部数 1,500部

(2) 千葉県おもちゃ図書館連絡会活動の推進

千葉県おもちゃ図書館連絡会（加入団体21）の事務局を担い、運営や事業の推進を支援した。

ア 総会

期 日 平成29年4月25日（火）
場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室
出席者 28名（15団体）
内 容
（ア）平成28年度事業報告及び決算について
（イ）平成29年度事業計画及び予算について
（ウ）役員改選、各おもちゃ図書館の運営状況

イ 研修会

（ア）研修会1日目

期 日 平成29年4月25日（火）
場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
参加者 25名（千葉県おもちゃ図書館連絡会加入団体13団体）
内 容
テーマ 「おもちゃ図書館と被災地の子どもたち」
講 師 NPO法人おもちゃの図書館全国連絡会副会長
荒川区社会福祉協議会地域福祉活動促進員 鈴木 訪子 氏

（イ）研修会2日目

期 日 平成29年9月29日（金）
場 所 お茶の水おりがみ会館
参加者 29名（千葉県おもちゃ図書館連絡会加入団体11団体26名、事務局3名）

ウ 連絡会

（ア）第1回おもちゃ図書館連絡会定例会

期 日 平成30年2月6日（火）
場 所 千葉県社会福祉センター3階会議室
出席者 23名

内 容

- a 平成30年度千葉県おもちゃ図書館連絡会研修会について
- b 各おもちゃ図書館の現状報告及び再来年度の研修会についての希望
- c おもちゃ図書館開館時の対応についての意見交換

エ 役員会

研修会等事業の適正な実施や次年度総会等の協議事項等について1回開催した。
引き継ぎのため、新旧役員会を1回開催した。

オ 千葉県おもちゃ図書館連絡会ニュース
年2回発行 平成29年 7月 第89号
平成29年 12月 第90号

カ 他の県域組織とのネットワークの構築
おもちゃの図書館全国連絡会の働きかけに応じ、おもちゃの図書館県連絡会事務局県市社協情報交換会に参加
期日 平成30年3月7日(水)
場所 荒川区社会福祉協議会
参加社協 群馬県、静岡県、東京都、千葉県
内容

荒川区内のおもちゃ病院及びおもちゃ図書館見学、情報交換・交流会

(3) 千葉県たすけあい協議会活動の推進

千葉県たすけあい協議会(加入団体51)の事務局を担い、会の運営を支援した。

ア 平成29年度千葉県たすけあい協議会総会及び研修会

期日 平成29年6月11日(日)
会場 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者 40名(26団体)
内容

(ア) 総会

- a 平成28年度事業報告、決算報告について
- b 平成29年度事業計画(案)、予算(案)について

(イ) 研修会

演題 「助け合い団体はサービスBに対して、どう係るか」
講師 財団法人さわやか福祉財団戦略アドバイザー 土屋 幸己 氏
参加者 58名

イ 役員会

研修や広報など各種事業の適正な実施や総会における協議事項、今後の役員体制等について協議するため、5回開催した。

ウ コーディネーター研修会

期日 平成29年9月2日(土)
場所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
参加者 40名(会員27名、非会員8名、学生5名)
内容

(ア) 対人援助・事例検討

講師 淑徳大学 准教授 山下 興一郎 氏

エ ブロック研修

(東葛ブロック)

期 日 平成29年9月26日(火)

場 所 松戸市民劇場ホール

参加者 106名

テーマ①「元気シニアに期待する～人生100年時代の生き方について～」

講 師 公益財団法人さわやか福祉財団 会長 堀田 力 氏

テーマ②「介護予防・日常生活支援事業と元気シニアの役割」

講 師 たすけあいチーバくん 代表 滑川 里美 氏

(印旛・山武ブロック研修)

期 日 平成29年11月14日(火)

場 所 公津の杜 グループ・リビング「ももとせ」

参加者 20名

テーマ “ももとせ”の発信するまちづくり

講 師 NPO法人住まい・まち研究会 理事長、建築家 夏目 幸子 氏

(県南ブロック)

期 日 平成29年11月18日(土)

場 所 袖ヶ浦市長浦公民館

参加者 26名

テーマ 地域の助け合い活動の現状と実現するための方策について

講 師 認定NPO法人 かながわ福祉移動サービスネットワーク

全国移動サービスネットワーク 理 事 石山 典 代氏

認定NPO法人 たすけあいの会ふきのとう副代表 国生 美南子氏

(京葉ブロック研修)

期 日 平成29年12月2日(土)

場 所 市川民会館

参加者 10名

テーマ 臨床美術ワークショップ

講 師 U(urayasu)de 臨床美術部 代表 多田 有美子 氏

オ 広報紙「たすけあいちば」の発行

年2回発行 平成29年10月(第53号)

平成30年 2月(第54号)

発行部数 各500部

(4) 市民活動推進に向けたNPO等との連携の強化について

ア 千葉県市民活動支援組織ネットワーク会議（2回）及び幹事会・部会（4回）へ参加

イ コープみらい きやっせ物産展2018

期 日 平成30年2月18日（日）

場 所 幕張メッセ 第9ホール

主 催 コープみらい

内 容 被災地物品の販売（宮城県の水産加工物を代理販売）
災害ボランティアセンターのパネル展示

来 場 者 約35,000名（ブース来場者 約300名）

5 地域に根ざした地域ぐるみによる福祉教育活動の積極的展開

次代を担う児童・生徒が、発達段階に応じた様々な福祉実践活動を通して豊かな心を育み、思いやりの心や助け合い・社会連帯の意識を醸成することを支援するため、県が行う小・中・高等学校を対象とした福祉教育推進校の指定に併せ、福祉コミュニティの形成に努める地区社会福祉協議会を福祉教育推進団体として指定した。

また、地域ぐるみによる福祉教育活動の展開がなされるよう福祉教育推進のための事務局機能を担い、連絡協議会活動を通じて福祉教育関係者の連携を促進するとともに、研修会や研究協議会を開催したほか、高校生介護等体験特別事業の実施等により福祉教育活動の普及・定着化を支援した。

(1) 福祉教育推進指定校状況

小中高別	指定年度 公私立別	27年度	28年度	29年度	合 計
小学校	公立	7校	11校	9校	27校
	私立	1校	1校	1校	3校
中学校	公立	5校	5校	5校	15校
	私立	1校	1校	1校	3校
高等学校	公立	4校	5校	5校	14校
	私立	1校	1校	1校	3校
合 計		19校	24校	22校	65校

(2) 福祉教育推進団体の指定

ア 二宮・飯山満地区社会福祉協議会（船橋市）

イ 手賀地区社会福祉協議会（柏市）

ウ 八街東地区社会福祉協議会（八街市）

エ 八街北地区社会福祉協議会（八街市）

オ 長南町地区社会福祉協議会連合会（長南町）

カ 波岡西地区社会福祉協議会（木更津市）

(3) 千葉県福祉教育推進連絡会議の開催

(第1回)

期 日 平成29年6月27日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者数 17名
協議・報告事項
ア 平成29年度千葉県福祉教育推進員養成研修について
イ 平成29年度千葉県福祉教育研究大会について
ウ 福祉教育の新たな取り組み検討委員会の報告について
エ 福祉教育のプログラム集作成について

(第2回)

期 日 平成29年12月19日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター5階中研修室
出席者数 13名
協議・報告事項
ア 平成29年度千葉県福祉教育推進員養成研修の評価について
イ 平成29年度千葉県福祉教育研究大会の評価について
ウ 平成29年度千葉県福祉教育サポーター集会について
エ 福祉教育プログラム〈障害編〉検討委員会について
オ 福祉教育を効果的に行うためのチェックリストについて

(第3回)

期 日 平成30年3月26日(月)
場 所 千葉県社会福祉センター5階大研修室
出席者数 13名
協議・報告事項
ア 平成30年度千葉県福祉教育推進員養成研修のプログラムについて
イ 平成30年度千葉県福祉教育研究大会のプログラムについて
ウ 福祉教育プログラム〈障害編〉検討委員会について
エ 千葉県福祉教育サポーター集会について
オ 平成30年度指定福祉教育推進校・推進団体(予定)について

(4) 千葉県福祉教育推進関係者会議の開催

期 日 平成29年4月19日(水)
場 所 Qiball(きぼーる)13階 会議室1・2・3
出席者数 94名
内 容
ア 指定書の交付
(ア) 平成29年度指定福祉教育推進校
千葉県健康福祉部健康福祉指導課課長 瀧口 弘 氏

(イ) 平成29年度指定福祉教育推進団体
千葉県社会福祉協議会副参与 鈴木 一郎

イ 事業説明

(ア) 学校・地域パッケージ指定方式について
(イ) 福祉教育推進員養成研修、福祉教育研究大会について
(ウ) 事業計画、補助金等について

説明者 千葉県社会福祉協議会
ボランティア・市民活動センター班長 佐野 将彦

(5) 福祉教育推進指定校、福祉教育推進指定団体への補助・助成

ア 福祉教育推進指定校

補助額 1校あたり：70千円
対象校数 65校（平成27年度～平成29年度指定）
補助金総額 4,550千円

イ 福祉教育推進指定団体

助成額 1団体あたり：100千円
（1指定地区内に複数団体ある場合は按分）
対象団体数 20団体（平成27年度～平成29年度指定）
助成金総額 1,500千円

(6) 千葉県福祉教育推進員養成研修の実施

ア ファーストステップ

期 日 平成29年4月19日（水）
場 所 Qiball（きぼーる）13階 会議室1・2・3
参加者数 94名

内 容

(ア) 講 義 「福祉教育概論」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 松山 毅 氏

(イ) 説 明 「学校における福祉・ボランティアに関する教育について」

説明者 千葉県教育庁教育振興部指導課指導主事 西川 徳郎 氏

(ウ) 実践発表「福祉教育実践報告」

発表者 九十九里町立豊海小学校校長 中村 正浩 氏
千葉県立小金高等学校教頭 風戸 正 氏
八千代市社会福祉協議会萱田支会会長 長岡 保 氏
和洋国府台女子中学校教諭 西山 典子 氏

コメンテーター

順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 松山 毅 氏

進 行 千葉県社会福祉協議会

ボランティア・市民活動センター班長 佐野 将彦

イ セカンドステップ

期 日 平成29年7月27日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

参加者数 45名

内 容

(ア) 講 義「学校が地域とともにすすめる福祉教育について」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 松山 毅 氏

(イ) 疑似体験「障がいを理解しよう」

講 師 市川手をつなぐ親の会 キャラバン隊『空』

(ウ) 講義・演習「今、地域の子どもたちに起きていること」

講 師 千葉県市川児童相談所所長 渡邊 直 氏

(エ) 演 習「社会福祉について知ろう」

講 師 中核地域生活支援センターがじゅまる
副センター長 宮本 正栄 氏

ウ サードステップ

期 日 平成29年8月3日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター 4階第1会議室

参加者数 38名

内 容

(ア) シンポジウム「福祉教育プログラムづくりに必要な視点」

シンポジスト

千葉県立富里高等学校教頭 松居 清明 氏

中台地区社会福祉協議会会計 福原 煦美子氏

成田高等学校附属小学校教諭 川堀 真理 氏

進 行 大網白里市社会福祉協議会事務局次長 市東 達也 氏

(イ) 演 習「福祉教育の行動計画(年間計画)をつくろう」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 松山 毅 氏

元 千葉県立船橋豊富高等学校校長 佐藤 知行 氏

大網白里市社会福祉協議会事務局次長 市東 達也 氏

ファシリテーター

千葉県立富里高等学校教頭 松居 清明 氏

中台地区社会福祉協議会会計 福原 煦美子氏

成田高等学校附属小学校教諭 川堀 真理 氏

エ ファイナルステップ(第1日)

期 日 平成29年8月18日(金)

場 所 淑徳大学千葉キャンパス

(詳細は、次項(7)千葉県福祉教育研究大会に記載)

オ ファイナルステップ (第2日)

期 日 平成29年8月23日 (水)
場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
参加者数 40名
内 容

(ア) 講 義 「豊かな福祉を育てよう

～排除しない・されない社会をつくるには～

講 師 千葉県視覚障害者協会副理事長 高梨 憲司 氏

(イ) 演 習 「これからの福祉教育を考えよう」

講 師 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 松山 毅 氏
元 千葉県立船橋豊富高等学校校長 佐藤 知行 氏

(ウ) 閉講式・修了証の交付 (30名)

(7) 千葉県福祉教育研究大会の開催

期 日 平成29年8月18日 (金)
場 所 淑徳大学千葉キャンパス
参加者数 222名
内 容

ア 報 告 「福祉教育を効果的に行うためのチェックリストについて」

報告者 順天堂大学スポーツ健康科学部准教授 松山 毅 氏

イ 基調講演 「共生社会をめざした福祉教育～障害者差別解消法から学ぶ～」

講 師 大阪教育大学教育学部教授 新崎 国広 氏

ウ 実践発表 「平成27年度指定福祉教育推進指定校」

「平成27年度指定福祉教育推進団体」

研究協議 「地域と学校が連携して福祉教育を進めるためには」

実践発表① (葛南教育事務所)

発 表	市川市立国分小学校	小林 恵子 氏
	市川市立曾谷小学校	竹内 光司 氏
	市川市立稲越小学校	松本 啓祐 氏
	市川市立東国分中学校	大久保 浩 氏
	千葉県立国分高等学校	大鷲 麻理 氏
	国分地区社会福祉協議会	尾上 悦子 氏
	曾谷地区社会福祉協議会	日光 三代治氏
		小阪 恵美子氏

コーディネーター

千葉県立千葉高等学校教諭 大橋 真也 氏

千葉県福祉教育サポーター

鎌ヶ谷市中央東地区社会福祉協議会 藤吉 峰夫 氏

実践発表② (東葛飾教育事務所)

発表 流山市立流山小学校 篠崎 治 氏
流山市立南部中学校 林原 潤 氏
千葉県立流山南高等学校 福良 智之 氏
流山中央地区社会福祉協議会 玉ノ井 新一氏

コーディネーター

社会福祉法人六親会

印西市本埜地域包括支援センター管理者 木下 知子 氏

千葉県福祉教育サポーター

柏市増尾地域ふるさと協議会文化体育部部长
小林 みつえ氏

実践発表③ (北総教育事務所)

発表 白井市立白井第二小学校 立藏 雄介 氏
白井市立白井中学校 中野 ルリ子氏
千葉県立白井高等学校 小林 康宏 氏
白井第一小学校区地区社会福祉協議会 伊藤 千恵子氏
白井第二小学校区地区社会福祉協議会 川鍋 正治 氏

コーディネーター

元 社会貢献活動企業推進協議会代表 石川 清 氏

千葉県福祉教育サポーター

元 船橋市宮本地区社会福祉協議会事務局員 鶴田 操 氏

実践発表④ (東上総教育事務所)

発表 いすみ市立夷隅小学校 酒井 千賀子氏
いすみ市立国吉中学校 井上 靖子 氏
国吉地区社会福祉協議会 石井 繁年 氏

コーディネーター

大網白里市社会福祉協議会事務局次長 市東 達也 氏

千葉県福祉教育サポーター

元 湖北地区社会福祉協議会役員 牛尾 真志 氏

実践発表⑤ (南房総教育事務所)

発表 鴨川市立長狭小学校 齊藤 裕 氏
鴨川市立長狭中学校 加藤 貴之 氏
千葉県立長狭高等学校 片桐 笑菜 氏

主基地区社会福祉協議会	石井 一巳 氏
吉尾地区社会福祉協議会	尾形 喜啓 氏
大山地区社会福祉協議会	原田 久子 氏
コーディネーター	
三中学区社会福祉協議会渉外担当	新井 道夫 氏
千葉県福祉教育サポーター	
塚田地区社会福祉協議会地域コーディネーター	
	宮田 一美 氏

実践発表⑥（私立学校）

発 表 暁星国際小学校	八木 豊和 氏
千葉明德中学校	宮下 和彦 氏
コーディネーター	
木更津総合高等学校福祉科主任	喜古 隆康 氏
千葉県福祉教育サポーター	
匝瑳市社会福祉協議会主事	高橋 永 氏

（8）福祉教育の新たな取り組み検討委員会の開催

学校・団体の指定の有無に関わらず、またいずれの市町村においても一定程度の水準にて福祉教育を推進していくための具体的な方策を検討することを目的として開催した。

（第5回）※第1～4回は平成28年度に開催

期 日	平成29年5月30日（火）
場 所	千葉県社会福祉センター5階中研修室
出席者数	5名
協議事項	ア 福祉教育の視点整理のためのチェックリストの検討について

（9）福祉教育プログラム〈障害編〉検討委員会の開催

県内の学校が効果的かつ具体的に福祉教育を推進するため、昨年度「障害者差別解消法」が施行されたことも踏まえ、学校の授業等で活用できる障害分野の福祉教育プログラムやシナリオをまとめたプログラム集等を作成することを目的に開催した。

（第1回）

期 日	平成29年11月24日（金）
場 所	千葉県社会福祉センター4階第2会議室
出席者数	8名
協議事項	福祉教育プログラム〈障害編〉の作成について

(第2回)

期 日 平成30年1月16日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター5階中研修室
出席者数 11名
協議事項 福祉教育プログラム〈障害編〉の作成について

(第3回)

期 日 平成30年3月26日(月)
場 所 千葉県社会福祉センター4階第2会議室
出席者数 11名
協議事項 福祉教育プログラム〈障害編〉の作成について

(10) 市町村社会福祉協議会、学校等への福祉教育事業訪問支援
訪問回数 延17回 (10か所)

(11) 高校生介護等体験特別事業の実施

高校生の社会福祉施設等での体験学習を通じて、青少年の社会福祉への理解と関心を高め、福祉活動への参加促進を図ることを目的に、高等学校1校を3年間指定し、介護等体験事業等を実施した。

指定校名 千葉県立船橋豊富高等学校
指定期間 平成27年度～平成29年度
補助金額 488,000円
事業内容 介護等体験活動

(12) 福祉教育推進活動報告書の作成

3年間の指定が終了した福祉教育推進指定校及び推進団体が作成した指定期間中の活動報告をまとめ、福祉教育推進指定校等に配布し、福祉教育活動の普及に努めた。

名 称 千葉県の福祉教育推進校・推進団体3か年の歩み(第39集)
作成部数 1,000部

6 改正介護保険制度における新地域支援事業への取組み

千葉県新地域支援事業推進協議会の運営支援を行うとともに、市町村が配置する生活支援コーディネーターの養成研修及びフォローアップ研修事業を本会が千葉県より受託して実施した。

(1) 千葉県新地域支援事業推進協議会の運営

ア 総会の開催

期 日 平成29年6月14日(水)
会 場 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席団体 本会を含む12団体

- 議 事 第1号議案 役員の選任について
第2号議案 平成28年度事業報告について
第3号議案 平成28年度事業決算について
第4号議案 平成29年度事業計画（案）について
第5号議案 平成29年度事業予算（案）について

イ 臨時総会の開催（書面表決）

期 日 平成30年2月21日（水）

議 事 第1号議案 平成30年度事業計画（案）の一部承認について

承認日 平成30年3月5日（月）

ウ 幹事会の開催

第1回

期 日 平成29年4月21日（金）

会 場 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 18名

議 題

（ア）平成28年度事業報告について

（イ）平成28年度事業決算について

（ウ）平成29年度事業計画（案）について

（エ）平成29年度事業予算（案）について

第2回

期 日 平成29年8月30日（水）

会 場 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 11名

議 題

（ア）平成29年度の研修企画について

（イ）生活支援体制整備アドバイザー派遣事業について

（ウ）千葉県生活支援体制整備事業実施状況等ヒアリングの実施方法について

エ 県内生活支援体制整備事業実施状況等ヒアリング結果の情報更新

昨年度本会が県内54市町村を対象に調査した生活支援体制整備事業実施状況等の情報更新を行った。

実施時期・対象市町村 平成29年9月～11月・54市町村

オ 生活支援体制整備アドバイザー派遣事業の実施

市町村が進める生活支援体制整備の取組みを支援するため、具体的な進め方や取組みについてアドバイスを行うアドバイザーを派遣した。

派遣申込件数：5件

派遣内容

- (ア) 自治体 市原市
期 日 平成29年12月18日 (月)
内 容 生活支援体制整備事業に係る勉強会
- (イ) 自治体 南房総市
期 日 平成30年1月25日 (木)
内 容 生活支援体制整備事業に係る勉強会
- (ウ) 自治体 富津市
期 日 平成30年2月28日 (水)
内 容 生活支援体制整備事業に係る勉強会
- (エ) 自治体 酒々井町
期 日 平成30年3月23日 (金)
内 容 生活支援体制整備事業に係る勉強会
- (オ) 自治体 富里市
期 日 平成30年3月27日 (火)
内 容 生活支援体制整備事業に係る勉強会

カ 生活支援体制づくりセミナー ～地域づくりの具体的手法を学ぶ～の開催

- 期 日 平成30年1月30日 (火)
会 場 千葉県教育会館501会議室
参加者 第1部 22名
第2部 51名

内 容

- (ア) 基調報告「県内の生活支援体制整備事業の現状について」
講師 千葉県新地域支援事業推進協議会
- (イ) 講義「生活支援体制整備事業をどのように進めていくか」
- (ウ) ワークショップ「地域づくりの具体的手法を学ぶ」
講師 公益財団法人さわやか福祉財団

戦略アドバイザー 土屋 幸己 氏

(2) 生活支援コーディネーター養成研修・フォローアップ研修事業の受託・実施

ア 養成研修

以下の共通プログラム(2日間コース)にて県内2会場で開催
修了者は83名(千葉県から修了証発行)

ープログラム内容ー

1日目

- (ア) 行政説明「介護保険制度について」
説明者 千葉県健康福祉部高齢者福祉課地域包括ケア推進班

- (イ) 講義・演習「生活支援コーディネーターと協議体に期待される機能と役割」
「高齢者の生活支援ニーズと生活支援サービスについて」

講師 淑徳大学総合福祉学部 准教授 山下 興一郎 氏
助け合い活動実践者

- (ウ) 事例報告「生活支援コーディネーターと協議体運営の実際」

報告者 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）

2日目

- (ア) 講義・演習「高齢者に係る地域アセスメントの手法について」
「サービス開発の方法について」

講師 日本社会事業大学社会福祉学部 准教授 菱沼 幹男 氏

第1回

期 日 平成29年10月6日（金）・8日（日）

会 場 1日目 千葉県社会福祉センター4階第1会議室

2日目 千葉県経営者会館403～406会議室

修了者 48名

第2回

期 日 平成29年11月13日（月）・19日（日）

会 場 柏市貸会議室スカイルーム大会議室

修了者 35名

イ フォローアップ研修

研修プログラムを2日間に分け、「講義・演習」及び「協議体視察」を各1回ずつ受講した者を修了者とした。

修了者は65名

ープログラム内容ー

「講義・演習」※以下の共通プログラムにて県内3会場で開催

- (ア) 講義「生活支援コーディネーターに求められる能力と役割」

講師 日本社会事業大学社会福祉学部 准教授 菱沼 幹男 氏

- (イ) 実践報告「生活支援コーディネーターの実践事例」

報告者 生活支援コーディネーター（地域支え合い推進員）

- (ウ) 情報交換・グループ討議「生活支援コーディネーターの現状と課題」

講師 日本社会事業大学社会福祉学部 准教授 菱沼 幹男 氏

第1回

期 日 平成29年12月10日（日）

会 場 Qiball 13階千葉市ビジネス支援センター会議室1～3

参加者 36名

第2回

期 日 平成30年1月20日(土)
会 場 柏市沼南社会福祉センター3階会議室1～3
参 加 者 19名

第3回

期 日 平成30年1月28日(日)
会 場 鴨川市市民会館1階会議室
参 加 者 21名

「協議体視察」※以下の共通プログラムにて県内7会場で開催

(ア) 協議体視察

(イ) 質疑応答・意見交換

進行 生活支援コーディネーター指導者養成研修修了者

第1回

期 日 平成29年10月20日(金)
会 場 佐倉市千代田・染井野ふれあいセンター1階第1会議室
参 加 者 8名

第2回

期 日 平成29年11月8日(水)
会 場 白井市保健福祉センター3階団体活動室
参 加 者 20名

第3回

期 日 平成29年11月10日(金)
会 場 柏市介護予防センターいきいきプラザ研修室
参 加 者 5名

第4回

期 日 平成29年11月17日(金)
会 場 佐倉市白井公民館2階集会室
参 加 者 7名

第5回

期 日 平成29年12月13日(水)
会 場 白井市保健福祉センター3階団体活動室
参 加 者 4名

第6回

期 日 平成29年12月14日(木)
会 場 山武市役所車庫棟第6・7会議室
参 加 者 10名

第7回

期 日 平成30年2月9日（金）
会 場 柏市介護予防センターいきいきプラザ研修室
参加者 16名

7 災害支援ボランティア活動を推進するための基盤強化

(1) 千葉県災害ボランティアセンター連絡会定例会の開催

第1回

期 日 平成29年6月22日（木）
会 場 日本赤十字社千葉県支部4階第1会議室
出席者 22名
内 容

ア 報告事項

(ア) 平成28年度千葉県災害ボランティアセンター連絡会活動報告

イ 議題

(ア) 第38回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）に係る訓練内容について

(イ) 災害派遣医療チーム（DMAT）コンシェルジュへの取り組みについて

第2回

期 日 平成29年8月10日（木）
会 場 日本赤十字社千葉県支部4階第1会議室
出席者 19名
内 容

ア 第38回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）に係る訓練内容について

イ 九州北部を中心とした豪雨災害・秋田県豪雨災害について

第3回

期 日 平成30年3月22日（木）
会 場 日本赤十字社千葉県支部4階第1会議室
出席者 18名
内 容

ア 千葉県弁護士会の加入について

イ 一般社団法人千葉県社会福祉士会の加入について

ウ 第38回九都県市合同防災訓練（匝瑳市会場）の報告について

エ 第39回九都県市合同防災訓練（勝浦市会場）の参加について

オ 千葉県災害ボランティアセンター運営マニュアルの策定について

(2) 千葉県災害ボランティアセンター運営マニュアル策定作業部会の開催

第1回

期 日 平成29年6月22日(木)

会 場 千葉県社会福祉センター4階第2会議室

出席者 16名

内 容

ア 報 告

(ア) これまでの運営マニュアル検討経過等について

イ 議 題

(ア) 今年度の運営マニュアル策定作業部会の予定について

(イ) 運営アニュアル案(H29.6.22案)について

第2回

期 日 平成29年8月10日(木)

会 場 日本赤十字社千葉県支部4階第1会議室

出席者 12名

内 容

ア 報 告

(ア) 前回部会の主な意見について

イ 議 題

(ア) 運営マニュアルの策定者等について

(イ) 運営アニュアル案(H29.8.10案)について

第3回

期 日 平成29年11月28日(火)

会 場 千葉県社会福祉センター5階中研修室

出席者 12名

内 容

ア 報 告

(ア) 前回部会の主な意見について

イ 議 題

(ア) 運営アニュアル案(H29.11.28案)について

第4回

期 日 平成29年12月26日(火)

会 場 千葉県社会福祉センター5階中研修室

出席者 12名

内 容

ア 報 告

(ア) 前回部会の主な意見について

イ 議 題

(ア) 運営アニュアル案(H29.12.26案)について

第5回

- 期 日 平成30年3月2日（金）
会 場 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
出席者 10名
内 容
ア 報 告
（ア）前回部会の主な意見について
イ 議 題
（ア）運営アニュアル案（H30.3.2案）について

（3）第38回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）への参加

ア 全体会議への参加 3回

イ 調整会議への参加 1回

ウ 第38回九都県市合同防災訓練（千葉県会場）

期 日 平成29年8月26日（土）

会 場 そうさ記念公園、匝瑳市民ふれあいセンター

参 加 者 匝瑳市、匝瑳市社会福祉協議会、匝瑳市ボランティア連絡協議会、
本連絡会、関係機関111団体（約5,000名、連絡会50名）

内 容 震災時における県や市、各防災機関の連携強化を図るために訓練を
実施。また、自主防災組織を中心とした避難所運営訓練を行うこと
により減災への備えや発災時の心得などを学習した。

本連絡会は、県災害ボランティアセンターを設置し、被災地災害ボラ
ンティアセンターからの支援要請を受けた想定のもと、立上げ・運営
支援訓練を行った。また、救援物資が集積所に運ばれる際、搬入・搬
出を行う人員が不足しており、本連絡会から人員派遣及び作業の協力
をすることとなったと想定し、搬入・搬出訓練を実施した。

（4）DMATコンシェルジュへの取り組み

医師、看護師、業務調整員（医師・看護師以外の医療職及び事務職員）で構成さ
れ、大規模災害や多傷病者が発生した事故などの現場に、急性期（おおむね48時
間以内）に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームである
DMATが被災地で迅速かつ効率的に活動できるよう、道案内、宿泊や移動手段の
確保など側面的支援を行う人材及び仕組みについて検討を開始した。

ア 関係者打合せ

期 日 平成29年5月19日（金）

場 所 千葉県庁中庁舎5階打ち合わせ室

参 加 者 【DMAT関係者】5名

【日本青年会議所千葉ブロック協議会関係者】1名

【千葉県社協】3名

内 容

- (ア) DMATについて
- (イ) これまでのロジスティックスについて
- (ウ) DMAT関係者と青年会議所との意見交換

イ DMATコンシェルジュに係る勉強会

- 期 日 平成29年12月12日(火)
- 場 所 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
- 参加者 【DMAT関係者】6名
【日本青年会議所千葉ブロック協議会関係者】6名
【千葉県社協】3名

内 容

- (ア) 首都直下地震発生時の首都圏の被害について
- (イ) DMATとロジスティックス JCとの連携
- (ウ) 災害利用におけるロジスティックス
- (エ) 首都直下地震発生時の支援DMATの動線について
- (オ) DMAT現状と課題
- (カ) DMATコンシェルジュ活動に特化した新組織について

(5) 災害ボランティアセンター運営者研修会

※兼 ボランティアコーディネーター研修(災害編)

- 期 日 平成30年2月15日(木)
- 会 場 千葉県社会福祉センター4階第1会議室
- 参加者 40名

内 容

- ア 講義Ⅰ「南関東直下地震の被害想定について」
講師 千葉県防災危機管理部 防災政策課 主幹 浅尾 一巳 氏
- イ 講義Ⅱ・グループワーク「災害VCの運営を体験しよう」
講師 一般社団法人ピースボート災害ボランティアセンター
理事 合田 茂広 氏
垣貫 紀彦 氏
公門 寛稀 氏

(6) 千葉県災害ボランティアセンター用備蓄倉庫の管理

ア 管理

県内5カ所の倉庫のうち3カ所を定期点検した。

イ 資機材の補充

匝瑳市に設置する倉庫の資機材を補充した。

(ア) 匝瑳市倉庫資機材整備状況

品名	単位	マニュアル記載数量	補充前 A	補充資機材 B	補充後 A+B
野外テント	張	5	3	2	5
発電機	台	1	1		1
角型スコップ	個	100	50	50	100
丸型スコップ	個	50	50		50
バール	個	50	50		50
ブリキバケツ	個	100	50	50	100
深型一輪車	台	20	5	5	10
折りたたみリヤカー	台	3	3		3
鉄製リヤカー	台	1	0		0
折りたたみ自転車	台	5	0		0
高圧洗浄機	台	3	3		3

8 福島県復興支援員活動の充実

平成26年度から福島県が行っている福島県外避難者支援事業を福島県から事業を受託し、本年度も引き続き4名の福島県復興支援員が東日本大震災により福島県から本県に避難している人たちへの戸別訪問をとおして生活再建に向けた支援を行った。

(1) 戸別訪問活動

千葉県内に避難をされている人たちのお宅を福島県職員とペアになって以下のとおり訪問活動を行った。

ア 訪問期間 平成29年4月～平成30年3月

イ 訪問場所 県内41市町

ウ 訪問実績 419世帯に訪問し、123世帯に面会。

(2) 県内避難者支援交流会・関係者会議等への参加

No.	期日	事業名	主催等	場所	人数
1	平成29年4月12日	平成29年度福島県復興支援関係者会議(第1回)	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会福祉協議会1階	6名
2	平成29年5月25日	平成29年度福島県復興支援関係者会議(第2回)	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会福祉協議会1階	4名
3	平成29年6月5日	東日本大震災被災者支援・交流団体の情報交換会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉市ビジネスセンター	2名
4	平成29年6月8日	東日本大震災復興支援「黄色いハンカチ」活動報告会	黄色いハンカチ	松戸市民会館	1名

5	平成 29 年 6 月 20 日	平成 29 年度生活再建拠点・復興支援員研修会	福島県・JCN	大手町サンスカイルーム	1 名
6	平成 29 年 6 月 21 日	平成 29 年度生活再建拠点・復興支援員研修会	福島県・JCN	フクラシア八重洲	2 名
7	平成 29 年 7 月 12 日	東日本大震災被災者支援・交流団体の情報交換会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉市ビジネスセンター	2 名
8	平成 29 年 8 月 2 日	復興支援員合同勉強会	福島県・JCN	NUTULUCK 飯田橋東口駅前店会議室 B	2 名
9	平成 29 年 8 月 3 日	復興庁視察打合せ	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	多世代交流拠点 おおなみこなみ	1 名
10	平成 29 年 8 月 7 日	復興庁により県外避難者支援センター視察への参加	福島県・復興庁	多世代交流拠点 おおなみこなみ	2 名
11	平成 29 年 9 月 22 日	東日本大震災支援・縁 JOY 東北 2017 実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉市ビジネス支援センター	1 名
12	平成 29 年 10 月 10 日	福島県避難者交流会「はなしすっぺ会」	松戸市ともに生きる会	松戸市常盤平 「ともに生きる会」	1 名
13	平成 29 年 10 月 22 日～10 月 23 日	福島県復興支援員千葉県・東京都合同研修会	千葉県社協・東京都復興支援員	福島県	4 名
14	平成 29 年 10 月 27 日	東日本大震災支援・縁 JOY 東北 2017 実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉市ビジネス支援センター	2 名
15	平成 29 年 10 月 30 日	平成 29 年度福島県復興支援関係者会議（第 3 回）	千葉県社会福祉協議会	千葉県社会福祉協議会 1 階	4 名
16	平成 29 年 11 月 10 日	福島県避難者交流会「はなしすっぺ会」	松戸市ともに生きる会	松戸市常盤平 「ともに生きる会」	1 名
17	平成 29 年 11 月 15 日	東日本大震災支援交流団体情報交換会・縁 JOY 東北 2017 実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉市ビジネス支援センター	2 名
18	平成 29 年 12 月 2 日	東日本大震災復興支援・縁 JOY 東北 2017	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	イオンモール幕張新都心	2 名
19	平成 29 年 12 月 6 日 12 月 7 日	福島県復興支援員研修バスツアー	福島県	福島県被災市町村	4 名
20	平成 29 年 12 月 14 日	東日本大震災復興支援・縁 JOY 東北 2017 実行委員会	ちば市民活動・市民事業サポートクラブ	千葉市ビジネス支援センター	1 名
21	平成 29 年 12 月 23 日	福島県避難者交流会	福島県	東京国際フォーラム	1 名

22	平成30年1月16日	福島県復興支援員研修	福島県・JCN	東京駅日本橋カ ンファレンスセ ンター	1名
23	平成30年3月1日	東日本大震災被災者支援額 集会および情報交換会	ちば市民活動・市民 事業サポートクラブ	千葉市ビジネス 支援センター	1名
24	平成30年3月6日	東日本被災者支援避難者相 談打合せ	福島県	多世代交流拠点 おおなみこなみ	1名

＜3＞後見支援センター

1 日常生活自立支援事業の実施体制

高齢者や障害者のうち判断能力が十分でない者に対し、福祉サービスの利用援助や日常的な金銭管理のサービスを提供する日常生活自立支援事業を実施するとともに、重度の認知症高齢者や知的障害者、精神障害者等の権利を擁護する施策である成年後見制度の利用促進を行った。

なお、事業の実施に当たっては地域住民に身近なサービス提供体制を構築するため、政令市を除く全ての市町村社会福祉協議会（53社協）へ委託して事業を実施した。

2 事業の実施状況

(1) 相談件数及び契約締結件数（平成30年3月末現在）

区 分	新規契約件数					相談件数				
	高齢者	知的障害	精神障害	その他	合計	高齢者	知的障害	精神障害	その他	合計
合 計	231	32	55	16	334	1,375	151	303	203	2,032

(2) 契約締結審査会の開催

精神科医、弁護士、司法書士、社会福祉士、学識経験者等5名の専門家による契約締結審査会を開催し、利用申込者の契約締結能力の審査等を行い契約締結の適正な確保に努めた。

開催期日	審査内容等
平成28年4月19日	審査30件・解約26件・契約変更3件・評価108件・その他2件
平成28年5月17日	審査31件・解約20件・契約変更1件・評価106件・その他4件
平成28年6月21日	審査36件・解約35件・契約変更3件・評価93件・その他2件
平成28年7月19日	審査34件・解約14件・評価114件・その他1件
平成28年8月16日	審査34件・解約19件・評価79件・その他1件
平成28年9月20日	審査29件・解約18件・契約変更2件・評価100件・その他1件
平成28年10月18日	審査31件・解約15件・契約変更1件・評価93件・その他1件
平成28年11月15日	審査34件・解約21件・評価101件・その他3件
平成28年12月20日	審査31件・解約27件・契約変更1件・評価93件
平成29年1月18日	審査20件・解約21件・契約変更2件・評価90件
平成29年2月21日	審査38件・解約35件・契約変更1件・評価91件・その他2件
平成29年3月21日	審査30件・解約20件・契約変更3件・評価105件
計	審査378件、解約271件、契約変更17件、評価1,173件、その他17件

(3) 市町村社会福祉協議会に対する訪問支援状況

月	訪問社協
11月	睦沢町 白子町 長生村 多古町 東庄町 銚子市
1月	神崎町 栄町

(4) 日常生活自立支援事業連絡会議の開催

事業の円滑な実施を図るため、千葉県後見支援センターと市町村社協が事業実施上の課題等について意見交換、情報交換等を行った。

開催期日	内 容
第1回 平成29年9月1日	○行政説明「成年後見制度利用促進基本計画について」 ○業務委託費（案）等について ○利用料の改定について ○実施要綱の改定（案）について 参加者：80名
第2回 平成30年2月22日	○業務委託費について ○生活支援員の賃金の算定方法について ○運営マニュアルの改正について ○利用料の改正について ○不祥事防止の徹底について 参加者：64名

(5) 生活支援員養成研修等の開催

利用者に直接サービスを提供する生活支援員を養成するため研修会を開催するとともに、研修受講者を生活支援員として登録した。

また生活支援員・専門員の援助技術向上のための研修会を開催した。

ア 生活支援員養成研修

開催期日	参 加 者
平成29年4月24日	生活支援員 26名、市町村社協職員 11名
平成29年6月28日	生活支援員 11名、市町村社協職員 4名
平成29年8月28日	生活支援員 11名、市町村社協職員 1名
平成29年10月26日	生活支援員 10名、市町村社協職員 0名
平成29年12月7日	生活支援員 14名、市町村社協職員 1名
平成30年2月19日	生活支援員 17名、市町村社協職員 0名
計	生活支援員 89名、市町村社協職員 17名

イ 生活支援員（登録・現任）・担当者研修

開催期日	内 容
平成 29 年 11 月 8 日	<p>講演Ⅰ 「軽犯罪を繰り返す者への再犯防止に関する取り組みについて」 講師：千葉地方検察庁 被害者支援・再犯防止推進室 社会福祉アドバイザー 大浦 明美 氏</p> <p>講演Ⅱ 「成年後見制度の概要」</p> <p>講演Ⅲ 「相続・遺言の概要」 講師：公益社団法人成年後見センター・リーガルサポート 千葉県支部 吉留 亨氏</p> <p>参加者：登録現任生活支援員、市町村社協職員 199 名</p>

ウ 新任専門員研修会

開催期日	内 容
平成 29 年 4 月 17 日	<p>事業説明 「日常生活自立支援事業について」 講師：千葉県後見支援センター</p> <p>講義・演習 「認知症高齢者の理解」 講師：淑徳大学総合福祉学部 教授 藤野 達也 氏</p> <p>参加者：専門員 19 名</p>

エ 現任専門員研修

開催期日	内 容
平成 29 年 8 月 23 日	<p>グループワーク（ケース検討・意見交換） 専門員として苦慮しているケースを各自持ち寄り、意見交換を行い、今後の支援方法を検討。</p> <p>講師：日常生活自立支援事業 千葉県契約締結審査会委員長 藤野 達也 氏（淑徳大学 教授）</p> <p>助言者：日常生活自立支援事業 千葉県契約締結審査会委員 佐久間 貴幸 氏（弁護士） 八田 秀幸 氏（司法書士） 櫻井 絢子 氏（社会福祉士）</p> <p>参加者：専門員 28 名</p>

(6) 日常生活自立支援事業の周知・利用促進

日常生活自立支援事業及び成年後見制度を解説したリーフレットを作成するとともに、他団体が主催する研修会等に本会職員を講師として派遣し、制度の周知及び利用促進を図った。

リーフレットの作成 20,000部

(7) 成年後見制度研修会の開催

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者等の判断能力が低下した方の権利を擁護する制度である成年後見制度の利用促進を目的とした研修会を開催した。

研修名／開催期日	内 容
<p>成年後見制度利用促進シンポジウム</p> <p>平成 29 年 7 月 5 日</p>	<p>講演「成年後見制度利用促進基本計画の決定を受けてーその意義と課題ー」 講師：山野目 章夫 氏（早稲田大学大学院法務研究科教授 内閣府成年後見制度利用促進委員会委員）</p> <p>シンポジウム「地域における成年後見制度利用促進の仕組みと ネットワーク構築をどう進めるか」</p> <p>コーディネーター 小池 信之 氏（一般財団法人民事法務協会顧問／弁護士）</p> <p>シンポジスト 佐久間 貴幸 氏（千葉県弁護士会） 酒井 伸明 氏（公益社団法人成年後見センター リーガルサポート千葉県支部） 高美 修次 氏（一般社団法人千葉県社会福祉士会） 鈴木 賀津也 氏（木更津市福祉部参事兼自立支援課長） 佐藤 正幸 氏（千葉市社会福祉協議会）</p> <p>コメンテーター 山野目 章夫 氏（前出）</p> <p>参加者：一般県民、福祉関係者、行政職員等 286 名</p>
<p>法人後見専門員研修会</p> <p>平成 29 年 12 月 1 日</p>	<p>講義・グループスーパービジョン 「法人後見で援助している事例に基づいて考える。」 講師：社会福祉士事務所 スペース・輪 所長 大輪 典子 氏</p> <p>参加者：社会福祉協議会法人後見専門員他 21 名</p>
<p>成年後見制度利用促進セミナー</p> <p>平成 30 年 1 月 22 日</p>	<p>講義・事例演習「地域連携ネットワークと中核機関の役割・機能」 講師：公益社団法人 あい権利擁護支援ネット 代表理事 池田 恵利子 氏／社会福祉士 川端 伸子 氏</p> <p>講義 「市町村基本計画の策定方法について」 講師：高崎健康福祉大学 社会福祉学科助教 大口 達也 氏</p> <p>参加者：市町村行政職員、地域包括支援センター職員等 104 名</p>

<p>笑って学べる成年後見制度早わかり講座</p> <p>平成30年2月25日</p>	<p>講義Ⅰ「成年後見制度の説明～概要編～」 講師：千葉県弁護士会佐久間 貴幸 氏</p> <p>講義Ⅱ「成年後見制度の説明～手続き編～」 講師：千葉県弁護士会佐久間 貴幸 氏</p> <p>「要チェック！これだけは押さえておきたいポイントは？」 講師：千葉県弁護士会佐久間 貴幸 氏</p> <p>パネルディスカッション 「成年後見制度笑百科」 パネリスト：佐久間 貴幸 氏（千葉県弁護士会） 佐々木 康人 氏（公益社団法人成年後見センター リーガルサポート千葉県支部） 奥野 不二子 氏（一般社団法人千葉県社会福祉士会） 佐藤 正幸 氏（千葉市社会福祉協議会）</p> <p>悩み相談：セラ山本（よしもとクリエイティブ・エージェンシー）</p> <p>「成年後見制度おさらいクイズ」 全体進行：セブン by セブン（よしもとクリエイティブ・エージェンシー）</p> <p>参加者：一般県民、福祉関係者、行政職員等 187名</p>
---	--

（8）関係機関連絡会議の開催

本事業に対する関係機関の理解を促進し、日常生活自立支援事業・成年後見制度に関する情報交換と相互の連携を図ることを目的に連絡会議を開催した。

開催期日 ①平成29年10月4日（火） 57名出席
②平成30年 3月9日（金） 50名出席

開催場所 千葉県社会福祉センター5階大研修室

（9）法人後見実施社協連絡会の開催

法人後見事業の円滑な実施を図るため、法人後見を実施する市町村社協等が事業実施上の課題等について意見交換、情報交換等を行った。

開催期日 平成29年12月1日（金） 24名出席
開催場所 千葉県社会福祉センター5階大研修室

（10）市町村社会福祉協議会法人後見立ち上げ支援事業の実施

法人後見実施に向けた取組みを進めるため、県内市町村社協に対し、受任体制の基盤整備に向けた支援や立ち上げ初期の運営・活動経費の助成を行った。

ア 助成先 茂原市、富里市、香取市、君津市、匝瑳市の各社協
イ 助成総額 5,000千円（5社協）

（11）弁護士、司法書士、社会福祉士紹介サービス 3件

◆福祉資金部

主な取組状況

○生活福祉資金借入申請者への相談支援や自立支援計画の作成、生活困窮者自立相談支援機関との連絡調整等を担うべく、本会及び市町村社会福祉協議会に66名の相談員を配置した。また、各々の生活困窮世帯の資金ニーズに対応すべく、新たに2,049件の資金の貸付を行い、併せて当該世帯の自立に向け、関係機関との連携を図りつつ継続支援を行った。

○生活困窮者自立支援制度と生活福祉資金貸付制度との連携推進に向け、生活福祉資金貸付事業担当者研修会の中で自立相談支援機関の相談支援員等からの実践発表を実施し、事例検討を行った。併せて、八街市の自立相談支援実施機関が実施した生活困窮者自立支援事業出張相談に職員が定例参加する等、連携に努めた。

1 社会福祉事業振興資金貸付事業

社会福祉法人等が千葉県内において設置・運営する社会福祉施設の新設、増改築及び備品購入等施設整備に対して必要な資金を融資した。

(1) 運営委員会

年月日	場 所	出席委員数	内 容
平成 29 年 5 月 15 日	千葉県社会 福祉センター	7 名	申し込み件数・金額 1 件 8,000,000 円 決定件数・金額 1 件 8,000,000 円

(2) 貸付状況

申 込 込 込 状 況			貸 付 決 定 状 況		
件数	平均単価 (円)	金 額 (円)	件数	平均単価 (円)	金 額 (円)
1	8,000,000	8,000,000	1	8,000,000	8,000,000

(3) 償還状況

償還計画額(円)	償 還 実 績 額 (円)		償還率 (%)
40,733,000	計 額中償還額	35,520,000	87.20
	繰上げ償還額	14,500,000	
	償還額合計	50,020,000	122.79

2 生活福祉資金貸付事業

低所得者・高齢者・障害者世帯等に対し、資金の貸付と必要な生活支援活動を行うことにより、当該世帯の経済的自立の助長促進を図るとともに、社会参加を推し進め、もって地域社会における在宅福祉の充実・発展に資することを目的とする。

(1) 貸付審査等運営委員会の審査開催状況

回数	年月日	申 込 決 定 状 況					
		申込 (件)	決定 (件)	不承認 (件)	辞退等 (%)	決定率 (%)	決定金額 (円)
1	平成29年4月12日	105	103	0	2	98.10	82,339,000
2	5月12日	143	139	4	0	97.20	30,384,400
3	6月13日	122	118	3	1	96.72	27,962,355
4	7月13日	133	129	3	1	96.99	38,983,401
5	8月10日	122	116	6	0	95.08	38,491,300
6	9月13日	153	151	1	1	98.69	51,358,900
7	10月13日	171	167	4	0	97.66	81,553,409
8	11月10日	194	190	4	0	97.94	91,411,700
9	12月12日	209	207	2	0	99.04	140,532,000
10	平成30年1月12日	208	196	2	10	94.23	97,013,300
11	2月13日	226	210	1	15	92.92	133,647,300
12	3月13日	335	323	3	9	96.42	181,491,172
合 計		2,121	2,049	33	39	96.61	995,168,237

(2) 総合支援資金貸付事業

失業等により生計の維持が困難となった世帯に対し、生活の安定や就業の促進を図るための生活費等の貸付を行い、世帯の自立を支援した。

<貸付決定状況>

資金種類	申 込 決 定 状 況					
	申込 (件)	決定 (件)	不承認 (件)	辞退等 (件)	決定率 (%)	決定金額 (円)
生活支援費	11	10	1	0	90.91	3,853,000
住宅入居費	1	1	0	0	100.00	114,360
一時生活再建費	2	2	0	0	100.00	332,804
合 計	14	13	1	0	92.86	4,300,164

(3) 福祉資金及び教育支援資金貸付事業

低所得者・高齢者・障害者世帯に対し、日常生活を送る上で一時的に必要と見込まれる費用（福祉資金）及び低所得世帯に属する者が学校教育法に規定する学校に就学するのに必要な経費を貸し付けた。

<貸付決定状況>

資金種類		申 込 決 定 状 況					
		申込 (件)	決定(件)	不承認 (件)	辞退等 (件)	決定率 (%)	決定金額 (円)
福祉資金	福祉費	216	206	3	7	95.37	102,015,800
	緊急小口資金	916	889	27	0	97.05	64,953,800
教育支援 資金	教育支援・支度費	802	769	2	31	95.89	557,992,300
	教育支援費	99	99	0	0	100.00	89,088,273
	就学支度費	58	57	0	1	98.28	18,134,800
合 計		2,091	2,020	32	39	96.60	832,184,973

(4) 不動産担保型生活資金貸付事業

一定の居住用の不動産を有し、将来にわたりその住+居に住み続けることを希望する低所得の高齢者世帯に対し、当該不動産を担保として生活資金の貸付を行なうことにより、その世帯の自立を支援した。

<貸付審査等運営委員会及び貸付決定状況>

回数	年月日	借入申込み状況		貸付決定状況	
		件数 (件)	金額(円)	件数 (件)	金額(円)
1	平成29年4月12日	1	9,926,000	1	9,926,000
2	7月13日	1	8,050,000	1	8,050,000
3	12月12日	1	29,078,000	1	29,078,000
4	平成30年2月13日	1	7,280,000	1	7,280,000
合 計		4	54,334,000	4	54,334,000

(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付事業

要保護の高齢者世帯に対して、不動産を担保に生活資金の貸付を行うことにより、世帯の自立と生活保護の適正化を図った。

<貸付決定状況>

月	申込件数	貸付決定件数	不承認件数	貸付決定金額(円)
平成29年 4月	5	5	0	46,809,000
6月	1	1	0	3,890,000
7月	2	2	0	9,585,100
8月	1	1	0	4,277,000
9月	1	1	0	6,041,000
10月	1	1	0	5,047,000
3月	1	1	0	28,700,000
合計	12	12	0	104,349,100

(6) 債権管理強化推進事業の実施

借受世帯のうち、償還困難世帯、長期滞納世帯等を対象に、民生委員・市町村社協を中心に実態把握を行い、関係機関等との連携した個別援助活動を行うことにより、世帯の自立と生活の安定を図るとともに償還の促進、債権管理の強化を図るため本事業を松戸市社会福祉協議会に委託した。

<事業概要>

事業名	対応内容
1 個別援助指導事業	1 滞納世帯の抽出及び分類、訪問による実態把握 2 滞納世帯への援助・指導方針の検討会議の実施 3 滞納者懇談会及び面接の実施
2 特に問題を抱えた滞納債権調査、督促、回収、支払免除等を集中的に行なう事業	1 特に問題を抱えた滞納債権の調査、督促、回収、支払免除等を集中的に行なう事業
3 その他、生活福祉資金の債権管理の強化に関する事業	1 貸付事業に関する説明書類の更新・配布 2 借受世帯のデータの詳細化 3 ケースファイルの整理 4 債権管理強化の推進に関する方針の検討

(7) 償還金支払免除・延滞利子免除

種 類		申 し 込 み 状 況		決 定 状 況	
		件数 (件)	金額等 (円)	件数 (件)	金額等 (円)
償還金 支払免除	元 金	229	104,330,878	229	104,330,878
	利 子		8,154,468		8,154,468
	延滞利子		73,736,284		73,736,284
	合 計		186,221,630		186,221,630
延滞利子免除		11	2,634,937	11	2,634,937

(8) 生活福祉資金償還状況

生活福祉資金会計準則の中で債権については健全債権と長期滞留債権に分けて管理することとなっている。(長期滞留債権とは1年以上償還金の未入金が続いている貸付金のことであり、健全債権はそれ以外の貸付金を指す)

資金名		本年度償還計画額 (円)	償 還 実 績 額 (円)	償還率 (%)
総合支援資金	健全	290,369,294	127,859,373	44.03
	長期滞留	2,421,913,115	31416,269	1.30
	計	2,712,282,409	159,275,642	5.87
生活資金	健全	430,150	430,150	100.00
	長期滞留	158,520	0	0.00
	計	588,670	430,150	73.07
更生資金	健全	4,173,190	942,860	22.59
	長期滞留	27,861,938	87,356	0.31
	計	32,035,128	1,030,216	3.22
(障害者) 更生資金	健全	558,220	527,580	94.51
	長期滞留	21,759,303	41,980	0.19
	計	22,317,523	569,560	2.55
福祉資金	健全	132,085,153	89,949,285	68.10
	長期滞留	90,677,254	3,899,481	4.30
	計	247,744,465	96,360,156	38.89
福祉資金 (住 宅)	健全	219,160	111,660	50.95
	長期滞留	7,362,828	31,790	0.43
	計	7,581,988	143,450	1.89
教育支援資金	健全	299,050,426	205,853,842	68.84
	長期滞留	128,819,658	11,268,708	8.75
	計	427,870,084	217,122,550	50.74

療養・介護等 資金	健全	1,303,150	208,250	15.98
	長期滞留	3,164,140	235,120	7.43
	計	4,467,290	443,370	9.92
災害援護資金	健全	0	0	0
	長期滞留	1,077,180	133,440	12.39
	計	1,077,180	133,440	12.39
緊急小口資金	健全	83,659,302	45,920,694	54.89
	長期滞留	127,913,225	4,644,550	3.63
	計	211,572,527	50,565,244	23.90
生活復興 支援資金	健全	2,018,840	974,590	48.27
	長期滞留	2,125,720	96,700	4.55
	計	4,144,560	1,071,290	25.85
離職者支援 資金	健全	16,928,909	3,543,056	20.93
	長期滞留	114,824,562	3,763,190	3.28
	計	131,753,471	7,306,246	5.55
計	健全債権	830,795,794	476,321,340	57.33
	長期滞留債権	2,972,639,501	58,129,974	1.96
	小 計	3,803,435,295	534,451,314	14.05
不動産担保型生 活資金	健全	0	0	-
要保護世帯向け 不動産担保型生 活資金	健全	0	0	-
合 計		3,803,435,295	534,451,314	

3 臨時特例つなぎ資金貸付事業

離職者を支援するための公的給付制度又は公的貸付制度を申請している住居のない離職者に対して、当該給付金又は貸付金の交付を受けるまでの当面の生活費を貸し付けることにより、自立を支援した。

(1) 臨時特例つなぎ資金償還状況

区 分	本年度償還計画額 (円)	償 還 実 績 額 (円)	償還率 (%)
健全債権	155,000	0	0.00
長期滞留債権	4,357,000	202,000	4.64
小 計	4,510,500	202,000	4.48

4 高齢者及び重度障害者居室等増改築・改造資金貸付事業

高齢者及び重度障害者と生計を同一にしている世帯（同居予定も含む。）に対し、当該高齢者等の専用の居室、付帯設備等を増改築・改造をするための資金を融資する制度であるが、本年度における申請はなかった。

(1) 償還状況

資金名		本年度償還計画額 (円)	償還実績額 (円)	償還率 (%)
高齢者	当年度	0	0	0.00
	過年度	12,299,370	615,980	4.63
障害者	当年度	0	0	0.00
	過年度	17,739,787	359,940	2.03
合計	当年度	0	0	0
	過年度	30,039,157	975,920	3.24
	合計	30,039,157	975,920	3.24

5 市町村社協等関係事業

(1) 生活福祉資金体制整備事業

生活福祉資金の取扱い件数の多い31市社協に対し、県社協6名と合わせて66名の相談員を配置し相談体制の強化を図った。

(2) 市町村社会福祉協議会新任貸付担当者研修会の開催

期 日 平成29年5月24日(水)・6月14日(水)・6月29日(木)

場 所 千葉県社会福祉センター5階中研修室、4階会議室

参加者数 延べ105名

内 容

(1日目)

ア 事業説明

(ア)「貸付事業に関する基礎知識」

- (1) 生活福祉資金の歴史と現状について
- (2) 市町村社協と県社協のそれぞれの役割について
- (3) 民生委員との関わりについて
- (4) 貸付事業の基礎知識
 - ・借受人、連帯借受人、連帯保証人とは 等
 - ・相談～貸付～償還～完了までの流れ 等

(イ)「各種貸付制度について」

- (1) 制度内容、貸付条件等について
- (2) 市町村社協における相談業務と事務手続きについて
- (3) 事例、その他の関連事項について
- (4) 質疑応答等

- ①緊急小口資金について
- ②福祉資金（福祉費）
- ③教育支援資金について

説明：千葉県社会福祉協議会福祉資金部

(2日目)

イ 「各種貸付制度について」

- ④不動産担保型生活資金（要保護世帯向け含む）
- ⑤総合支援資金、臨時特例つなぎ資金について
- ⑥福祉人材確保等貸付について

ウ 「自立生活支援と償還業務について」

- (1) 市町村社協における償還業務について
- (2) 償還にかかる事務について
- (3) 滞納になった場合の対応について
- (4) 自立生活支援強化事業について
- (5) 事例、その他関連事項・質疑応答 等

説明：千葉県社会福祉協議会福祉資金部

(3日目)

エ 実践報告

「市町村社協における貸付業務について」

～実践報告者～

松戸市社会福祉協議会	廣川哲也	氏
市原市社会福祉協議会	佐藤恵理子	氏
南房総市社会福祉協議会	石井友美	氏

オ 演習

「生活福祉資金における相談支援について」

講師:津田塾大学 教授 森川美絵 氏

(3) 市町村社会福祉協議会貸付担当者・相談員研修会の開催

期 日 平成29年8月30日（水）

場 所 千葉県社会福祉センター4階会議室

参加者数 28名

内 容

ア 基調説明

説明：千葉県社会福祉協議会福祉資金部

イ 基調講義

「生活福祉資金貸付制度の実態と今後のあり方調査研究から」

講師：一般社団法人北海道総合研究調査会

東京事務所 研究員 辻 京子 氏

ウ 実践講義

「特定非営利活動法人サマリアの取組について」

講師：特定非営利活動法人サマリア 代表 黒田和代 氏

- エ 演習：事例検討・グループ討議
「苦労を希望に変えたい 利用者も貸付担当・相談社も共に」
演習インストラクター：黒田和代 氏

(4) 生活困窮者自立支援事例検討会の開催

- 期 日 平成29年12月26日(火)
場 所 千葉県社会福祉センター4階会議室しす
参加者数 39名
内 容
ア 講義「基本を確認する 生活困窮者の自立を支援するために」
講師：淑徳大学 総合福祉学部社会福祉学科
准教授 山下興一郎 氏
イ 事例検討
事例提供者：野田市パーソナルサポートセンター
主任相談員 石田 勉 氏
松戸市社会福祉協議会
生活福祉資金相談員 廣川哲也 氏

(5) 市町村社協指導監査及び借受世帯生活相談会の開催

年月日	実施社協	監査	生活 相談会	年月日	実施社協	監査	生活 相談会
平成29年 10月25日	千葉市	○	—	12月20日	酒々井町	○	—
10月31日	市川市	○	○	平成30年 1月16日	栄町	○	—
11月22日	茂原市	○	○				
11月26日	習志野市	○	○	1月17日	長生村	○	—
11月25日	佐倉市	—	○	1月23日	白子町	○	—
11月28日	佐倉市	○	—	1月24日	長柄町	○	—
11月29日	鴨川市	○	—	1月30日	長南町	○	—
12月5日	鎌ヶ谷市	○	—	1月31日	大多喜町	○	—
12月6日	印西市	○	—	2月2日	御宿町	○	—
12月11日	松戸市	—	○	2月6日	鋸南町	○	—
12月12日	佐倉市	—	○	2月28日	船橋市	○	○
12月19日	大網白里市	○	—				

(6)全国・関東ブロック諸会議への参加

年月日	場 所	人数	会 議 名
平成 29 年 4 月 25 日～26 日	全社協	1 名	都道府県社協部課長会議
7 月 2 日～3 日	全社協	2 名	全国生活福祉資金貸付事業担当職員研修会
7 月 9 日～10 日	東京ビッグ サイト	1 名	民生委員制度 100 周年記念全国民生委員児童委員大会
7 月 20 日～21 日	全社協	1 名	全国生活福祉資金貸付事業担当者会議
9 月 8 日	新潟県 湯沢町	2 名	関東ブロック都県・指定都市社協生活福祉資金担当職員研修会
11 月 1 日～2 日	全社協	1 名	全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会
2 月 23 日	全社協	1 名	都道府県・指定都市社協生活困窮者自立支援事業担当者会議

6 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業

高等職業訓練促進資金給付金を活用して養成機関に在学し、看護師等就職に有利な資格の取得を目指すひとり親家庭の親に対して、養成機関への遊学準備金及び養成期間修了後に就職の際の就職準備金を貸し付けし、ひとり親家庭世帯の自立を図った。

単位：円

区 分	申請件数	申請金額	貸付決定件数	貸付決定金額
入学準備金	50	25,053,864	50	24,167,200
就職準備金	24	4,501,321	23	4,419,300

7 児童養護施設退所児童等自立支援資金貸付事業

千葉県内の児童養護施設等を入所中又は里親等に委託中の方及び児童養護施設等を退所した方又は里親委託を解除された方に対して、進学時の生活費や進学者及び就職者に家賃分の貸付け、入所中又は委託中の方又は退所後の進学種に対して資格取得に要する費用を貸付けし、円滑な自立支援を図った。

区 分	申請件数	申請金額	貸付決定件数	貸付決定金額
生活支援資金	13	17,810,000	13	17,810,000
家賃支援資金	13	16,142,800	13	16,142,800
資格取得 支援資金	17	4,077,950	17	4,077,950

◆福祉サービス事業部

主な取組状況

○「若者チャレンジ支援デュアル・システム」奨学制度は、規程集とリーフレットを、県内公立高校及び養成校に配付し周知を図るとともに個別の要請に応じて専門学校1校、大学1校、公立高等学校2校の計4校に出向き説明を行い制度周知に努めた。その結果、今年度2名の新規契約があり、3名契約中となった。

また、経営協会員法人に規程集とリーフレットを配付するとともに、県経営協HPにも掲載し周知することにより、今年度新たに8法人が賛同法人となり、計37法人から賛同を得ることができた。

○福祉のしごと就職フェア in ちばを年2回開催し、職能団体や関係機関・団体による相談コーナーを設置し福祉・介護・保育分野への就労を促進しました。参加者は、第1回696人、第2回325名となっており、前年度第1回427名、第2回275名よりも増加することができた。

＜1＞福祉施設経営支援班

1 社会福祉施設経営相談事業の推進

社会福祉施設の適正かつ安定的な経営と、施設利用者へのサービスの向上を図るために、経営相談事業を実施した。

(1) 経営相談室利用法人等の数 (単位：法人等)

経営協会員法人	経営協 非会員法人等			小計	合計
	社福法人等	社協	NPO等		
17	9	4	17	30	47

(2) 相談件数

ア 法人等の別

(単位：件)

経営協会員法人	経営協 非会員法人等			小計	合計
	社福法人等	社協	NPO等		
51	16	47	46	109	160

イ 相談の形態

(単位：件)

区分	社会福祉法人	社協	NPO等	合計
電話相談	42	0	6	48
来所相談	25	47	40	112
訪問相談	0	0	0	0
合計	67	47	46	160

(3) 施設別・相談内容別の相談件数

(単位：件)

区分	老人福祉施設	障害者施設	児童福祉施設	その他	合計
労務	14	12	2	11	39
入所者処遇	0	0	2	0	2
施設経営	7	0	0	0	7
会計・税務	23	20	1	6	50
安全衛生	0	0	0	0	0
その他	8	6	2	46	62
合計	52	38	7	63	160

2 社会福祉施設職員等退職手当共済制度の推進

独立行政法人福祉医療機構（以下「福祉医療機構」という）からの委託により、民間社会福祉施設に従事する職員が退職した場合、社会福祉施設職員等退職共済法に基づき退職手当金を支給する制度に関わる事務処理を実施した。

(1) 受理件数

加入届受理件数	3名
退職届受理件数	2,475名
その他受理件数	29件

(2) 福祉医療機構主催の社会福祉施設職員等退職手当共済事業事務打合せへの職員派遣事業の適切かつ円滑な運営を図るため、福祉医療機構主催の事務打合せへの職員の派遣を行った。

期日・会場 平成30年2月2日（金）・福祉医療機構大会議室 職員2人

3 業種別協議会の推進

業種別協議会ごとに共通事項の研究・研修を行うとともに、相互に連絡調整を図り、社会福祉事業の展開に期するための事業を実施した。

(1) 千葉県保育協議会

ア 諸会議・大会等

月日	主要内容	人員	場所
4/11	会計監査	3名	千葉県社会福祉センター

4/20	運営委員会① 1 平成 28 年度千葉県保育協議会事業報告(案)について 2 平成 28 年度千葉県保育協議会収入支出決算(案)について 3 第 60 回千葉県保育研究大会の開催について 4 平成 29 年度総会の開催について 5 平成 29 年度役員について	11 名	千葉県社会福祉センター
4/28	千葉県保育協議会会長表彰選考委員会 (支会長会議①)	14 名	千葉県社会福祉センター
4/28	常任委員会① 1 平成 28 年度千葉県保育協議会事業報告(案)について 2 平成 28 年度千葉県保育協議会収入支出決算(案)について 3 第 60 回千葉県保育研究大会の開催について 4 平成 29 年度総会の開催について 5 平成 29 年度役員(案)について	45 名	千葉県社会福祉センター
4/28	保育所問題懇話会	27 名	オークラ千葉ホテル
5/12	男女共同参画推進連携会議部会長・副部会長 打ち合わせ会	1 名	千葉県庁
5/13	千葉市保育協議会総会	1 名	青葉の森芸術文化ホール
5/16	千葉県民間保育振興会総会	1 名	京葉銀行文化プラザ
5/16	平成 29 年度保育所保育士等研修事業に係る 選考委員会	3 名	千葉県庁
5/17	第 60 回千葉県保育研究大会	430 名	オークラ千葉ホテル
5/17	平成 29 年度千葉県保育協議会総会 1 平成 28 年度千葉県保育協議会事業報告(案)及び 収入支出決算(案)の承認について 2 平成 29 年度千葉県保育協議会事業計画(案)及び 収入支出予算(案)の承認について 3 平成 29 年度千葉県保育協議会役員(案)の承認に ついて 4 千葉県保育協議会会則改訂(案)の承認について	374 名	オークラ千葉ホテル

5/23	研修委員会①	14名	千葉県社会福祉センター
5/23	保育士部会①	12名	千葉県社会福祉センター
5/24	調査・研究委員会①	6名	千葉県社会福祉センター
6/15	広報委員会①	8名	千葉県社会福祉センター
6/19	総務委員会①	4名	千葉県社会福祉センター
6/20	子育て支援事業担当者会議運営委員会	17名	千葉県社会福祉センター
6/21	第59回関東ブロック保育研究大会実行委員会①	39名	千葉県社会福祉センター
7/18	正副会長会議①	6名	千葉県社会福祉センター
7/18	関ブロ実行委員会（大会運営部）	13名	千葉県社会福祉センター
7/24	関ブロ実行委員会（分科会運営部）	11名	千葉県社会福祉センター
7/27	平成30年度県委託研修事業等に関する説明	6名	千葉県社会福祉センター
7/30	千葉未来研究会政経セミナー	6名	ホテルニューオータニ幕張
8/7	広報委員会②	9名	千葉県社会福祉センター
8/8	食育推進委員会	14名	千葉県社会福祉センター
8/8	平成30年度予算要望	4名	千葉県庁
8/8	平成30年度県委託研修事業等に関する打ち合わせ	5名	千葉県社会福祉センター
8/18	関ブロ実行委員会（広報・資料作成運営部）	6名	千葉県社会福祉センター
8/18	子育て支援事業担当者会議研修会	43名	船橋市薬円台公民館
8/28	関ブロ実行委員会（総務部）	6名	千葉県社会福祉センター
8/29	千葉県要保護児童対策協議会	1名	千葉県庁

8/30	千葉県歯・口腔保健審議会	1名	千葉県庁
9/11	千葉県社会福祉審議会	1名	ホテルプラザ菜の花
9/11	千葉県社会福祉審議会児童福祉専門分科会	1名	ホテルプラザ菜の花
9/25	予算要望（県議会）	7名	千葉県庁
9/26	調査・研究委員会②	5名	千葉県社会福祉センター
9/28	運営委員会② 1 予算対策活動について 2 第62回千葉県保育園振興大会について 3 平成29年度保育士・保育教諭懇談会について 4 第59回関東ブロック保育研究大会について	11名	千葉県社会福祉センター
9/28	常任委員会② 1 予算対策活動について 2 第62回千葉県保育園振興大会について 3 平成29年度保育士・保育教諭懇談会について 4 第59回関東ブロック保育研究大会について	37名	千葉県社会福祉センター
9/28	民間施設長部会	10名	千葉県社会福祉センター
10/3	自由民主党千葉県支部連合会	1名	京成ホテル ミラマーレ
10/18	次世代育成支援対策千葉県協議会	1名	千葉市ビジネスセンター
10/18	学校安全業務運営会議	1名	千葉県医師会館
10/23	正副会長会議②	3名	千葉県社会福祉センター
11/9	千葉県男女共同参画推進連携会議 第1回産業部会	1名	千葉市生涯学習センター
11/14	千葉県保育士等キャリアアップ研修企画検討会	1名	山崎製パン企業年金基金会館
11/15	調査・研究委員会③	6名	千葉県社会福祉センター
11/16	運営委員会③ 第62回千葉県保育園振興大会について	13名	千葉県社会福祉センター

11/16	常任委員会③ 第 62 回千葉県保育園振興大会について	39 名	千葉県社会福祉センター
11/16	第 62 回千葉県保育園振興大会実行委員会	41 名	千葉県社会福祉センター
11/18	市川市子ども・子育て支援施設大会	1 名	行徳文化ホール I & I
11/20	千葉県保育士等キャリアアップ研修企画検討会	1 名	山崎製パン企業年金基金会館
11/21	ふるさと創生の集い	1 名	ホテルニューオータニ幕張
11/25	船橋市保育協議会職員大会	1 名	船橋市民文化ホール
11/27	広報委員会③	9 名	千葉県社会福祉センター
11/27	千葉県男女共同参画推進連携会議 地域・教育合同部会	1 名	千葉県庁
11/28	第 2 回千葉県歯・口腔保健審議会	1 名	千葉商工会議所
12/3	第 62 回千葉県保育園振興大会	1750 名	千葉県文化会館
12/19	支会長会議②	11 名	千葉県社会福祉センター
12/19	千葉県民間保育所運営指導員連絡協議会	2 名	千葉県社会福祉センター
平成 30 年			
1/10	第 59 回関東ブロック保育研究大会会場下見	9 名	幕張メッセ国際会議場他
1/10	正副会長会議③	5 名	幕張メッセ国際会議場
1/23	子育て支援事業運営代表者会議③	15 名	千葉県社会福祉センター
1/29	保育士部会②	11 名	千葉県社会福祉センター
1/29	研修委員会②	14 名	千葉県社会福祉センター
1/31	保育専門指導員連絡協議会	10 名	千葉県社会福祉センター
1/31	支会長会議③	15 名	千葉県社会福祉センター

2/5	広報委員会④	9名	千葉県社会福祉センター
2/15	調査・研究委員会④	6名	千葉県社会福祉センター
2/16	関ブロ大会準備委員会①	10名	千葉県社会福祉センター
2/16	関ブロ大会実行委員会②	37名	千葉県社会福祉センター
2/21	保育士・保育教諭懇談会	29名	千葉県社会福祉センター
2/24	千葉市民間保育園協議会保育大会	1名	カンデオホテル千葉
3/12	中間監査	3名	千葉県社会福祉センター
3/15	運営委員会④ 1 平成 29 年度収入支出補正予算（案）について 2 平成 30 年度事業計画（案）について 3 平成 30 年度収入支出当初予算（案）について 4 平成 30 年度総会（案）について 5 第 61 回千葉県保育研究大会（案）について	10名	千葉県社会福祉センター
3/15	常任委員会④ 1 平成 29 年度収入支出補正予算（案）について 2 平成 30 年度事業計画（案）について 3 平成 30 年度収入支出当初予算（案）について 4 平成 30 年度総会（案）について 5 第 61 回千葉県保育研究大会（案）について	41名	千葉県社会福祉センター
3/16	平成 30 年度保育所保育士等研修事業、平成 30 年度 千葉県保育所等巡回支援事業に係る選考委員会	4名	千葉県教育会館
3/23	千葉県慢性疾病児童等地域支援協議会	1名	千葉県庁
3/29	千葉県地域福祉支援計画策定・推進協議会	1名	千葉県庁

イ 全国・関ブロ関係会議等

月 日	主 要 内 容	人 員	場 所
5/18	平成 29 年度第 1 回全国保育士会委員総会	1 名	全国社会福祉協議会
5/19	全国保育協議会第 1 回協議員総会	2 名	全国社会福祉協議会
5/19	平成 29 年公立保育所等懇談会（第 1 回）	1 名	全国社会福祉協議会
5/19	第 1 回 関東ブロック保育協議会会長会	2 名	商工会館
6/8	第 2 回 関東ブロック保育協議会会長会	1 名	ホテル・テラス・ザ・ガーデン水戸
7/6 ～7	第 58 回関東ブロック保育研究大会	11 名	茨城県水戸市
8/2 ～3	全国保育士会平成 29 年度食育推進研修会	1 名	全国社会福祉協議会
9/7 ～8	平成 29 年度関東ブロック保育事業連絡協議会	3 名	神奈川県川崎市
10/25	全国保育士会委員連絡会議	1 名	ホークスカナルパークホテル富山
10/26 ～27	第 51 回全国保育士会研究大会	2 名	オーパード・ホール(富山)
12/7 ～8	全国保育組織正副会長等会議	3 名	全国社会福祉協議会
3/12 ～13	都道府県・指定都市保育士会正副会長セミナー	2 名	全国社会福祉協議会
3/13	全国保育士会委員総会	1 名	全国社会福祉協議会
3/14	全国保育協議会 第 2 回協議員総会	1 名	全国社会福祉協議会

ウ 保育所職員資質・技術（研修）事業

（ア）保育所長研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
保育所長研修会	6/29	千 葉 市 県 自 治 会 館	158名	<p>1【講義】 「子ども達をとりまく現状について」 松戸市役所 総合政策部兼こども部兼 教育委員会学校教育部 審議監 胡内 敦司 氏</p> <p>2【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>3【講義Ⅱ】 「子どもと家庭（保護者）の支援」 立正大学 社会福祉学部 教授 大竹智 氏</p> <p>4【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>5【行政説明】 「千葉県における保育のビジョン」 千葉県健康福祉部子育て支援課保育推進班</p> <p>6【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員</p>

(イ) 保育士研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
初級保育士研修会	6/1 ～6/2	鴨 川 市 鴨川三日月 ホテル	158名	<p>1【基調講演】 「千葉県保育協議会の組織・活動・理念について」 千葉県保育協議会 圓藤弘典 会長</p> <p>2【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>3【講義Ⅰ】 「笑顔はじける楽しい保育」 ～子ども一人ひとりの思いを大切に～ 千葉県保育協議会 保育専門指導員 鈴木千鶴子</p> <p>4【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>5【実技】 「保育に活用できるレクリエーション技法」 千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>6【演習】 「話し合いの中から見えてくるもの」 千葉県保育協議会 保育専門指導員 松山益代</p> <p>7【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>8【講義Ⅱ】 「一人ひとりと向き合う保育」 ～明日からの保育を楽しむために～ 学校法人袋山学園 しらこぼと幼稚園 園長 菊地政隆 氏</p> <p>9【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p>
中堅保育士研修会 (経験 15 年未満)	7/25	千 葉 市 県自治会館	138名	<p>1【演習】 「保育をかたり合おう」 千葉県保育協議会 保育専門指導員 松山益代</p> <p>2【講義】 「保育の中の表現活動 ～子どもが主体的にかかわる造形活動づくり～」 千葉大学 教育学部 准教授 小橋暁子 氏</p> <p>3【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p>

主任保育士研修会	9/5 ～9/6	鴨川市 鴨川館	119名	<p>1【講義Ⅰ】 「生きる力の基礎を培う保育」 ～新保育所保育指針から～ 千葉県保育協議会 会長 圓藤弘典</p> <p>2【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>3【講義Ⅱ】 「幼小の接続をどう進めるか」 千葉敬愛短期大学学長 明石要一 氏</p> <p>4【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>5【講義Ⅲ】 「自分を知る 相手を知る」 千葉県保育協議会 保育専門指導員 鈴木千鶴子</p> <p>6【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p> <p>7【講義Ⅳ】 「子どもと保護者の心のケア」 日本抱っこ法協会理事 阿部優美 氏</p> <p>8【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p>
＜県保協自主研修＞				
中堅保育士研修会 (経験15年以上)	8/9	千葉市 県自治会館	142名	<p>1【講義Ⅰ】 指導者としての心がまえ ・立場への自覚を持つ ・部下・後輩成長と指導者の影響力</p> <p>2【演習Ⅰ】 グループ討議 ・経験分析</p> <p>3【講義Ⅱ】 指導スキルとしての「ほめる」「叱る」 ・基盤となるのは人間関係・信頼関係 ・目的を意識した表現を心がける</p> <p>4【講義Ⅲ】 「ほめる」ことの意義と方法 ・「ほめる」ことの効果 ・効果的に「ほめる」ためのポイント</p>

			<p>5【演習2】 グループ演習 ・「ほめ方」実践トレーニング</p> <p>6【講義Ⅳ】 「叱る」ことの意義と方法 ・指導意図に基づいて叱る ・効果的に「叱る」ためのポイント</p> <p>7【演習3】 グループ演習 ・矯正指導トレーニング</p> <p>8【講義Ⅴ】 さらに信頼される指導者をめざして ・周囲に学ぶ姿勢 ・常に自分を振り返ることの意義 ・まとめ 株式会社 話し方教育センター 講師 久保康子 氏</p> <p>9【ふりかえり】千葉県保育協議会 研修委員</p>
--	--	--	--

(ウ) 障害児保育担当者研修会

期 日	場 所	参加者	内 容
9/21	千 葉 市 県自治会館	185名	<p>1【講義】 「障害児保育について」 淑徳大学発達臨床研究センター 教育福祉学科 助教 池畑美恵子 氏</p> <p>2【実践発表及び意見交換】 「障害児保育に関する取り組み」 ○安房支会 ○夷隅支会 ○長生支会</p> <p>3【総括】 助言者：千葉県保育協議会 鈴木千鶴子 保育専門指導員</p> <p>4【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員</p>

(エ) 乳児保育・健康管理研修会

期 日	場 所	参加者	内 容
11/15	千 葉 市 県自治会館	192名	<p>1 「乳児の発達」 ～口腔機能について～ 東京歯科大学 口腔健康科学講座 摂食嚥下リハビリテーション研究室 教授 石田瞭 氏</p> <p>2 【実践発表及び意見交換】 「乳児保育に関する取り組み」 ○市原支会 ○東葛支会 ○市川支会</p> <p>3 【総括】 千葉県保育協議会 保育専門指 早坂恵子</p> <p>4 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員</p>

(オ) 食育推進担当者研修会

名 称	期 日	場 所	参加者	内 容
アレルギー研修会	10/20	千 葉 市 美 浜 文 化 ホ ー ル	185名	<p>1 【講義Ⅰ】 「アレルギー児の食生活を考え直す」 戸板女子短期大学 食物栄養科 教授 増野弥生 氏</p> <p>2 【講義Ⅱ】 「最新のアレルギー対応について」 千葉大学大学院 医学研究院 小児病態学 教授 下条直樹 氏</p> <p>3 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員</p>
< 県保協自主研修 >				
食育推進 担当者研修会	1/19	千 葉 市 県自治会館	100名	<p>1 【グループディスカッション】 「多職種間の連携で取り組む食育」 千葉県保育協議会 保育士部会長 服部明子</p> <p>2 【報告】 「平成29年度全国食育推進研修会 研修内容報告」 全国保育士会食育推進委員 (千葉県代表者) 田中誠</p> <p>3 【講義】 「心を癒し・心を育てる食育」 聖徳大学・大学院 児童学部、 人間栄養学部 兼任講師 (前教授) 臨床心理士 室田洋子 氏</p> <p>4 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員</p>

(カ) 子育て支援事業研修会

期 日	場 所	参加者	内 容
11/1	千 葉 市 県 自 治 会 館	106名	<p>1【講義】 「寝る子・遊ぶ子・食べる子・元気な子」 社会福祉法人喜育園 山東こども園 園長 村上千幸 氏 (日本子ども・子育て支援センター連絡協議会事務局長)</p> <p>2【演習】グループワーク 「保育・子育て支援につなげる」 千葉県保育協議会 保育専門指導員 鈴木千鶴子 甲斐 恵美 山崎 久江</p> <p>3【まとめ】 千葉県保育協議会 保育専門指導員</p>
<p><県保協自主研修> (主管：子育て支援事業担当者会議)</p>			
9/22	千 葉 県 社 会 福 祉 セ ン タ ー	64名	<p>1【講演・演習】 「子育て支援者の役割 ～保護者支援とその対応～」 一般社団法人日本保育者支援協会 子ども総合研究所 所長 新保庄三 氏</p> <p>2【ふりかえり】 千葉県保育専門指導員 甲斐恵美、鈴木千鶴子、山崎久江</p>
2/7	千 葉 県 社 会 福 祉 セ ン タ ー	83名	<p>1【講義】 「様々な拠点事業のあり方」 —そこからの発想— 玉川大学大学院 教育学研究科 教授 大豆生田 啓友 氏</p> <p>2【演習Ⅰ】 「センター・広場で人気のお薦め手作りおもちゃ」</p> <p>3【演習Ⅲ】 「喜びのある子育てとは？ 私達のできること」 千葉県保育専門指導員 甲斐恵美、鈴木千鶴子、山崎久江</p> <p>4【ふりかえり】</p>

その他 運営代表者会議の開催 3回

(キ) 病児・病後児保育研修会

期 日	場 所	参加者	内 容
10/5	千 葉 市 県 自 治 会 館	88 名	1 【講義】 「病気と予防について」 三育学院大学看護学部看護学科 講師 緑川喜久代 氏 2 【情報交換】 グループ討議 「病児・病後児保育について」 千葉県保育協議会 保育専門指導員 服部明子 3 【講義Ⅱ】 「病児・病後児について」 まなこどもクリニック 院長 原木真名 氏 4 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

(ク) 新しい保育制度に関する研修会

期 日	場 所	参加者	内 容
10/18	千 葉 市 県 自 治 会 館	171 名	1 【講義】 「改定・保育所保育指針について」 淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 教授 柏女霊峰 氏 2 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員 3 【講義Ⅱ】 「アクティブ・ラーニング」 千葉県保育協議会 会長 圓藤弘典 4 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

(ケ) リスクマネジメント研修会

期 日	場 所	参加者	内 容
11/11	匝瑳市 匝瑳市民 ふれあいセンター	54 名	1 【講義Ⅰ】 「園での安全・危機管理」 株式会社アイギス 2 【講義Ⅱ】 「保育所（園）での不審者対応について」 匝瑳警察署生活安全課 3 【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

11/18	柏市 柏の葉カフアレ ンセンター	46名	1【講義Ⅰ】 「園での安全・危機管理」 株式会社アイギス 2【講義Ⅱ】 「保育所（園）での不審者対応について」 柏警察署生活安全課 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員
11/25	千葉市 蘇我コミュニ ティセンター	58名	1【講義Ⅰ】 「園での安全・危機管理」 株式会社アイギス 2【講義Ⅱ】 「保育所（園）での不審者対応について」 千葉中央警察署生活安全課 3【ふりかえり】 千葉県保育協議会 研修委員

(コ) 保育内容研修会

支会	期日	場所	人数	内容
東葛	7/3	我孫子市生涯学習センター 「アビスタ」ホール	133	気になるこどもの保護者支援 淑徳大学 総合福祉学部 准教授 松浦俊弥氏
市川	1/31	市川市教育会館	36	小児の口腔の成長・発達について ～お口の成長に合わせた食育の進め方～ すずき歯科クリニック 鈴木淳氏
船橋	5/22	船橋市中央公民館	43	4、5歳児と楽しむリトミック 宇都宮共和大学 子ども生活学部 准教授 山口晶子氏
印旛	10/13	成田市中央公民館	105	子どもを預かる施設における 深刻事故予防とコミュニケーション NPO法人 保育の安全研究・教育センター 掛札逸美氏
君津	8/19	富津市役所	179	気になる子にさせない保育 日本抱っこ法協会 石田遊子氏
安房	1/27	南房総市富山 自然環境活用センター	100	① 手つなぎの輪「むじな母さん」 ② 懇談会「子どもの権利を語り合おう」 鈴木洋史
夷隅	6/17	大多喜町中央公民館	56	新しい保育制度と認定子ども園について 淑徳大学 総合福祉学部 柏女霊峰氏
長生	11/11	茂原市役所	100	発達が心配な幼児の理解と援助 子ども発達支援センターそらいろ 中島展氏
山武	9/9	横芝光町町民会館	100	発表会実技講習 平多公了氏

海匝	7/8	匝 瑳 市 民 ふ れ あ い セ ン タ ー	120	保育士の心が楽になってこその子育て支援 心理カウンセラー 富田富士也氏
香取	11/10	香 取 市 役 所	102	支援が必要な子とその保護者への対応 鈴木新氏
市原	10/26	市 原 市 市 民 会 館	32	保育にいかす音楽療法 井上聡子氏

(サ) 給食実技研修会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	10/26	柏 市 中 央 公 民 館	30	カルシウムアップメニュー 山中京子氏
市川	11/7	行 徳 公 民 館	26	スキムミルクを使用した調理
船橋	2/8	船 橋 グ ラ ン ド ホ テ ル	57	講義「食は、心と体の源」 根本悦子氏
印旛	9/15	印 西 市 中 央 駅 前 地 域 交 流 館	32	保育園で使えるスキムミルク料理 加藤明子氏・伊藤栄恵氏
君津	10/18	木 更 津 市 民 総 合 福 祉 会 館	41	スキムミルクを使用した料理 伊藤栄恵氏・加藤明子氏
安房	6/9	南房総市三芳保健福祉センター	28	スキムミルクを使った調理実習 加藤明子氏
夷隅	5/18	大 多 喜 町 中 央 公 民 館	30	子どもの喜ぶ給食とおやつ 横山恵子氏
長生	7/22	長 生 村 文 化 会 館	61	和乳食 小川浩子氏
山武	9/13	松 尾 I T 保 健 福 祉 セ ン タ ー	43	おいしくスキムミルクメニュー 内田直美氏
海匝	10/25	旭 市 第 二 市 民 会 館	40	スキムミルクを使った児童に応用できる 簡単メニュー 小作広子氏
香取	10/24	佐 原 中 央 公 民 館	42	手作りおやつ 石毛京子氏
市原	10/20	市 原 市 保 健 セ ン タ ー	40	スキムミルクを素材としたメニュー 加藤明子氏

(シ) 保育内容実務研修会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	11/24	我孫子市市民プラザホール 「アビスタ」ホール	179	乳児保育と絵本 菅井洋子氏
市川	6/16	市川市教育会館	42	子どもの健康づくり～子どもの心とからだをたくましく育てる運動あそび～ 池田意都子氏
船橋	11/1	船橋中央公民館	54	乳幼児の発達をとらえた保育・受容的、 応答的保育の受容性 伊瀬玲奈氏
印旛	6/6	成田市保健福祉館	96	イマドキ妊婦とイマドキ子育て～保育士 さんに知ってほしい母子保健の課題～ 市川香織氏
君津	7/8	君津市周西公民館	178	1、2歳児の自己肯定感の土台を育む 芦澤清音氏
安房	7/15	南総文化ホール	94	子どもの心が育つみちすじ 鈴木千鶴子
夷隅	5/27	大多喜町中央公民館	54	個別指導計画 鈴木美岐子
長生	10/30	一宮町保健センター	36	乳児保育に活かせる伝承のわらべうた 郷右近博美氏
山武	8/19	松尾ふれあい館	79	手遊び・リズム遊び 荒牧光子氏
海匝	6/17	匝瑳市民ふれあいセンター	103	乳児研修 松山益代
香取	8/19	香取市役所	107	環境が及ぼす子どもの発達に関して 青木紀久代氏
市原	6/8	市原市市民会館	41	質の高い3歳未満児保育を見える化する計画と記録 伊瀬玲奈氏

(ス) 支会別施設長講習会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	7/12	浦安市市民プラザ プラザウェーブ	123	保育所保育指針改定のポイントを理解する 阿部和子氏
市川	2/28	市川市男女共同参画 センター	55	新保育所保育指針のおさえどころ 伊瀬玲奈氏
船橋	11/7	姫 路 市	22	姫路市の認定こども園「丸山保育園」の 視察と情報交換
印旛	6/21	ヒルトン成田	73	保育園における深刻事故予防～園長の役割 掛札逸美氏
君津	11/22	木更津市民総合福祉会館	51	時代の変化に対応した施設長の役割は何か 明石要一氏
安房	12/7	館山シーサイドホテル	22	人材育成について 丸上俊夫氏
夷隅	10/14	大多喜町立みつば保育園	39	地震の揺れによる被害と備え 藤原広行氏
長生	2/9	吉見光の子保育園	20	モンテッソーリ教育について 長島成幸氏
山武	6/7	東 金 市 役 所	31	これからの人材育成について 圓藤弘典
海匝	7/3	旭 市 役 所	18	新保育制度・保育の現状と課題 圓藤弘典
香取	11/20	幼保連携型認定こども園 こどものもり	15	こどものもり～本当に役立つ子育てのヒント 若盛正城氏
市原	6/19	市 原 市 役 所	25	心を育てて力をつける 鈴木千鶴子

(セ) 支会実技講習会

支会	期日	場 所	人数	内 容
東葛	6/7	鎌ヶ谷市総合福祉 保健センター	115	親子のふれあい遊び 森田桂子氏
市川	11/18	市川市行徳文化ホール	484	うたって、笑って、つながって～子ども たちと楽しい保育を 二本松はじめ氏
船橋	8/30	船橋市西部公民館	30	保育園で気になる子どもの育ちを支える 温泉美雪氏
印旛	9/2	成田市中央公民館	147	日本一動ける園長先生から学ぶ出会い(愛) ふれあい(愛)育ち合い(愛) 都築淳氏
君津	6/10	富津市役所	55	五感を生かし自然の中で保育する理由 高橋良寿氏
安房	6/17	旧富山小学校	89	リズム体操遊び ミツル&りょうた氏
夷隅	7/8	大多喜町立みつば保育園	65	運動会用遊戯 藤原明美氏
長生	2/10	長南町農村環境 改善センター	111	手作りおもちゃとラッピング、カード 武田真理恵氏
山武	7/8	横芝光町文化会館	62	小児・乳幼児の心肺蘇生法 横芝光消防署
海匝	9/16	のさかアリーナ	97	おゆうぎかい ゆうぎ 平多公了氏
香取	6/10	小見川スポーツ コミュニティセンター	115	音楽リズム 高谷温子氏
市原	6/3	勤労会館	81	運動会で使えるパラバルーン・ダンス こども体育研究所

(ソ) 時間外・パート職員研修会

支 会	期 日	場 所	人数	内 容
東葛	6/29	鎌ヶ谷市総合福祉保健センター	82	作って遊ぼう 太田充子氏
市川	5/31	市川市文化会館	813	新指針のポイントとこれからの保育 汐見稔幸氏
船橋	4/8	船橋市中央公民館	192	職場における職員としてのマナー 近藤珠實氏
印旛	10/26	佐倉市中央公民館	108	保育士の資質向上 友永粧子
君津	7/20	君津市周西公民館	68	ホンネの気持ちの見つけ方、支え方 楽しく遊べるわらべうた パート2 渡辺久美子、高橋多賀子
安房	11/11	三芳農村環境改善センター	64	西アフリカの太鼓とダンス 根岸典好氏
夷隅	6/28	大多喜町中央公民館	51	配慮を必要とする子どもや家庭への支援 服部明子
長生	11/17	茂原市役所	33	パート保育士の資質向上について 友永粧子
山武	11/16	芝山町福祉センター やすらぎの里	38	科学おもちゃの製作 松尾忠正氏
海匝	6/3	匝瑳市ふれあいセンター	90	おもしろ手遊び・指遊び 斎藤二三子氏
香取	3/17	香取市役所	117	改訂保育所保育指針 胡内敦司氏
市原	4月 ～1月	各 保 育 所	270	保育所勤務職員の資質向上 消防職員、看護師、栄養士他

エ 近未来保育研究所活動

(ア) 総会

月 日	場 所	参加者	内 容
5/19	千葉県 社会福祉センター	10名	近未来保育研究所総会 1. 主催者挨拶 2. 会長挨拶 3. 議事 ・平成28年度事業報告及び決算の承認について ・平成29年度事業計画及び予算の承認について

(イ) 内部研修会

月 日	場 所	参加者	内 容
8/20	千葉県 社会福祉センター	15名	「保育40年の振り返り ～これから先の50年後のためにどう考えるか～」 講師 宮崎栄樹氏 (木更津社会館保育園 園長)
12/15	千葉県 社会福祉センター	60名	「最新の子ども学 ～保育の最先端・保育研究の状況～」 講師 圓藤弘典氏 (清水保育園 園長)
2/5	千葉市 生涯学習センター	16名	「人口動態と保育園・幼稚園の未来」 講師 小林照男氏 (社会福祉法人コビーソシオ 理事長)

(ウ) 就職説明会

月 日	場 所	参加者	内 容
5/10	植草学園大学 短期大学	300名	就職説明会 1. 学生への挨拶 2. 卒業生からの経験談報告 3. ブースに分かれての説明会 参加法人数：39
6/24	清和大学短期大学部	90名	就職説明会（上記、同様） 参加法人数：23
6/26	千葉女子専門学校	90名	就職説明会（上記、同様） 参加法人数：26
7/1	千葉敬愛短期大学	360名	就職説明会（上記、同様） 参加法人数：32
8/7	淑徳大学	200名	就職説明会（上記、同様） 参加法人数：20
8/25	昭和学院短期大学	60名	就職説明会（上記、同様） 参加法人数：20
9/27	千葉明德短期大学	220名	就職説明会（上記、同様） 参加法人数：27
9/30	和洋女子大学	200名	就職説明会（上記、同様） 参加法人数：24

(4) 平成30年度第59回関東ブロック保育研究大会 特別分科会担当者会議

計3回開催 (7/22 8/18 3/5)

(5) 企画調整会議

計5回開催 (6/22 9/25 12/15 12/26 2/13)

オ 民間保育所運営指導事業

期 日	場 所	参加者	内 容
2/8	千葉県自治会館	151名	1.講義 I 「処遇改善等加算Ⅱについて」 全国私立保育園連盟 常務理事 平野弘和 氏 2.情報交換 3.質疑応答

運営指導員（5名）

- ・宮崎栄樹（木更津社会館保育園 園長）
- ・渡辺恵之助（東浪見こども園 園長）
- ・松崎総一（西船みどり保育園 園長）
- ・圓藤弘典（清水保育園 園長）
- ・篠田哲寿（浦安駅前保育 園長）

カ 保育専門指導事業

実施個所（98か所）

実施日	指 導 要 請 先	主 な 内 容
4/13	安房支会	施設長委託研究発表の講評並びに指導
4/15	安房支会	委託研究発表の講評並びに指導
5/13	香取支会	配慮を必要とする子どもと家庭への支援にむけて
5/17	千葉県保育協議会	新たな時代の保育実践～すべての子どもに向けて～
5/17	千葉県保育協議会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて
5/17	千葉県保育協議会	配慮を必要とする子どもや家庭への支援に向けて
5/17	千葉県保育協議会	保育者の資質向上を図る
5/17	千葉県保育協議会	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて
5/17	千葉県保育協議会	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて
5/17	千葉県保育協議会	子どものより良い育ちに向けた関係機関とのネットワーク
5/17	千葉県保育協議会	保育の社会化に向けて～保育の営みをいかに社会に発信するか～
5/17	千葉県保育協議会	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割
5/20	香取支会 保育士部会	配慮を必要とする子どもと家庭への支援にむけて
5/20	八街市保育協議会	保育者の資質向上を図る
5/27	夷隅支会	未満児を中心とした個別指導計画について
5/30	館山市純真保育園	保育者の資質向上を図る
6/1	千葉県保育協議会	千葉県保育協議会の理念・活動・組織について
6/1	千葉県保育協議会	「笑顔はじける楽しい保育」～子ども一人ひとりの思いを大切に～
6/2	千葉県保育協議会	演習「話し合いの中から見えてくるもの」
6/3	香取支会 保育士部会	配慮を必要とする子どもと家庭への支援にむけて
6/8	野田市	野田市内保育所(園)の子育て支援担当者会議への参加及び助言
6/9	日向保育園	発達障がいと思われる子に対する対応・他児との関わり方、保護者支援・助言

6/15	浦安市	主任として、クラス・学年リーダーのあり方
6/17	海匠支会	「乳児保育研修」について
6/19	おんじゅく認定こども園	発達の支援が必要な子どもの手だて他
6/19	杏保育園	子育て支援員に求められること他
6/19	市原支会	施設長部会委託研修についての指導
6/19	鴨川市立西条保育園	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて
6/22	市原支会	委託研究に関する指導
6/23	市原支会	保育士部会委託研修についての指導
6/27	野田市立 福田保育所	「公立保育所・公立認定こども園の使命と地域社会での役割」についての発表にあたり助言を頂く
6/28	夷隅支会	配慮を必要とする子どもと家庭への支援
7/3	海匠支会	新制度について
7/5	成田市保育士会	保育者の資質向上をはかる
7/15	安房支会	乳児研修会の指導
7/19	八街市保育協議会	保育者の資質向上をはかる
7/20	鴨川市立館野保育園	障害児保育委託研究における実践発表に関する資料作成に関する指導・助言
7/25	千葉県保育協議会	保育をかたり合おう
7/27	富里保育園	保育所保育指針の改定について
8/1	長生支会	新保育所保育指針について
8/3	市原支会	今の保育園 これからの保育園
8/18	子育て支援担当者会議	子育て支援 グループワーク 振り返り
8/18	子育て支援担当者会議	子育て支援 グループワーク 振り返り
8/18	子育て支援担当者会議	子育て支援 グループワーク 振り返り
8/29	市原支会 保育士部会	委託研究に関する指導
9/5	千葉県保育協議会	「生きる力の基礎を培う保育」～新保育所保育指針から～
9/6	千葉県保育協議会	自分を知る相手を知る
9/21	船橋市保育協議会	保育所保育指針改定のポイント
9/21	千葉県保育協議会	「障害児保育について」総括
9/22	子育て支援担当者会議	「子育て支援者の役割～保護者支援とその対応～」ふりかえり
9/22	子育て支援担当者会議	「子育て支援者の役割～保護者支援とその対応～」ふりかえり
9/22	子育て支援担当者会議	「子育て支援者の役割～保護者支援とその対応～」ふりかえり
10/4	成田市保育士会	保育者の資質向上をはかる
10/5	千葉県保育協議会	「病児・病後児保育について」グループ討議
10/10	市原支会	伝えたい事
10/16	鴨川市立西条保育園	地域の子育て家庭への支援の充実にむけて
10/17	浦安市	主任として、クラス・学年リーダーのあり方
10/18	千葉県保育協議会	アクティブ・ラーニング
10/20	市原支会	保育士部会委託研修についての指導

10/23	館山市純真保育園	保育者の資質向上を図る
10/26	印旛支会	保育士の資質向上(非常勤保育士に向けて)
10/28	旭市保育士会	「保育指針の改訂に伴って」と「アレルギー児の給食について」の指導
11/1	千葉県保育協議会	子育て支援事業研修会
11/1	千葉県保育協議会	子育て支援事業研修会
11/1	千葉県保育協議会	子育て支援事業研修会
11/6	市原支会	研究テーマに基づき、考察と方向性についての指導
11/7	八街市保育協議会	保育者の資質向上を図る
11/8	八街市保育協議会	保育所保育指針の改定へのポイントとこれからの保育について
11/10	市原支会	保育士部会委託研修についての指導
11/11	印旛支会	中間管理職の心構えと役割
11/15	千葉県保育協議会	乳児保育研修会
11/17	長生支会	時間外・パート保育士研修会
11/25	銚子市	新保育所保育指針について
12/13	茂原市公立保育所	保育所保育指針の改定の趣旨より、茂原市公立保育所の保育過程の訂正箇所について
12/15	香取支会 保育士部会	支会保育士・保育教諭懇談会
12/19	市原支会	保育士部会委託研修についての指導
1/11	君津支会	保育士・保育教諭懇談会での指導
1/11	船橋支会	保育士懇談会のアドバイザーとして総評と助言
1/12	香取支会 保育士部会	保育研究における助言・指導
1/12	市原支会	保育士部会委託研修についての指導
1/12	夷隅支会	保育士・保育教諭懇談会の助言
1/12	印旛支会 保育士部会	保育士懇談会の際の助言
1/13	求宝福祉会	「幼保連携型認定こども園 保育・教育要領の改定」にあたって
1/16	成田市保育士会	保育者の資質向上をはかる
1/17	印旛支会	子育て支援事業研修会
1/18	海匝支会	「子どもの権利と語り合おう」保育士懇談会の発表に関する助言
1/19	千葉県保育協議会	多職種間の連携で取り組む食育
1/27	香取支会 保育士部会	保育研究における助言・指導
1/27	安房支会	保育士・保育教諭懇談会の助言
1/30	館山市純真保育園	保育者の資質向上を図る
2/1	東葛支会 保育士部会	各市(7市)でまとめたこと、懇談会の内容等への助言他(1/23開催が延期)
2/3	印旛支会 保育士部会	委託研究発表会の際の助言
2/7	子育て支援事業担当者会議	子育て支援の取り組みを振り返る
2/7	子育て支援事業担当者会議	子育て支援の取り組みを振り返る
2/7	子育て支援事業担当者会議	子育て支援の取り組みを振り返る

2/11	いすみ市	保護者対応の職員としての心構え
2/17	山武支会	改定保育所保育指針について
3/26	茂原市立中の島保育所	委託研究における指導と助言

保育専門指導員（12名）

- ・久保美和子（公津の杜保育園 園長）
- ・渡辺恵之助（東浪見こども園 園長）
- ・圓藤弘典（清水保育園 園長）
- ・鈴木美岐子（花の井保育園 園長）
- ・甲斐恵美（風の谷保育園 副園長）
- ・友永粧子（成田国際福祉専門学校）
- ・松山益代（慈絃保育園 園長）
- ・鈴木千鶴子（元和光保育園）
- ・鈴木洋史（白鳩保育園 副園長）
- ・服部明子（府馬保育園 主任保育士）
- ・山崎久江（我孫子市保育課主幹）
- ・早坂恵子（千葉女子専門学校）

キ 調査研究・広報活動・研修会企画等

- （ア）調査・研究委員会会議（4回）
- （イ）機関紙「ほほえみ」編集会議（4回）
年3回発行 1,600部（第193号～第195号）
- （ウ）研修委員会会議（2回）
- （エ）こどもの運動遊びに関する調査の企画・実施

ク 委託研究の実施

（ア）施設長部会

分科会	支会名	テ　　ー　　マ
第4分科会	印旛	地域の子育て家庭への支援の充実に向けて
第4分科会	安房	地域の子育て家庭への支援の充実に向けて
第4分科会	海匝	地域の子育て家庭への支援の充実に向けて
第6分科会	市川	子どものより良い育ちに向けた関係機関とのネットワーク
第6分科会	夷隅	子どものより良い育ちに向けた関係機関とのネットワーク
第6分科会	長生	子どものより良い育ちに向けた関係機関とのネットワーク
第7分科会	船橋	保育の社会化に向けて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～
第7分科会	山武	保育の社会化に向けて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～
第7分科会	香取	保育の社会化に向けて ～保育の営みをいかに社会に発信するか～
第8分科会	東葛	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割
第8分科会	君津	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割
第8分科会	市原	公立保育所・公立認定こども園等の使命と地域社会での役割

(イ) 保育士部会

分科会	支会名	テ	ー	マ
第1分科会	長生	新たな時代の保育実践		～すべての子どもにむけて～
第1分科会	海匝	新たな時代の保育実践		～すべての子どもにむけて～
第1分科会	市原	新たな時代の保育実践		～すべての子どもにむけて～
第2分科会	東葛	配慮を必要とする子や家庭への支援にむけて		
第2分科会	市川	配慮を必要とする子や家庭への支援にむけて		
第2分科会	香取	配慮を必要とする子や家庭への支援にむけて		
第3分科会	印旛	保育者の資質向上を図る		
第3分科会	安房	保育者の資質向上を図る		
第3分科会	山武	保育者の資質向上を図る		
第5分科会	船橋	家庭や地域との連携による食育の推進		
第5分科会	君津	家庭や地域との連携による食育の推進		
第5分科会	夷隅	家庭や地域との連携による食育の推進		

ケ 一日保育士（園長）運動実施状況

支会名	開催期日	実施保育所（園）名	氏 名	役 職 名
市川	11/15	市川市立塩浜保育園	佐藤良樹	南行徳地区社会福祉協議会
君津	11/14	富津市立佐貫保育所	高橋恭市	富津市長
安房	12/21	南房総市立千倉保育所	石井裕	南房総市長
夷隅	6/21	おんじゅく認定こども園	井上宙丈	民生児童委員協議会会長
長生	11/9	茂原市立五郷保育所	田中豊彦	茂原市長
山武	1/29	横芝光町立横芝保育所	長澤知子	保護者代表

(2) 千葉県児童福祉施設協議会

ア 総会・学習会・常任委員会

期 日	主 要 内 容	場 所
4/11	常任委員会① 1 平成 29 年度事業計画について 2 施設運営に関すること（組織改編について） 3 総会、学習会等の運営について	千葉県社会福祉センター
5/22	常任委員会② 1 総会、学習会等の運営について	メイプルイン幕張
6/13	総会 平成 28 年度事業報告及び決算について 平成 29 年度事業計画及び予算について	ポートプラザちば
6/13	学習会 淑徳大学 前学長 加藤 彰彦 氏 〔テーマ〕 「子どもの貧困と社会的養護の役割—児童福祉施設に求められるものとは」	ポートプラザちば
9/12	常任委員会③ 1 平成 29 年度事業計画の進捗について 2 各委員会、各業種部会の報告 3 組織改編について	千葉県社会福祉センター
12/12	常任委員会④ 1 平成 29 年度事業計画の進捗について 2 各委員会、各業種部会の報告 3 組織改編について	千葉県社会福祉センター
平成 30 年 2/20	常任委員会⑤ 1 平成 29 年度事業報告について 2 平成 30 年度事業計画について 3 総会準備について 4 施設生活等評価事業について 5 組織改編について	成田ビューホテル

イ 部会活動（施設長部会・職員代表部会、職種別活動）

（ア）施設長部会

期 日	主 要 内 容	場 所
4/11	第1回 1 行政伝達事項 2 各部会・各委員会報告 3 その他 ※以下主内容第1回に同じ	千葉県社会福祉センター ※第5回まで場所同上
7/11	第2回	
9/12	第3回	
12/12	第4回	
1/12	第5回	
2/20	第6回	成田ビューホテル

（イ）職員代表者会

期日	主 要 内 容	人数	場 所
4/19 6/19 7/5 9/6 10/26 11/2～3 12/21 H30 1/18	年間8回開催 1 各委員会からの報告事項 2 平成29年度活動計画 3 千児協の成り立ち及び今後のビジョン について 4 平成30年度千児協組織改編について 5 その他	延べ 71名	房総双葉学園

（エ）職種別活動

職 種	主 要 内 容	場 所
栄養士・調理師 部会	年間2回開催 調理実習、施設見学、意見交換	蘇我コミュニティーセンター 他
家庭支援専門 相談員会	年間7回開催 施設見学、意見交換、その他	房総双葉学園 他
心理職員会	年間8回 各施設の心理療法の状況報告、事例検討、その他	房総双葉学園 他
保育士・指導員 会	年間6回開催 こども支援のロールプレイ、情報交換、その他	
里親支援専門 相談員会	年間12回開催 フォスタリングチェンジ・プログラム、情報 交換、その他	房総双葉学園

(オ) 業種別部会活動

業 種	主 要 内 容	場 所
児 童 養 護 施 設・児童自立援 助ホーム部会	年間8回開催 1 連絡報告事項 2 各施設状況報告	千葉県社会福祉センター他
養成校との 連絡会	年間4回開催 1 実習指導ワーキンググループ活動 2 各施設採用状況報告 他	千葉県社会福祉センター他
子ども未来塾	年間9回開催 1 児童養護施設就職希望者へのPR 2 事例紹介	千葉県社会福祉センター他
実習指導 ワーキング グループ	年間5回開催 1 合同実習オリエンテーションアンケート集 計及び分析 2 よりよい実習に向けた情報交換	千葉県社会福祉センター他
母子生活 支援施設部会	年間5回開催 1 全母協・関ブロの動向について 2 予算要望について	千葉県社会福祉センター他
乳児院部会	年間9回開催 1 関東ブロック職員研修会について 11月9日～10日 関東ブロック乳児院協議会職員研修会開催 (オークラ千葉ホテル)	コミュニティ長柄 他
児童家庭支援 センター長 部会	年間2回開催 事業計画	児童家庭支援センターふたば
児童家庭 支援センター 実務者部会	年間6回開催 1 各部会活動について 2 JASPCAN について	児童家庭支援センターふたば 他
ファミリー ホーム部会	年間12回開催 連絡会、研修会	中央児童相談所 他

(カ) 各委員会活動

委員会名	主 要 内 容	場 所
総務広報 委員会	年間 4 回開催 総会開催について 等	千葉県社会福祉センター他
研修委員会	年間 6 回開催 研修内容の企画 等	千葉県社会福祉センター他
行事企画 委員会	年間 12 回開催 球技大会等各種行事の企画 等	千葉県社会福祉センター他
制度施策 委員会	年間 3 回開催 1 平成 30 年度予算要望書の提出 2 議会議長、議員との面会	千葉県庁 他

(キ) 各種行事・研修

行事・研修会名	期日	内 容	場 所
初任者研修会	5/22・ 23	講義及び演習	メイプルイン幕張
初任者フォロー アップ研修	10/16・ 17	講義及び演習	メイプルイン幕張
球技大会	8/18	野球 4 チーム 65 名 ソフトボール 2 チーム 30 名 卓球 団体 28 チーム 個人 201 名	成田市中台運動公園
小学生ソフト ボール大会	8/22	6 チーム 76 名	酒々井町総合運動公園
オセロ大会	10/1	20 施設 122 名	一宮学園
マラソン大会	2/10	24 施設 4 児相 1 県 618 名	千葉県総合スポーツセンター

(ク) 施設と児童相談所の連絡会

期 日	主 要 内 容	場 所
4/28～ 3/16	幹事会 (11 回開催)	房総双葉学園 他
9/22	施設と児童相談所の意見交換会	千葉市児童相談所
2/23	児童相談所等関係機関職員研修	市川児童相談所

(ケ) 施設生活等評価事業

期 日	場 所	人 数	主 要 内 容
29 年度	訪問 17 施設	訪問委員 延べ 61 名	年 1 回評価委員が施設を訪問し、施設内の様子等 を見学して評価を行う。
	千葉県社会福祉セ ンター	延べ 41 名	評価委員会 (6 回開催)

(コ) 会員余暇活動

部名	期日	内 容	場 所
野球部	10/12・13	第50回関東地区児童(者)福祉施設職員 軟式野球大会 栃木大会	栃木県栃木市総合運動公園
バレー部	9/28・29	第40回関東地区児童(者)福祉施設女子 職員バレーボール大会 茨城大会	ひたちなか市那珂湊体育館

(サ) 全国・関ブロ関係大会・研修会・会議等

種 別	期 日	主 要 内 容	場 所
児童養護 施設	7/4~5 2/27~28 11/7~10	第53回関東ブロック児童養護施設研究協議会 第32回関東ブロック児童養護施設職員研修会 第71回全国児童養護施設長研究協議会	成田ビューホテル 成田ビューホテル 鳥取県(とりぎん文化 会館)
児童自立 支援施設	6/8~9 6/16 7/13~14 11/27~28 10/12~13 10/4~6 12/21~22	全国児童自立支援施設長会議 関東児童自立支援施設担当課長会議 関東児童自立支援施設協議会自立支援専門員研究会 関東児童自立支援施設協議会生活支援員研究会 関東児童自立支援施設協議会教育活動等研究委員会 全国児童自立支援施設職員研修会 関東児童自立支援施設協議会合同研究会	
乳児院	4/19 5/15 6/8~9 7/5~7 10/11~12 9/21~22 11/9~10 11/29~12/1	関東ブロック乳児院協議会、総会 全国乳児福祉協議会、協議員総会 第52回関東ブロック乳児院研究協議会 第61回全国乳児院職員研修会 第1回関東ブロック乳児院協議会初任職員研修会 第67回全国乳児院協議会 第35回関東ブロック乳児院協議会職員研修会 第6回乳児院上級職員セミナー	横浜市社協 全社協 栃木県 和歌山県 横浜市社協 北海道 千葉県 全社協
自立援助 ホーム	4/24~25 10/19~20 7/4~5 1/23~24 9/30 1/17	全国自立援助ホーム ホーム長会議及び総会 第24回全国自立援助ホーム協議会 全国大会 全国自立援助ホーム協議会 女性職員研修会 全国自立援助ホーム協議会 スタッフ研修会 南関東ブロック研修会 南関東ブロック研修会	大阪市立社会福祉セ ンター 仙台市 神戸市立自立援助ホ ーム 子供の家 名古屋市 ウィンク 愛知 ウイリング横浜 長谷場新宿寮

児童家庭 支援セン ター	4/24	全国児童家庭支援センター協議会総会	全社協
	5/15	関東ブロック総会	国立オリンピック記念青少 年総合センター
	7/20	平成 29 年度全国児童家庭支援センター協議会 実務 者研修会	
	8/30	関東地区協議会運営委員会	
	10/5~6	平成 29 年度全国児童家庭支援センター研究協議会 石川大会	石川県
	10/27	全児家セン予算要望同行	厚生労働省
	10/31	関東地区児童家庭支援センター実務者研修	国立オリンピック記念青少 年総合センター
	12/3	JASPCAN 公募シンポジウム・関東地区児童家庭支援 センター専門研修	幕張メッセ
	2/15	全国協議会役員会：新橋	東京都
	2/19	関東地区協議会運営委員会	国立オリンピック記念青少 年総合センター
	2/19	関東地区児童家庭支援センター基礎研修	国立オリンピック記念青少 年総合センター
ファミリ ーホーム	5/22	日本ファミリーホーム協議会総会	日本財団（東京）
	8/4~5	日本ファミリーホーム協議会全国大会	ホテル阪急エキスポ パーク（大阪）
	12/10	ファミリーホーム運営・マネジメント研修	日本財団（東京）

(3) 千葉県知的障害者福祉協会

ア 理事会・総会

月日	主 要 内 容	人数	場 所
5/16	平成 29 年度定期総会	23 名	千葉市
6/16	各部会・委員会より 県へ予算要望とりまとめ 関東地区種別代表者会議企画準備	23 名	事務所
7/13	予算要望確認 関東地区種別代表者会議調整	23 名	アパホテル&リゾート東京 ベイ幕張
7/26	各部会・委員会より 予算要望確認	23 名	事務所
8/18	各部会・委員会より 県へ予算要望等提出	23 名	事務所
10/4	各部会・委員会より	23 名	事務所
11/15	各部会・委員会より	23 名	事務所
12/18	各部会・委員会より	23 名	鴨川
H30 年 1/24	各部会・委員会より 障害者自立支援セミナー	23 名	事務所
3/1	各部会・委員会より 総会準備	23 名	事務所

イ 全国・地区・研究会等

年月日	主 要 内 容	人数	場 所
6/2	関東地区会長部会長会議	20名	東京都
7/4～7	全国知的障害関係施設長等会議	1,800名	東京都
7/13～14	関東地区知的障害福祉関係職員研究大会	900名	千葉県
7/20	関東地区ゴルフ大会	50名	千葉県
8/21～22	全国グループホーム等研修会	700名	福井県
9/27～29	全国知的障害福祉関係職員研究大会	2,500名	愛知県
10/16 ～17	相談支援・就労支援セミナー	400名	神奈川県
10/26 ～27	関東地区種別代表者会議	250名	東京都
11/1～2	全国会長・事務局長会議	100名	東京都
11/7～8	全国児童発達支援施設運営協議会	480名	北海道
11/9～10	全国生産活動・就労支援部会職員研修会	400名	兵庫県
11/20 ～21	地域支援セミナー	250名	神奈川県
11/29～ 12/1	リスクマネージャー養成研修	150名	東京都
12/12 ～13	日中活動支援部会全国大会	700名	東京都
H30年 1/29 ～30	障害者支援施設部会全国大会	750名	高知県
3/6～7	全国部会協議会	300名	東京都
3/6～7	支援スタッフ代表者会議	300名	東京都

ウ 県内研修会

月日	主 要 内 容	人数	場 所
6/2	権利擁護研修	150名	千葉市市民会館
6/23	強度行動障害支援者養成研修（基礎）1回目	500名	京葉銀行文化プラザ
7/24～ 7/25	新任職員研修会	100名	鴨川グランドホテル
8/25	強度行動障害支援者養成研修（基礎）2回目 第2回強度行動障害支援者養成研修（基礎）1回目	500名	京葉銀行文化プラザ
8/29	第2回強度行動障害支援者養成研修（基礎）2回目	100名	千葉市文化センター
8/29	第2回強度行動障害支援者養成研修（基礎）2回目	100名	成田国際文化会館
8/31	第2回強度行動障害支援者養成研修（基礎）2回目	100名	さわやか県民プラザ
8/31	第2回強度行動障害支援者養成研修（基礎）2回目	100名	ふる里学舎しぜん工房
9/6	新任職員（転職）研修会	100名	ポートプラザちば
9/25	生活サポート千葉研修会	140名	千葉市文化センター
10/2	生産活動・就労支援部会研修	30名	千葉県教育会館
10/18	給食研修会	60名	大久保学園
11/16～ 11/17	障害者支援施設部会施設長県外一泊研修会	40名	ピアしらとり
11/22	世話人・生活支援員等対象研修会	80名	千葉市文化センター
11/28～ 11/29	日中活動支援部会職員一泊研修	40名	社会福祉法人みづき会
12/1	強度行動障害支援者養成研修（基礎）3回目	500名	京葉銀行文化プラザ
12/18～ 12/19	施設長・リーダー研修会	160名	鴨川グランドホテル
H30 2/3	自立支援セミナー2018	700名	千葉市文化センター
2/3	福祉団体連絡協議会	23名	千葉市
2/28	施設長・事務長研修会	200名	千葉県教育会館

エ その他の行事

年月日	主 要 内 容	人数	場 所
5/14	就職合同説明会	40 法人	グリーンタワー幕張
5/16	生活サポート千葉総会	100 名	グリーンタワー幕張
5/17	千葉市ゆうあいピック	500 名	千葉市
5/28	県障害者スポーツ大会	1,200 名	県総合スポーツセンター
7/9	県フットベースボール大会		県総合スポーツセンター
8/30	障害者陸上競技記録会		県総合スポーツセンター
9/15～ 9/16	県ソフトボール大会	150 名	成田市
10/5	フライングディスク大会	100 名	県総合スポーツセンター
10/22～ 10/27	全国障害者スポーツ大会	1,200 名	
10/11	手をつなぐスポーツの集い	2,000 名	県総合スポーツセンター
11/14	職員バレーボール大会	150 名	千葉市ポートアリーナ
11/23	就職合同説明会	40 法人	ホテルグリーンタワー幕張
12/7	第 26 回さわやか芸能発表会	1,500 名	文化会館
H30 年 2/4	県ゆうあいピック 駅伝大会	400 名	県総合スポーツセンター
2/16～ 2/19	手をつなぐ作品展 中部地区		ユニモチはら
2/22～ 2/25	手をつなぐ作品展 南部地区		イオンモール富津
2/25	冬季陸上教室&記録会		県総合スポーツセンター
3/11	就職説明会	40 法人	京成ホテルミラマーレ
3/14	千葉県 I D 陸上競技記録会		県総合スポーツセンター

(4) 千葉県身体障害者施設協議会

ア 諸会議等

期 日	主 要 内 容	場 所
4/26	施設長会議① 1 平成 28 年度事業報告・収支決算報告 2 平成 29 年度事業計画（案）、収支予算（案）他	サンライズ九十九里
5/1	関ブロ職員研修大会実行委員会	東京ベイ幕張ホール
5/19	千葉県・市障害福祉関係課訪問	千葉県庁・千葉市役所
6/21	施設長会議② 1 職員研修会について 2 ハーティーコンサート 他	千葉市ハーモニープラザ
8/16	関ブロ職員研修大会実行委員会	東京ベイ幕張ホール
10/12	施設長会議③ 1 オセロ大会、研修会等報告 2 平成 30 年度事業計画（案）	かずさアカデミアホール
平成 30 年 3/1	施設長会議④ 1 ハーティーコンサート、研修会等報告 2 平成 30 年度事業計画（案） 他	サンライズ九十九里

イ 各種行事・研修

行事・研修会名	期日	内 容	場 所
オセロ大会	6/21	第 51 回利用者オセロ大会 18 施設 71 名 職員 102 名	千葉県ハーモニープラザ
第 1 回職員研修会	7/12	上級職員研修会 「初級管理者研修に有益な対話力」 18 施設 34 名	サンライズ九十九里
関ブロ職員研修大会	9/21 ～22	関ブロ職員研修大会	東京ベイ幕張ホール
利用者交流事業	10/12	第 21 回利用者交流事業 ハーティーコンサート 20 施設 99 名 職員 101 名	かずさアカデミアパーク
第 2 回職員研修会	11/30	中級職員研修会 職場で行うメンタルヘルス対策 他 17 施設 36 名	サンライズ九十九里
スポーツ大会	2/13	第 24 回職員スポーツ大会 職員ボーリング大会 19 施設 職員 57 名	イオンゆみーる鎌取

(5) 千葉県救護施設協議会

ア 諸会議等

期 日	事 業 内 容	人 数	場 所
5/11	監事監査	1	監事監査施設
5/29	施設長会議 行政説明 千葉県保健福祉局保護課	14	千葉県社会福祉センター
5/29	総会 1 平成 28 年度千葉県救護施設協議会事業報告 (案) の承認について 2 平成 28 年度千葉県救護施設協議会収入支出決算 (案) の承認について 3 平成 29 年度千葉県救護施設協議会事業計画 (案) の承認について 4 平成 29 年度千葉県救護施設協議会収入支出予算 (案) の承認について 5 平成 29 年度千葉県救護施設協議会及び関東地区救 護施設協議会関係事業の担当施設について 第 1 回研修委員会	14	千葉県社会福祉センター
5/29	1 平成 29 年度施設長・職員合同研究協議会の開 催について 2 平成 29 年度先進施設研修会の開催について	14	千葉県社会福祉センター

イ 全国・関ブロ関係諸会議・研修事業

期 日	主 要 内 容	人数	場 所
4/27～ 28	全国救護施設協議会総会・施設長会議	1	全国社会福祉協議会
6/30	関東地区救護施設協議会 第1回研修委員会	1	TKP 新宿カンファレンスセンター
7/6	関東地区救護施設協議会 第1回理事会	1	ホテル横浜キャメロットジャパン
7/7	関東地区救護施設協議会 総会	3	ホテル横浜キャメロットジャパン
7/7～8	第50回関東地区救護施設研究協議会	13	ホテル横浜キャメロットジャパン
8/8	関東地区救護施設協議会 第2回研修委員会	1	TKP 新宿カンファレンスセンター
10/19 ～20	第41回全国救護施設研究協議大会	3	ANAクラウンプラザホテル
10/17	関東地区救護施設協議会 第3回研修委員会	1	TKP 新宿カンファレンスセンター
11/24 ～26	第26回関東地区救護施設協議会 職員研修会	3	宇都宮東武ホテルグランデ（栃木県）
11/28	関東地区救護施設協議会第2回理事会	1	中野サンプラザ
2/2～3	関東地区救護施設協議会 施設長研修	3	TKP 品川カンファレンスセンター
2/27	関東地区救護施設協議会 第4回研修委員会	1	TKP 新宿カンファレンスセンター
3/ 8	関東地区救護施設協議会 第3回 理事会	1	中野サンプラザ

ウ 各種行事・研修

行事・研修会名	期日	内 容	場 所
芸能発表会	7/21	第41回千葉県救護施設芸能発表会 1 施設芸能発表 合唱 松風園、風の郷厚生園 太鼓・踊り 房総平和園 2 アトラクション 3 全員合唱「ふるさと」	房総平和園
研修会	9/28	先進施設研修会 14名 福) ナザレ園 救護施設ナザレ園	救護施設ナザレ園

(6) 千葉県福祉医療施設協議会

ア 諸会議等

期 日	事 業 内 容	人数	場 所
5/10	監事監査	1	千葉県社会福祉センター
5/10	千葉県福祉医療施設協議会総会 1 平成28年度事業報告(案)及び決算(案)について 2 平成29年度事業計画(案)及び予算(案)について 3 任期満了に伴う役員改選について	19	千葉県社会福祉センター

イ 全国・関ブロ関係諸会議・研修事業

期 日	主 要 内 容	人 数	場 所
7/25	全国福祉医療施設セミナー	5	全社協
11/16 ～17	第 28 回全国福祉医療施設大会	9	東京都 浅草ビューホテル

ウ 研修

研修会名	期日	内 容	人数	場 所
研修会	5/10	1 行政説明 千葉県健康福祉部健康福祉指導課自立 支援班	19	千葉県社会福祉センター
施設長・職員 合同研修会	11/30	1 院内見学 2 事例報告・情報交換	24	船橋二和病院

(7) 千葉県社会福祉法人経営者協議会

ア 諸会議・大会等

期日	主要内容	人数	場所
4/20	正副会長会議①	4	千葉県経営者会館
4/24	監事監査	2	千葉県社会福祉センター
4/24	正副会長会議①	4	千葉県経営者会館
4/24	常任協議員会① 1 平成 28 年度千葉県社会福祉法人経営者協議会事業報告(案)・青年部会事業報告(案)及び千葉県社会福祉法人経営者協議会決算(案)・青年部会計決算(案)の承認について 2 千葉県社会福祉法人経営者協議会会則の改定の承認について 3 平成 29 年度千葉県社会福祉法人経営者協議会事業計画(案)・青年部会事業計画(案)及び千葉県社会福祉法人経営者協議会予算(案)・青年部会予算の承認について 4 任期満了に伴う常任協議員及び監事の選任について	17	千葉県経営者会館
5/16	公益事業検討プロジェクト会議①	5	千葉県社会福祉センター

6/13	<p>常任協議員会②</p> <p>1 平成 28 年度千葉県社会福祉法人経営者協議会事業報告(案)・青年部会事業報告(案)及び千葉県社会福祉法人経営者協議会決算(案)・青年部会決算(案)の承認について</p> <p>2 千葉県社会福祉法人経営者協議会会則改定の承認について</p> <p>3 平成 29 年度千葉県社会福祉法人経営者協議会事業計画(案)・青年部会事業計画(案)及び千葉県社会福祉法人経営者協議会予算(案)・青年部会予算の承認について</p> <p>4 任期満了に伴う常任協議員及び監事の選出について</p>	16	オークラ千葉ホテル
6/13	<p>総会</p> <p>1 平成 28 年度千葉県社会福祉法人経営者協議会事業報告(案)・青年部会事業報告(案)及び千葉県社会福祉法人経営者協議会決算(案)・青年部会会計決算(案)の承認について</p> <p>2 千葉県社会福祉法人経営者協議会会則の改定の承認について</p> <p>3 平成 29 年度千葉県社会福祉法人経営者協議会事業計画(案)・青年部会事業計画(案)及び千葉県社会福祉法人経営者協議会予算(案)・青年部会予算(案)の承認について</p> <p>4 任期満了に伴う常任協議員及び監事の選出について</p>	92	オークラ千葉ホテル
7/25	<p>専門部会（経営対策部会・総務広報部会・研修部会）合同会議</p>	11	千葉県社会福祉センター
7/28	<p>公益事業検討プロジェクトチーム②</p>	5	千葉県社会福祉センター
8/24	<p>総務広報部会①</p>	7	千葉県社会福祉センター
9/21	<p>生活困窮対策及び人材確保対策プロジェクト会議 生活困窮対策及び人材確保対策の進め方</p>	10	千葉県社会福祉センター
9/22	<p>公益事業検討プロジェクト会議③</p>	5	千葉県社会福祉センター

9/26	青年部会広報委員会	5	社会福祉法人大成会
10/12	研修部会①	8	千葉県社会福祉センター
10/13	総務広報部会②	10	千葉県社会福祉センター
11/13	総務広報部会③	9	千葉県社会福祉センター
11/21	研修部会②	6	千葉県社会福祉センター
1/25	千葉県社会福祉経営者大会 社会福祉法人制度改革フォローアップセミナー（後期） 1 基調報告 「社会福祉法人をめぐる動向」 講 師 千葉県社会福祉法人経営者協議 会長 田邊 信行 2 記念講演 「地域創生プラン」 講 師 社会福祉法人佛子園 理事長 雄谷 良成 氏 3 説明 「時代を先取りした最新情報をキャッチ」 講 師 全国社会福祉法人経営者協議会 事務局 岡崎 貴志 氏 4 事例説明 「明日からこれで取り組める！地域における公益 的な取組の極意を教えます」 講 師 全国社会福祉法人経営者協議会 専門委員 梅野 高明 氏	130	ホテルポートプラザちば
2/15	総務広報部会④	9	千葉県社会福祉センター
3/6	青年部会 総務委員会・広報委員会・研修委員会	6	経営者会館

イ 全国・関ブロ関係諸会議・研修事業

期 日	主 要 内 容	人 数	場 所
4/26	南関東・甲静ブロック協議会会長会議①	7	飯田橋セントラルプラザ
6/15	南関東・甲静ブロック協議会会長会議②	5	東京都社会福祉協議会
7/11	南関東・甲静ブロック協議会会長会議③	6	東海大学校友会館
9/14 ～15	第36回全国社会福祉法人経営者大会	1	四市市文化会館
11/27	南関東・甲静ブロック協議会会長会議④	5	ベルサール飯田橋駅前
12/18	南関東・甲静ブロック協議会会長会議⑤	4	東京都社会福祉協議会
2/15	南関東・甲静ブロック協議会会長会議⑥	2	東京都社会福祉協議会

ウ 研修・セミナー等

研修会名	期日	内 容	人 数	場 所
経営者セミナー	6/13	講義 「さとり世代を学ぶ～今の若者は何を 考えているのか～」 講師 株式会社博報堂 ブランドデザイン若者研究所 リーダー 原田 曜平 氏	118	オークラ千葉ホテル
社会福祉法人改革フ ォローアップセミナ ー（前期）	8/31	講演 「要チェック！改正社会福祉法施行後 の法人経営」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会 制度・制作委員会専門委員 菊地 俊則 氏 上映「社会福祉法人ってなに？」 説明 「知らない」では済まされない！指導監 査ガイドライン徹底解説」 講師 全国社会福祉法人経営者協議会事 務局 報告 「社会福祉法人による公益的な取組」 1 多法人共同による福祉人材定着の取 組 講師 社会福祉法人修央会 本部長 石神 敏明 氏 2 ブレーメン習志野こども食堂	263	ホテルポートプラザ ちば

		講師 社会福祉法人八千代美香会 地域交流プラザブレーメン 習志野 施設長 宍倉 一麻 氏		
第 1 回青年部会研修会	9/21	「福祉人材確保・定着ノウハウセミナー」 講師 株式会社船井総合研究所 経営コンサルタント 医療・介護・福祉・教育支援部 リーダー 沓澤 翔太 氏	34	バーディホテル
第 1 回青年部会研修会	3/6	「組織の健康診断セミナー」 講師 株式会社ビーコンラーニングサービス	37	経営者会館
社会福祉法人事業 経営支援セミナー	3/14	報告Ⅰ「在宅生活上の困りごと（見守り や買物支援など）公益活動化」 報告Ⅱ「くつろぎカフェ水都苑」 報告Ⅲ「社会福祉法人清郷会の公益的な 取組の事例報告」 講義Ⅰ「職場感情のマネジメント」 講義Ⅱ「指導監査ガイドライン（会計管 理）のポイント」	43	ホテルポートプラザ ちば

イ 会員加入促進

(ア) 経営協 会員加入状況（法人単位）

平成 29 年度 当初会員数	平成 29 年度 会員減数	平成 29 年度 新規会員数	平成 29 年度末の会員数		備考
			千葉県経営協 会員数	全国経営協 会員数	
226 法人	4 法人	10 法人 キャンペーン 入会 4 法人含む	232 法人	232 法人	

(イ) 青年部 会員加入状況（個人単位）

平成 29 年度 当初会員数	平成 29 年度 会員減数	平成 29 年度 新規会員数	平成 29 年度末の会員数		備考
			千葉県青年部会 会員数	全国青年会 会員数	
59 名	0 名	4 名	63 名	63 名	

(8) 千葉県社会就労センター協議会

ア 諸会議・大会等

期日	主要内容	人数	場所
4/6	展示会 2017 実行委員会	10	千葉県社会福祉センター
4/11、 4/17	展示会 2017 県議会議員協力要請	3	千葉県議会棟、各会派室
4/19	監事監査・定時総会・第1回定例会・委員会	27	千葉県社会福祉センター
5/9	展示会 2017 実行委員会	10	千葉県社会福祉センター
5/11	展示会 2017 打合せ	3	千葉県障害福祉事業課
5/23	展示会 2017 出展者説明会	30	千葉県社会福祉センター
6/21	第2回定例会・委員会	25	千葉県社会福祉センター
6/26	展示会 2017 実行委員会	15	千葉県社会福祉センター
8/8	第3回定例会・委員会／暑気払い	24	千葉県社会福祉センター
8/29	全Aネット千葉設立総会臨席	1	千葉県教育会館
10/19	第4回定例会・委員会	24	千葉県社会福祉センター
12/6	展示会 2018 実行委員会	7	千葉県社会福祉センター
12/6	第5回定例会・委員会／忘年会	23	千葉県社会福祉センター
H30			
1/18	展示・販売会 2018 実行委員会	10	千葉県社会福祉センター
2/15	展示・販売会 2018 実行委員会	10	千葉県社会福祉センター
2/15	第6回定例会・委員会	27	千葉県社会福祉センター
3/13	第5回食べ物フェア実行委員会	10	千葉県社会福祉センター
3/13	展示・販売会 2018 実行委員会	10	千葉県社会福祉センター

イ 全国・関東ブロック関係会議等

期日	主要内容	人数	場所
5/16	全国セルフ協常任協議員会、協議員総会	1	全社協
6/8～9	日本セルフセンター第7回研究大会	180	中野サンプラザ
6/29	関東セルフ協協議員会	3	ホテルモントレ横浜
6/29～30	関東セルフ協研究大会	220	ホテルモントレ横浜
7/26	全国セルフ協常任協議員会	1	神戸ポートピアホテル
7/27～28	全国セルフ協総合研究大会	500	神戸ポートピアホテル
9/8	全国セルフ協常任協議員会	1	全社協
9/21	関東セルフ協・研修会	70	全日通ビル
10/12～13	全国セルフ課題別専門研修会	130	全社協
10/30	関東セルフ協協議員会	2	中野サンプラザ
11/2	報酬改定要望活動	8	参院議員会館
12/8	全国セルフ協常任協議員会	1	全社協
2/6	関東セルフ協・研修会	70	全日通ビル
2/9	全国セルフ協常任協議員会	1	全社協
2/21	全国セルフ協常任協議員会	1	名古屋観光ホテル
2/22～23	全国セルフ協センター長研修会	300	名古屋観光ホテル
2/23	全国セルフ協協議員総会	1	名古屋観光ホテル
3/6	関東セルフ協協議員会	2	全日通ビル

ウ 各種行事・研修

期日	主要内容	人数	場所
5/21	第4回食べ物フェア（来場1,500）	55	稲毛区役所駐車場
6/27	福祉事業所による展示会2017（来場75）	45	京葉銀行文化プラザ
9/28	職員向けマナー研修会	25	ビーアンビシャス
10/20	新人職員研修会	26	明朗アカデミー・八街
11/29	就労支援職員研修会	38	ビーアンビシャス
H30 2/6～7	県外視察合同研修	9	きたざと、くわの実

＜2＞福祉人材センター

地域における福祉サービスに対する理解を深め、新たな福祉人材の養成と潜在福祉人材の就労を促進し、もって福祉人材対策の推進を図ることを目的として、次の事業を千葉県から委託を受けて実施した。

また、平成5年7月1日から厚生労働大臣の許可を得て職業安定法に基づく無料職業紹介事業（福祉人材バンク事業）を実施した。

1 福祉人材無料職業紹介事業実施状況

(1) 求人・求職登録、紹介、相談状況

(平成30年3月31日現在)

区 分		合計 (人)	前年度末 (人)
求職登録者数	新規登録者数	622	743
	再来者数	143	210
	合 計	765	953
求人登録者数	求人件数	3,816	4,218
	求人数	10,604	12,766
紹介就職者数	就職者数	28	27
	COOL(システム)	12	8
	合 計	40	35
求人・求職相談件数	求人	6,605	4,857
	(対象外)	35	41
	一般求職者	1,588	1,778
	学生	35	30
	(対象外)	16	46
	合 計	8,279	6,752
介護福祉士等届出件数	登録者数	177	
求職者マイページ登録件数	登録者数	229	
LINE 情報発信(お友達数)	情報提供数	35,098	
フェイスブック リーチ数	情報提供数	10,097	
ホームページアクセス数	閲覧数	63,204	
求人情報(郵送)	情報提供数	2,879	

(2) スカウトサービス

福祉人材情報システム（COOLシステム）への求職登録または、資格届出を行った求職者が、本サービスを希望した場合、求人のある事業所のマイページに求職者情報が公開され、その情報をもとに求職者に施設・事業所より直接スカウトの連絡ができる、サービスを実施した。

実施件数	369件（65事業所）	応募回答件数	0人
------	-------------	--------	----

2 社会福祉事業に従事しようとする者に対する講習会等の開催

(1) 福祉職場就職説明会事業

社会福祉施設等への就職希望者を対象として、仕事の内容や労働条件等についての各種説明会及び求人のある社会福祉施設等との個別面談会を開催し、社会福祉施設等への就労を促進した。

ア「福祉のしごと就職フェア・in ちば」の開催

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、求人のある社会福祉施設等の採用担当者との個別面談の場を提供し、福祉・介護人材の確保と就労の促進を図るため開催した。また、千葉公共職業安定所、介護労働安定センター千葉支所、千葉県看護協会、千葉県社会福祉士会、千葉県介護福祉士会、千葉県精神保健福祉士協会、千葉県ソーシャルワーカー三団体連絡協議会、千葉県介護支援専門員協議会等の職能団体及び、首都圏内福祉人材センター等との連携により相談コーナー（ブース）を設置し広く求職者のための相談や情報提供等による就労支援を行った。

項目	第1回	第2回
期日	平成29年7月9日（日）	平成29年11月11日（土）
会場	幕張メッセ国際会議場（コンベンションホール）	
参加施設・事業所数	102施設・事業所	88施設・事業所
面談合計数	679人	325人
参加求職者数	277人	150人
求職登録者数	7人	10人
採用・内定者数	13人	22人

イ 「福祉のしごとミニ就職フェア」の開催

社会福祉施設等への就職希望者や学生等を対象に、求人のある社会福祉施設等の採用担当者との面談・情報提供の場を提供し、福祉・介護人材の確保と就労の促進を図ることを目的に開催した。

期日	平成 30 年 2 月 18 日 (日)		
会場	ホテルポートプラザちば 2 階ロイヤル		
参加施設・事業所数	22 施設・事業所		
面談合計数			85 人
参加求職者数			41 人
求職登録者数			7 人
採用・内定者数			2 人

ウ 福祉のしごとセミナーの開催

福祉の勉強をしている学生、福祉・介護分野に就職を希望する方、福祉・介護分野に興味・関心がある方、施設、事業所に勤務されている方を対象に、専門職の仕事の内容や役割について理解を深めてもらい、福祉・介護のこれからの可能性と魅力を深く知っていただく。また、企業展示を開催し、最新の商品や活用方法などの情報を提供することを目的に開催した。

第 1 回 開催期日：平成 29 年 7 月 9 日 (日)

参加者合計数：130 人

プログラム

Version. 1：「福祉現場の実際を知る」

会場：幕張メッセ国際会議場 201 会議室

テーマ	講師	時間	参加者数
専門職としての誇りを持ち「理想の介護職」を目指そう	柏崎 桃子 氏 (介護福祉士・芸人)	10:30～ 12:30	66 人

Version. 2：「福祉のプロフェッショナルから学ぶ」

会場：幕張メッセ国際会議場 302 会議室

テーマ	講師	時間	参加者数
ソーシャルワーカーって知っていますか～一週間ののぞいてみよう～	千葉県ソーシャルワーカー 三団体連絡協議会	10:30～ 12:30	32 人

Version. 3：「福祉現場で役立つ・知っておきたい『介護』の視点」

会場：幕張メッセ国際会議場 302 会議室

テーマ	講師	時間	参加者数
介護時のポイント！～リハビリテーションの専門技術の視点から～	千葉県理学療法士・作業療法士・言語聴覚士連携推進会議 (千葉 POS)	13:30～ 15:30	32 人

第2回 開催期日:平成29年11月11日(土)

参加者合計数:52人

テーマ「福祉のプロフェッショナルから学ぶ」

会場:幕張メッセ国際会議場 303 会議室

テーマ	講師	時間	参加者数
第1部 介護のお仕事って知っていますか?～介護職・ケアマネジャーのやりがいと魅力を知る～	一般社団法人 千葉県介護福祉士会 介護福祉士 松川 典代 氏 特定非営利活動法人 千葉県介護支援専門員協議会 介護支援専門員 三谷 征範 氏	10:30～ 12:30	38人
第2部 PT・OT・ST 生活を支えるプロ(専門職)の技～リハビリテーションの視点を取り入れた「衣・食・住」介護のポイント～	千葉県理学療法士 作業療法士 言語聴覚士連携推進会議 一般社団法人 千葉県作業療法士会 作業療法士 武川 忍 氏 一般社団法人 千葉県言語聴覚士会 言語聴覚士 内田 信也 氏	13:30～ 15:30	14人

エ 福祉のしごと就職ガイダンスの開催

社会福祉施設等へ将来就職を希望する方を対象に、仕事の内容や求められる人物像等を説明し、福祉施設での就労に対する理解を深め、就労意欲の向上と将来の就労を円滑にするためにガイダンスを開催した。

第1弾 全4回 参加者総数 : 71人

項目	第1回 (高齢者福祉編)	第2回 (障害者福祉編)
期日	平成29年6月8日 (木)	平成29年6月15日 (木)
会場	塚本総業7階会議室	塚本総業7階会議室
内容	I部 ①デイサービス職員の日 社会福祉法人煌徳会 ②グループホーム職員の日 社会福祉法人旭悠会 ③生活相談員の日 東京栄和会 II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 社会福祉法人煌徳会 社会福祉法人旭悠会 東京栄和会 ②福祉人材センター相談コーナー ③福祉人材センター登録コーナー ④福祉のしごとこころの相談コーナー	I部 ①就労系福祉サービス職員の日 社会福祉法人あひるの会 ②身体障害者施設職員の日 社会福祉法人千葉県福祉援護会 ③精神障害者施設職員の日 社会福祉法人うぐいす会 II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 社会福祉法人あひるの会 社会福祉法人千葉県福祉援護会 社会福祉法人うぐいす会 ②福祉人材センター相談コーナー ③福祉人材センター登録コーナー ④福祉のしごとこころの相談コーナー
参加者数	16人	22人

項目	第3回 (児童福祉編)	第4回 (国家試験突破法)
期日	平成29年6月22日 (木)	平成29年6月29日 (木)
会場	塚本総業7階会議室	塚本総業7階会議室
内容	I部 ①保育園職員の日 社会福祉法人牧の園 ②児童養護施設職員の日 社会福祉法人成田山福祉財団 ③放課後デイ職員の日 社会福祉法人あしたば II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 社会福祉法人牧の園 社会福祉法人成田山福祉財団 社会福祉法人あしたば ②福祉人材センター相談コーナー ③福祉人材センター登録コーナー ④福祉のしごとこころの相談コーナー	I部 ①介護福祉士 一般社団法人千葉県介護福祉士会 ②社会福祉士 一般社団法人千葉県社会福祉士会 ③精神保健福祉士 精神保健福祉士協会 II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 千葉県介護福祉士会 千葉県社会福祉士会 精神保健福祉士協会 ②福祉人材センター相談コーナー ③福祉人材センター登録コーナー ④福祉のしごとこころの相談コーナー
参加者数	16人	17人

第2弾 全4回 参加者総数：38人

項目	第1回（国家試験突破法）	第2回（高齢者福祉編）
期日	平成29年11月11日（土）	平成29年12月1日（金）
会場	幕張メッセ国際会議場	塚本總業7階会議室
内容	I部 ①介護福祉士 一般社団法人千葉県介護福祉士会 ②社会福祉士 一般社団法人千葉県社会福祉士会 ③精神保健福祉士 精神保健福祉士協会 II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 千葉県介護福祉士会 千葉県社会福祉士会 精神保健福祉士協会	I部 ①賃金の仕組み 社会福祉法人慈心会 ②生活相談員の役割 千葉県高齢者福祉施設協会 ③訪問介護のしごととは 千葉県ホームヘルパー協議会 II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 社会福祉法人慈心会 千葉県高齢者福祉施設協会 千葉県ホームヘルパー協議会 ②福祉人材センター相談コーナー ③福祉人材センター登録コーナー ④福祉のしごとこころの相談コーナー
参加者数	14人	9人

項目	第3回（障害者福祉編）	第4回（児童福祉編）
期日	平成29年12月8日（金）	平成29年12月15日（金）
会場	塚本總業7階会議室	塚本總業7階会議室
内容	I部 ①賃金の仕組み 社会福祉法人首都圏光の村 ②支援員の仕事とは 社会福祉法人佑啓会 ③障害者施設を知る 社会福祉法人優幸会 II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 社会福祉法人首都圏光の村 社会福祉法人佑啓会 社会福祉法人優幸会 ②福祉人材センター相談コーナー ③福祉人材センター登録コーナー ④福祉のしごとこころの相談コーナー	I部 ①賃金の仕組み 幕張海浜保育園 ②児童養護施設を知る 社会福祉法人鉄研舎 ③障害児施設の役割 社会福祉法人柏光会 II部 ①なんでも聞いて相談コーナー 幕張海浜保育園 社会福祉法人鉄研舎 社会福祉法人柏光会 ②福祉人材センター相談コーナー ③福祉人材センター登録コーナー ④福祉のしごとこころの相談コーナー
参加者数	7人	8人

オ 大学等への出張福祉職場説明・相談会の開催

将来の福祉の担い手である福祉系大学・専門学校等を訪問し、福祉人材センターの概要説明及び事業案内、及び就職・資格等に関する相談・求職登録を行った。

関係団体が主催する各種イベント等に参加し、福祉人材センター相談コーナーの設置及び就職・資格等に関する相談及び求職登録や情報提供を行った。

a 開催カ所数 大学・専門学校等：6校 関係機関・団体等：1カ所

カ 介護職員初任者研修指定事業所訪問

県内の介護職員初任者研修指定事業所を訪問し、千葉県福祉人材センターの主催するイベント等の開催に関連し、受講生に対する広報・啓発活動の推進を依頼した。

a 訪問事業所数：2ヶ所

キ 保育系養成校における保育士確保対策関連事業に係る説明会(県主催)

期日：平成29年12月18日(月)

会場：きぼーる11階 ボランティアセンター大会議室

参加数：保育士養成施設14校 市町村担当課2市

内容：a 千葉県保育士等キャリアアップ研修について

b 保育士修学資金等貸付事業について

c 保育士養成施設に対する就職促進支援事業について

ク 高齢者福祉施設協会施設長・事務担当者会議

期日：平成29年8月25日(金)

会場：オークラ千葉ホテル

内容：職員のキャリアアップのため、介護福祉士実務者研修受講資金貸付制度を中心に説明した。

3 人材確保相談事業の実施

(1) 随時相談の実施

社会福祉施設経営者等からの人材確保等に関する内容等について随時相談に応じた。

a 相談件数：6,309件(来所、電話、電子メール等)

(2) 福祉施設訪問相談の実施

既設及び新規開設の社会福祉施設・事業所を訪問し、職員募集の方法、人材確保に関する相談、求人の状況及び職員の定着対策などのヒアリング等福祉人材センターの利用案内並びに各種就職説明会への参加促進を行った。

a 訪問件数：36法人

(3) 中央福祉人材センター主催研修等への職員の派遣

人材確保相談事業の機能・技術の向上を図るため、全国社会福祉協議会・中央福祉人材センターが実施する各種研修会、会議等への職員の派遣を行った。

ア 福祉人材センター職員研修会（業務・法令）

期日：平成 29 年 5 月 24 日（水）～25 日（木） 職員：2 人

イ 福祉人材センター職員研修会（マッチング機能強化）

期日：平成 29 年 7 月 27 日（木）～28 日（金） 職員：1 人

ウ 福祉人材センター全国連絡会議

期日：平成 29 年 9 月 21 日（金） 職員：1 人

エ 福祉人材センター基幹職員会議

期日：平成 29 年 10 月 24 日（火）～25 日（水） 職員：1 人

オ 保育士・保育所支援センター・バンク連絡会議

期日：平成 29 年 11 月 6 日（月） 職員：2 人

(4) 関東ブロック福祉人材センター・バンク連絡協議会

各県福祉人材センター間の情報交換、及び課題研究のため開催された「福祉人材センター関東ブロック連絡協議会」に参加した。

期日：平成 29 年 8 月 30 日（水）

会場：彩の国すこやかプラザ（埼玉県さいたま市浦和区）

内容：a 共通協議事項

新COOLシステムに関する各センターでの運用方法について 等

b 提案協議事項

求職者の確保について・PRについて 等

(5) 平成 29 年度千葉県介護労働懇談会

介護分野の人材確保及び定着を図るために、地域において、介護労働関係機関等から構成されるネットワークとして設置された「介護労働懇談会」で、相互の施策、事業に対する理解の促進、情報交換、情報共有を検討し、介護の在り方を議論した。

期日：平成 29 年 12 月 11 日（月）

会場：三井ガーデンホテル千葉 4 階会議室 出席者数：20 人

内容：a 「介護人材の確保・定着の取り組み」について

b 「2018 年介護保険法改正のポイント解説と次世代型介護経営」について考える

4 福祉人材確保等に関する調査研究

(1) 福祉・介護人材の確保に関する現況調査

県内の福祉施設・事業所における福祉・介護人材の確保に関する現状及び課題等を把握するとともに、これまでの人材確保・定着対策に関する取組み等について検証し、今後の総合的な人材確保・定着対策等に活かすことを目的に実施した。

ア 調査対象数：533 か所（人材センター登録事業所）

イ アンケート調査期間：平成 29 年 12 月 1 日（金）～平成 30 年 1 月 31 日（水）

ウ 有効回答者：244 人（回答率：45.8%）

(2) 潜在的有資格者に関する就業実態調査

福祉人材センターの求職登録者の中から、社会福祉士・介護福祉士・精神保健福祉士等の有資格者の現在の就業実態等を把握し、紹介斡旋業務の効果的な実施及び、総合的な人材確保・定着対策等とするため、潜在的有資格者の現状について調査した。

ア 調査対象者：432 人（人材センター求職登録者）

イ アンケート調査実施日：平成 29 年 12 月 1 日（金）～平成 30 年 1 月 31 日（水）

ウ 有効回答者：78 人（回答率：18.1%）

(3) 求職登録者の就業意向アンケート調査

福祉人材センターへ来所し新規求職者登録される方を対象に、就業に関する基礎調査を行い、通常業務の就労あっせん業務（求職相談、求人相談、各種情報提供等）の効果的な実施及び、改善に向けた基礎資料とするため調査を実施した。

ア 調査対象者：263 人（人材センター新規求職登録者の内対象者）

イ アンケート調査期間：平成 29 年 4 月 1 日（土）～平成 30 年 3 月 31 日（土）

ウ 有効回答者：120 人（回答率：45.6%）

5 社会福祉事業に関する広報・啓発活動

(1) 福祉人材センターパンフレット等の作成、配布

福祉・介護職場の案内や資格取得方法等を掲載した冊子や福祉人材センターの利用を促進するためのパンフレット等を作成し、福祉施設・事業所への就職希望者等へ広報・啓発を図った。

ア 福祉人材センター利用促進ノベルティグッズの作成 うちわ：1,000 枚
修正テープ：600 個
ボールペン：200 本

イ 主要駅発「時刻表」への広告掲載 枚数：50,000 枚

ウ 「福祉のしごと」インフォメーションの作成 部数：3,000 部

エ イベント案内用バルーンの作成

(2) 福祉人材センターイベント案内カードの作成 部数：3,000 部

- (3) 福祉人材センターで実施する事業の広報・啓発
- ア 福祉人材センター広報用チラシ 作成部数：10,000 枚
 - イ 「求人情報」 作成部数：14,000 部
 - ウ 「福祉のしごと就職ガイダンス」 作成部数 チラシ：11,000 枚
ポスター：1,500 枚
 - エ 「福祉のしごと就職フェア」 作成部数 チラシ：20,000 枚
ポスター：1,800 枚
 - オ 「福祉のしごとミニ就職フェア」 作成部数 チラシ：10,000 枚
ポスター：800 枚
 - カ 「福祉のしごとセミナー」 作成部数 チラシ：10,000 枚
ポスター：1,800 枚
 - キ 「福祉人材確保・定着フォーラム」 作成部数 チラシ：10,000 枚
ポスター 900 枚
 - ク 「福祉ちば」への記事掲載 作成部数：23,000 部
 - ケ 「県民だより」への記事掲載 5月号・10月号
 - コ 市町村・市町村社協広報紙記事掲載依頼
 - タ 千葉日報「平成29年年賀広告」記事掲載
 - チ 「福祉の職場体験事業」 作成部数 事業者向けガイドブック：1,500 部
体験者向けリーフレット：25,000 枚
 - ツ 「福祉のしごと施設見学会」 作成部数：20,000 枚
 - テ 「福祉^{しよくどう}職働」・「就活ミニ講座」広報用チラシ作成
- (4) 福祉人材センター、保育士・保育所支援センター周知広報
- ア 京成千葉中央駅、京成津田沼駅、京成船橋駅、駅看板等への案内広告掲出
 - イ 千葉都市モノレール車内広告掲出
 - ウ 新京成線鏡横ステッカー広告掲出
 - エ 塚本總業パネルサイン及びデジタルサイネージへの広告掲出
 - オ 千葉市JR列車時刻表への広告掲出 発行部数：13,000 部
 - カ 流山市地域情報誌「なちゅら」への広告掲出
- (5) メールマガジンの発行による情報提供
- メルマガ発行回数：50 回
 - 延べ発信数（パソコン：3,100 回、モバイル：1,777 回）
- (6) 千葉県福祉人材センターニュースの発信
- 千葉県福祉人材センターニュース：25 回
 - 延べ発信数：31,630 回

6 「介護の日」・「介護就職デイ」における集中啓発の実施

厚生労働省においては、高齢者や障害者等に対する介護に関し、国民への啓発を重点的に実施するため、『11月11日』を「介護の日」と設定し、介護の意義や重要性についての周知・啓発活動を実施した。これに伴い、福祉人材センターでは、県内ハローワークが実施する「介護就職デイ」面接会への出張相談、主催事業における啓発事業等を実施した。

(1) 「介護就職デイ」行事への参加（相談員の派遣）

福祉人材センター相談コーナーの設置、及び就職・資格等に関する相談等の実施
ア 訪問か所数：4ヶ所（千葉、成田、船橋、松戸）

(2) 福祉人材確保・定着フォーラムの開催

期日：平成29年11月11日（土）

会場：幕張メッセ国際会議場 201 会議室

参加者数：105人

《プログラム》

① 11:00～12:00

テーマ「外国人介護士と共に働く社会とは！～受け入れの最前線を見てみよう～」

講師：淑徳大学 総合福祉学部 教授 社会福祉士 藤野 達也 氏

② 12:30～14:30

テーマ『笑顔』がもたらす3つの効果+α～今日から実践できる！！～

講師：一般社団法人日本コミュニケーション機構 認定講師 林 英奈 氏

③ 14:45～16:30

テーマ「福祉人材のあるべき姿を探る～福祉に求められる人間力とは～」

講師：日本福祉大学 教授 社会福祉法人睦月会 理事長 綿 祐二 氏

同時企画

ちばの介護福祉の仕事」写真展

プロカメラマンが県内の介護福祉施設で撮影した写真パネル約20点を展示した。

また、「介護福祉の仕事にありがとう」をキャッチコピーとして、本県出身のタレントの高山一実 氏（乃木坂46）をメッセージャーにしたポスターも併せて展示した。

福祉人材確保・定着フォーラム 協力団体

千葉県社会福祉法人経営者協議会 千葉県知的障害者福祉協会 千葉県身体障害者施設協議会 特定非営利活動法人千葉県精神障害者自立支援事業協会 千葉県障害者グループホーム等連絡協議会 千葉県児童福祉施設協議会 一般社団法人千葉県高齢者福祉施設協会 一般社団法人千葉県老人保健施設協議会 特定非営利活動法人ちば地域密着ケア協議会 千葉県在宅サービス事業者協議会 千葉県介護福祉士養成校連絡協議会 一般社団法人千葉県社会福祉士会 一般社団法人千葉県介護福祉士会 特定非営利活動法人千葉県介護支援専門員協議会 一般社団法人千葉県ホームヘルパー協議会

7 福祉人材センター運営委員会の開催

期日：平成30年3月16日（金）

会場：千葉県社会福祉センター4階第1会議室 出席者数：12人

内容：a 平成29年度事業報告（案）について

b 平成30年度事業計画（案）について

8 福祉人材確保対策事業の実施

福祉・介護分野は離職率が高いことに加え、地域や事業所によっては人材確保が困難な状況が見られるなど人材確保は喫緊の課題であるため、千葉県の実施する事業への協力及び千葉県からの各種事業の受託を受けて実施した。

(1) 福祉・介護人材確保対策事業

ア 職場体験事業の実施

福祉・介護の仕事に関心を有する者に対して、福祉・介護サービスの職場体験を行う機会を提供し、就労への意欲を喚起するとともに、就職希望者には実際の職場の雰囲気やサービスを直接知ってもらい、事業者には就職希望者のパーソナリティを理解してもらうことにより、就職希望者が抱く職場のイメージと事業者が求める人材像のギャップを埋めることにより、円滑な就労を支援した。

○実施状況

a 受入施設：84施設（高齢者：23施設 障害者：9施設 児童：52施設）

b 体験参加申込者数：278人（内オンライン申込み：31名）

c 体験受入決定人数：278人（決定後中止30名がキャンセル）

d 体験者数：248人

e 体験延べ日数：574日

（1日：36人、2日：147人、3日：35人、5日コース：30人）

（小学：14人、中学：45人、高校：49人、専門：100人、大学：2人、一般：38人）

イ 福祉・介護人材マッチング支援事業の実施

a キャリア支援専門員の配置

求職者のニーズに合わせた職場開拓や求職者の相談に応じ、個々の求職者にふさわしい職場紹介を行うため、職業紹介業務経験者、介護職員初任者研修終了、訪問介護員2級等の有資格者3名を「キャリア支援専門員」として配置した。

b ハローワーク（公共職業安定所）での定期相談の実施

県内ハローワークにおいて、福祉・介護分野における就職や資格取得等に関する相談を定期的実施した。（全：13か所）

No.	ハローワーク名	開催方式	開催回数	相談者数
1	ハローワーク千葉	面接会等でのブース設置	8回	20人
2	ハローワーク千葉南	個別面談	12回	7人
3	ハローワーク市川	個別面談	13回	38人
4	ハローワーク銚子	個別面談	12回	27人
5	ハローワーク館山	ビデオセミナー	12回	47人
6	ハローワーク木更津	個別面談	12回	30人
7	ハローワーク茂原	個別面談	12回	25人
8	ハローワークいすみ	個別面談	12回	9人
9	ハローワーク松戸	面接会等でのブース設置	1回	5人
10	ハローワーク野田	個別面談	12回	22人
11	ハローワーク船橋	ビデオセミナー	13回	33人
12	ハローワーク成田	ビデオセミナー	12回	47人
13	ハローワーク佐原	ビデオセミナー	12回	20人
合計			143回	330人

ウ 福祉・介護・保育系養成校への訪問活動の実施

県内の福祉・介護・保育系養成校へ訪問し、学生の就職活動に関する動向等の把握、福祉人材センターの利用案内並びに各種就職説明会等への参加促進を行った。

a 訪問学校数:49校

エ 福祉のしごと施設見学会の開催

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、社会福祉施設等における役割や職務、やりがい等を理解するとともに、職場の実際などを分かりやすく情報提供し、就労促進を図ることを目的に開催した。

a 内容 職員による業務説明及び施設見学及び質疑応答・意見交換

No.	期 日	会 場	参加数
1	平成 29 年 5 月 29 日 (月)	社会福祉法人兼愛会 特別養護老人ホームしょうじゅ美浜	3 人
2	平成 29 年 6 月 28 日 (火)	社会福祉法人ぶるーむ 障害児・者総合支援センターぶるーむの森	4 人
3	平成 29 年 7 月 25 日 (火)	社会福祉法人慶美会 特別養護老人ホームマイホーム習志野	9 人
4	平成 29 年 9 月 20 日 (水)	社会福祉法人優幸会 みちる園	11 人
5	平成 29 年 10 月 18 日 (水)	社会福祉法人煌徳会 特別養護老人ホーム新千葉一倫荘	14 人
6	平成 29 年 11 月 15 日 (水)	社会福祉法人佑啓会 ふる里学舎	9 人
7	平成 29 年 12 月 20 日 (水)	社会福祉法人龍心会 特別養護老人ホームハートヴィレッヂ	3 人
8	平成 30 年 2 月 20 日 (火)	社会福祉法人春陽会 ディアフレンズ美浜	15 人
9	平成 30 年 3 月 9 日 (金)	社会福祉法人誠友会 特別養護老人ホーム佐倉白翠園	8 人
10	平成 30 年 3 月 23 日 (金)	社会福祉法人若葉会 ケアハウス若葉園	10 人
計 86 名 (就職・内定者 0 名)			

オ 福祉のしごと就活ミニ講座の開催

社会福祉施設等への就職希望者を対象に、福祉・介護分野への仕事の内容や資格の取得方法、福祉・介護分野における就労の特徴や傾向、就職活動の方法等について必要な情報を提供するとともに、求職相談や求職者登録を行い、福祉・介護分野における就労促進を図ることを目的に開催した。

- a 会場：塚本總業 7 階会議室
- b 参加者合計：57 名

No.	期 日	内 容	参加者数	登録者数
<第1クール>				
1	平成29年6月16日(金)	高齢者福祉について	5人	0人
2	平成29年6月30日(金)	障害者福祉について	9人	0人
3	平成29年7月14日(金)	福祉職場への就活について	11人	0人
<第2クール>				
1	平成29年10月20日(金)	高齢者施設との就活相談	3人	0人
2	平成29年11月10日(金)	障害者施設との就活相談	4人	1人
3	平成29年11月24日(金)	児童施設との就活相談	2人	0人
<第3クール>				
1	平成30年2月16日(金)	高齢者福祉の“いろは”	8人	0人
2	平成30年3月2日(金)	障害者福祉の“いろは”	9人	0人
3	平成30年3月16日(金)	福祉職場への就職の“いろは”	6人	0人

カ 福祉・介護の職場就職支援講座「福祉職働（しょくどう）」の開催

福祉・介護の職場へ就職を希望する有資格者（ブランクのある方や福祉・介護分野での勤務経験が少ない若しくは経験の無い方）を対象に、福祉・介護の職場への円滑な就職支援を目的に開催した。

a 会場 塚本総業会議室 他

b 参加者合計:85名

No.	期 日	内 容	参加者数	登録者数
<第1クール>				
1	平成29年6月16日(金)	介護実技教室 その1	9人	0人
2	平成29年6月30日(金)	介護実技教室 その2	9人	0人
3	平成29年7月14日(金)	介護実技教室 その3	11人	0人
<第2クール>				
1	平成29年10月20日(金)	座談会 高齢者施設編	5人	1人
2	平成29年11月10日(金)	座談会 障害者施設編	6人	1人
3	平成29年11月24日(金)	座談会 児童施設編	5人	0人
<第3クール>				
1	平成30年2月16日(金)	介護技術教室その1	13人	0人
2	平成30年3月2日(金)	介護技術教室その2	16人	0人
3	平成30年3月16日(金)	介護技術教室その3	11人	1人

(2) 福祉・介護人材定着支援事業（メンタルヘルスサポート事業）

ア 人材定着アドバイザー（メンタルヘルスサポート相談員）の配置

就職して間もない福祉・介護従事者等の定着が図られるよう、職場への定期訪問や随時相談により、業務上の悩み、労働環境、人間関係等に関する相談に応じ、適切な助言・支援を行うため、産業カウンセラー、介護支援専門員、介護福祉士及び看護師の有資格者3名を人材定着アドバイザー（メンタルヘルスサポート相談員）として配置した。

a 随時相談の実施状況

b 相談件数:281件内訳（来所相談:83件 電話相談:187件 その他:11件）

イ 「福祉のしごと こころの相談」出張相談会の開催

期日：平成29年6月14日（水）

会場：社会福祉法人東和福祉会 高齢者福祉施設 三愛

参加者数：7人

ウ 「福祉のしごと こころの相談」コーナーの設置・相談

福祉人材センター主催事業の開催に併せて、「福祉のしごと こころの相談」コーナーを設置し、来場者に対する相談に応じた。

就職フェア・ミニフェア・保育フェスタ等にブース設置 相談人数：11人

エ 福祉・介護人材確保・定着支援セミナー開催

福祉・介護人材の確保・定着に焦点をあて、社会福祉施設・事業所等における採用活動の基礎的な知識の習得や効果的な募集の方法、職場におけるメンタルヘルスについての学びを通じて、質の高い人材の安定的な確保・定着を図ることを目的に開催した。

項目	1日目	2日目
期日	平成30年2月18日(日)	平成30年3月1日(水)
会場	ホテルポートプラザちば	京葉銀行文化プラザ 7階
参加人数	23人	34人

【1日目】

○講義・演習 テーマ「人材定着に向けた取り組みについて」

講師：公益財団法人介護労働安定センター千葉支社

人材育成コンサルタント 栗原 知女 氏

【2日目】

○講義 テーマ「職場定着を図るための、雇用関係給付金制度の活用等について」

講師：千葉労働局 職業安定部 職業対策課

事業主支援アドバイザー 海宝 隆志 氏

○講義 テーマ「職員の採用と育成～人が集まり、人が辞めない魅力ある職場づくりをめざして～」

講師：社会保険労務士法人ヒューマンスキルコンサルティング

代表 林 正人 氏

テーマ「福祉現場における外国人介護士の活用について」

講師：淑徳大学総合福祉学部 教授 藤野 達也 氏

(3) 千葉県福祉人材確保・定着推進協議会への参画

千葉県が福祉・介護人材確保・定着対策事業の推進を目的として、地域ごとに設置した「福祉・介護人材確保・定着推進協議会」(12地域に設置)に参画し、事業提案内容の審議等を行った。

ア 設置地域

東葛飾地域・葛南地域・印旛地域・山武地域・長生地域・夷隅地域・香取地域
海匝地域・君津地域・安房地域・市原地域・千葉地域

イ 設置の趣旨

福祉人材確保・定着対策に関わる情報交換と対策の検討・実施及び地域における施設・事業所、学校、様々な団体の福祉人材確保・定着に関わる取組みの

支援を行う。

9 教員免許特例法に基づく介護等体験受入調整事業

「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例に関する法律」の施行に伴い、社会福祉施設等における介護等体験の実施について調整を行った。

(1) 介護等体験受入施設の調査

介護等体験の受入が可能であるかを県内社会福祉施設等に希望調査を実施した。

実施日：平成 29 年 12 月 15 日(金) 実施施設数：196 施設・事業所

(2) 介護等体験事業にかかる実習巡回

介護等体験受入施設にて、体験期間中の学生及び実習担当者と意見交換等を行った。

巡回訪問数：24 施設・6 大学

(3) 体験学生数等の状況

(単位:人)

区 分		申込学生数		調整学生数		体験終了学生数		中止学生数			
県内	短大	38	4	1,908	61	1,908	61	1,846	57	62	4
	大学		34		1,847		1,847		1,789		58
県外	短大	43	0	517	0	517	0	494	0	23	0
	大学		43		517		517		494		23
合 計		81 校		2,425 人		2,425 人		2,340 人		85 人	

※体験済学生数は、2017年度中に体験を実施した学生の数。

※中止学生数は、学生本人の諸事情で「介護等体験」を中止した学生数

(4) 実施施設等の状況

施設種別	受入施設数	受入可能人数	調整学生数	実施施設数	実施済学生数
児童福祉施設	14	231	112	14	105
障害者支援施設	69	2,277	603	65	584
老人福祉施設	124	4,399	1,298	122	1,247
老人保健施設	23	688	127	21	125
※その他の施設	69	2,569	285	67	259
合 計	299 施設	10,164 人	2,425 人	289 施設	2,340 人

※「その他の施設」は、救護施設、有料老人ホーム等

10 介護福祉士修学資金等貸付制度の運用

介護福祉士等養成施設に著しい定員割れが生じている現状を踏まえ、若い人材の福祉・介護分野への参入を促進する観点から、介護福祉士・社会福祉士養成施設の 入学者に対し修学資金貸付を行う「介護福祉士等修学資金貸付制度」を平成 21 年度より行ってきたが、新たに貸付原資の補助があり、これまでの貸付に加え、介護福祉士実務者研修受講資金貸付や離職した介護人材の再就職準備金貸付も開始し、介護福祉士等の資格取得を希望する若い人材の就学を促し、質の高い人材の確保・定着を図ることとし、福

社人材センターと福祉資金部福祉資金班が連携して制度内容の実施・運用を行った。

(1) 介護福祉士修学資金

貸付決定状況

<申請・決定状況> 単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	80	137,390,760
不承認・辞退者	7	12,458,960
決定者	73	124,492,000

※申請額に対して減額(439,800円)を含む

※貸付決定後辞退2名(3,360,000円)

<決定者の内訳> 単位：円

区 分	件数	金 額
県内養成施設	70	119,172,000
県外養成施設	3	5,320,000
合 計	73	124,492,000

(2) 社会福祉士修学資金

貸付決定状況

<申請・決定状況> 単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	25	17,785,588
決定者	25	14,191,880

※申請額に対して減額(3,593,708円)を含む

※貸付決定後辞退1名(1,000,000円)

<決定者の内訳> 単位：円

区 分	件数	金 額
県内養成施設	9	4,332,500
県外養成施設	16	9,859,380
合 計	25	14,191,880

(3) 介護福祉士実務者研修受講資金

貸付決定状況

<申請・決定状況> 単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	303	47,773,127
不承認・辞退者	7	993,134
決定者	296	46,613,400

※申請額に対して減額(166,593円)を含む

<決定者の内訳> 単位：円

区 分	件数	金 額
県内養成施設	284	44,703,600
県外養成施設	12	1,909,800
合 計	296	46,613,400

(4) 介護人材再就職準備金

貸付決定状況

<申請・決定状況> 単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	5	1,309,337
決定者	5	1,309,300

※減額(37円)を含む

(5) 介護福祉士等修学資金 (返還のみ)

返還状況

単位：円

区 分	件数	償還計画額 (A)	償還実績額 (B)	償還率 (%) (B) / (A)
29年度	666	21,148,681	24,778,720	117.16

※介護福祉士等修学資金分のみ

(6) 介護福祉士修学資金等貸付

返還状況

単位：円

区 分	件数	償還計画額 (A)	償還実績額 (B)	償還率 (%) (B) / (A)
29年度	4	2,410,000	2,290,000	95.41

1.1 保育士修学資金等貸付制度の運用

保育士資格の新規取得者の確保を図るため、保育士養成施設の入学者に対し修学資金の貸付けを行う「保育士修学資金貸付制度」を平成28年度より開始した。

また、保育現場の環境を改善するために、保育補助者雇上費の貸付けや潜在保育士の新規または再就職を図るために未就学児を持つ保育士への保育料の貸付け及び就職準備金の貸付けを行い、質の高い人材の確保・定着を図ることとし、福祉人材センターと福祉資金部福祉資金班が連携して制度内容の実施・運用を行った。

(1) 保育士修学資金

貸付決定状況

<申請・決定状況>

単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	172	252,488,000
不承認・辞退者	8	9,800,000
決定者	164	242,488,000

<決定者の内訳>

単位：円

区 分	件数	金 額
県内養成施設	133	194,584,440
県外養成施設	31	47,633,560
合 計	164	242,488,000

※申請額に対して減額 (200,000 円) を含む

※貸付決定後辞退3名 (4,600,000 円)

(2) 保育補助者雇上費貸付

貸付決定状況

<申請・決定状況>

単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	4	10,253,280
辞退者	1	2,393,280
決定者	3	7,860,000

(3) 未就学児を持つ保育士への保育料の一部貸付
貸付決定状況

<申請・決定状況> 単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	142	33,048,460
辞退者	1	193,500
決定者	141	30,321,300

※貸付限度額を超過した申請及び減額(2,533,660 円)を含む

(4) 就職準備金
貸付決定状況

<申請・決定状況> 単位：円

区 分	件数	金 額
申請者	56	20,421,000
不承認・辞退者	3	1,125,000
決定者	53	18,675,300

※貸付限度額を超過した申請及び減額(620,700 円)を含む

(5) 保育士修学資金等貸付
返還状況

単位：円

区 分	件数	償還計画額 (A)	償還実績額 (B)	償還率 (%) (B) / (A)
29年度	3	1,193,600	1,347,200	112.86

12 ちば保育士・保育所支援センターについて

ちば保育士・保育所支援センターは、千葉県が県内の待機児童の解消と保育士人材確保の新たな取組として、本協議会の福祉人材センター内に平成25年8月6日より開設している。本協議会の人材センターが県の委託を受け、「保育士再就職支援コーディネーター」を配置し、潜在保育士等の再就職支援や現場復帰のための保育士研修等の取組を行っている。

(1) ちば保育士・保育所支援センターの活動内容 (平成30年3月31日現在)

(年度計)	H29年度	H28年度
求人・求職関係		
保育士求人数	828	822
保育士人材バンク登録者数	1,167	1,158
公開求人情報	318	346

	就職件数	139	109
相談関係(来所・電話・メール等)			
	潜在保育士	683	514
	現役保育士	212	157
	学生	47	27
	その他	886	718
バンク等業務関係			
	●保育士人材バンク登録 ※累計	1,781	1,094
	●バンク登録施設数 ※累計	350	296
	●公開求人情報(再掲)	318	346
	●相談件数	1,828	1,416
	●ホームページアクセス数	55,817	53,364
	●コーディネーター通信(メール)	第 55 号	第 43 号
	コーディネーター通信 情報発信数	14,369	—
	●公式ライン情報提供数(お友達数)	1,367	1,064
	●求人情報(郵送)提供数	10,689	

(2) 研修・講座・セミナー関係

ア 保育のしごと 保育園見学会

全 5 回 参加 : 31 名 (バンク登録 : 12 名)

第 1 回	平成 29 年 5 月 30 日 (火)	社会福祉法人千葉ベタニヤホーム 旭ヶ丘保育園	参加 : 8 名 (バンク登録 : 4 名)
第 2 回	平成 29 年 8 月 1 日 (火)	社会福祉法人あけぼの会 中山あけぼの保育園	参加 : 7 名 (バンク登録 : 4 名)
第 3 回	平成 29 年 9 月 12 日 (火)	社会福祉法人永春会 こそもす保育園	参加 : 3 名 (バンク登録 : 1 名)
第 4 回	平成 29 年 11 月 29 日 (水)	社会福祉法人杏の会 杏保育園	参加 : 7 名 (バンク登録 : 1 名)
第 5 回	平成 30 年 1 月 23 日 (火)	社会福祉法人千葉福祉会 たいよう保育園	参加 : 6 名 (バンク登録 : 2 名)

イ 保育の職場就職支援講座『保育職働』 協力：植草学園大学

全6回 参加延べ：141名（バンク登録：89名）

第1回	平成29年5月19日（金）	保育士の仕事について	参加：18名 （バンク登録：14名）
第2回	平成29年5月29日（月）	保育の基礎知識Ⅰ	参加：23名 （バンク登録：14名）
第3回	平成29年6月10日（土）	保育現場への就職に向けて	参加：24名 （バンク登録：14名）
第4回	平成29年6月20日（火）	保育の安全対策	参加：26名 （バンク登録：19名）
第5回	平成29年7月4日（火）	保育の基礎知識Ⅱ	参加：24名 （バンク登録：15名）
第6回	平成29年7月18日（火）	家庭支援・保護者とのコミュニケーション	参加：26名 （バンク登録：13名）

ウ 保育の職場就職支援講座『保育職働』 講師：淑徳大学 佐藤 珠美 氏

全4回 参加延べ：77名（バンク登録：30名）

第1回	平成29年9月9日（土）	子どもの遊び （言葉遊び・手遊び）	参加：21名 （バンク登録：7名）
第2回	平成29年9月20日（水）	製作（手袋人形）・素話	参加：15名 （バンク登録：9名）
第3回	平成29年10月5日（木）	製作（新聞紙・牛乳パック） マジック	参加：22名 （バンク登録：7名）
第4回	平成29年10月19日（木）	ゲーム遊び・ハンカチ 遊び	参加：19名 （バンク登録：7名）

エ 保育のしごと 就職支援講座 講師：淑徳大学 仲本 美央 氏

全2回 参加延べ：54名（バンク登録：25名）

第1回	平成29年11月14日（火）	子どもと一緒に絵本を楽し む人になるために	参加：28名 （バンク登録：14名）
第2回	平成29年11月30日（木）	絵本を読みあう活動 とは	参加：26名 （バンク登録：11名）

オ 保育の職場就職支援講座 保育のしゃべり場

参加延べ：8名（バンク登録：2名）

第1回	平成29年7月27日（木）	保育のしゃべり場	参加：2名 （バンク登録：1名）
-----	---------------	----------	---------------------

第2回	平成29年12月16日(土)	保育のしゃべり場Ⅱ	参加：6名 (バンク登録：1名)
-----	----------------	-----------	---------------------

カ 潜在保育士応援プログラム

1部	平成29年10月1日(日)	心理学を活用した就職支援講座 日本心理教育コンサルティング 講師 櫻井 勝彦 氏	参加：30名 (バンク登録：10名)
2部	平成29年10月1日(日)	働く女性応援セミナー Ms キャリア・ラボ 講師 谷口 真紀 氏	参加：18名 (バンク登録：10名)
3部	平成29年10月1日(日)	現役保育士から学ぶ実技講習 えんがいほいくえん にやにゆ によ 講師 酒井 基宏 氏	参加：26名 (バンク登録：11名)

キ 保育のしごと 公開講座

1部	平成30年3月10日(土)	保育士試験について知ろう！	参加：25名 (バンク登録：0名)
2部	平成30年3月10日(土)	保育現場で役立つ技術を学ぼう！	参加：35名 (バンク登録：10名)

(3) 就職情報提供

ア ちば保育のしごと 就職フェスタ(就職面談会)

福祉・児童分野の人材の確保と就労の促進を図ることを目的に開催した。

項目	第1回	第2回
期日	平成29年6月10日(土)	平成29年10月1日(日)
会場	京葉銀行文化プラザ6階	京葉銀行文化プラザ6階
参加施設・事業所数	36施設・事業所	31施設・事業所
面談合計数	149人	162人
参加求職者数	64人	76人
採用・内定者数	4人	8人

①城西国際大学出張相談会 相談ブース設置 相談者：2名

期日：平成29年5月12日(金)

会場：城西国際大学

②千葉明德短期大学出張相談会 相談ブース設置 相談者：3名

期日：平成29年5月17日(水)

会場：千葉明德短期大学

- ③第1回福祉のしごと就職フェア in ちば 相談ブース設置 相談者：3名
期日：平成29年7月9日（日）
会場：幕張メッセ国際会議場
- ④第2回福祉のしごと就職フェア in ちば 相談ブース設置 相談者：6名
期日：平成29年11月11日（土）
会場：幕張メッセ国際会議場
- ⑤千葉市民間保育園協議会就職面接会 相談ブース設置 相談者：2名
期日：平成29年12月3日（日）
会場：京葉銀行文化プラザ
- ⑥ハローワーク市川 就職面接会 相談ブース設置 相談者：1名
期日：平成30年2月2日（金）
会場：市川グランドホテル
- ⑦福祉のしごと ミニフェア 相談ブース設置 相談者：5名
期日：平成30年2月18日（日）
会場・ホテルポートプラザちば
- ⑧ハローワーク千葉 面接会 相談ブース設置 相談者：4名
期日：平成30年2月23日（金）
会場：ハローワーク千葉
- ⑨淑徳大学 就職説明会 相談ブース設置 相談者：2名
期日：平成30年2月23日（金）
会場：ホテルポートプラザちば
- ⑩城西国際大学 就職説明会 相談ブース設置 相談者5名
期日：平成30年3月12日（月）
会場：アパホテル幕張

ウ 保育園並びに保育士養成施設への訪問

- a 支援センター事業協力依頼及びイベント案内 淑徳大学 他：16校
- b 県内認可保育施設視察：92か所

エ アプローチサービス機能

求職者登録情報の公開を本人が希望した場合、保育士人材バンクシステム上の「求職者情報の検索・閲覧」から公開し、この情報をもとに求人募集中の施設・事業所のアプローチにより求職者へ連絡調整を行い、再就職支援や保育所等の人材確保の支援に必要な事業を行った。

実施件数	99件（調整人数 216人）
応募回答件数	7人（うち採用 2人）

オ 中央福祉人材センター主催会議への職員派遣（再掲）

ちば保育士・保育所支援センター バンク連絡会議

期日：平成29年11月6日（月）

派遣職員：2名

カ 保育士・保育所支援センターで実施した事業の広報・啓発

a 「保育のしごと就職フェスタ」作成部数 チラシ：15,000枚、ポスター：600枚

b 「保育のしごと保育園見学会」作成部数 チラシ：12,500枚

c 「保育のしごと公開講座」作成部数 チラシ：2,000部

d 「保育職働」作成部数 チラシ：5,000枚

e 「保育のしごと就職支援講座」作成部数 チラシ：2,500枚

f 「保育士・保育所支援センター広報用チラシ 作成部数：10,000枚

g 「LINE 周知用チラシ 作成部数：5,000枚

＜ 3 ＞ 社会福祉研修センター

1 特別研修 児童福祉司資格認定講習

児童福祉法の改正に伴い、児童福祉司任用資格の対象に保健師等の新たな職種が加えられたことから、児童福祉司任用資格を付与するための講習を行った。

期 間 平成29年5月9日・16日・18日・23日・26日

回数1回 修了者33名（県11名・市町村22名）

2 障害者虐待防止・権利擁護専門研修

障害者虐待の予防・防止のために下記研修を行った。

① 職員のメンタルヘルス

平成29年11月9日（受講110名）・17日（受講113名）

② 虐待につながる身体拘束の防止

平成29年12月13日（受講117名）・20日（受講114名）

3 社会福祉行政職員研修

社会福祉法第21条の規定により、県及び市町村並びに事務組合の職員で社会福祉行政及び関係業務を担当する職員を対象として、その資質向上を図るための研修を行った。

研 修 名	実 施 日	実施日数 (日)	受講人数 (人)
社会福祉行政新任者研修	5月11日・15日・ 31日・6月1日	4	134
生活保護法担当新任地区担当員研修	5月24日・6月16日・ 23日	3	118
生活保護法担当地区担当員研修	7月24日・27日	2	52
生活保護法指導監督職員研修	9月19日	1	25
知的障害者（児）福祉行政担当職員研修	9月21日	1	39
精神保健福祉行政担当職員研修	10月19日	1	21
身体障害者（児）福祉行政担当職員研修	12月4日	1	30
高齢者福祉行政担当職員研修	7月5日・28日	2	45
社会福祉法人会計監査担当職員研修 (コース1)	6月5日・6日	2	36
社会福祉法人会計監査担当職員研修 (コース2)	6月12日・15日	2	46
家庭（児童）相談員研修	10月3日	1	35

母子・父子自立支援員、婦人相談員研修	8月31日	1	35
児童福祉司・児童相談員研修	中止	—	—
児童心理司（心理判定員）研修	10月24日	1	52
計		22日	668人

4 千葉県社会福祉協議会独自研修

社会福祉施設等職員研修

公立・民間立の各種社会福祉施設等に従事する職員の資質向上を図るため、各業種別にその支援に必要な専門知識、技能並びに基本姿勢や行動力の向上に関する研修を行った。

研 修 名	実 施 日	実施日数 (日)	受講人数 (人)
新任職員福祉入門講座	4月24日・5月22日 6月8日・2月6日	4	256
施設新任職員（障害）	6月22日	1	51
キャリアデザイン：プロローグ	6月14日	1	97
キャリアデザイン：初任者編	7月13日・14日	2	20
キャリアデザイン： チームリーダー編	7月20日・21日	2	32
キャリアデザイン：中堅職員編	7月25日・26日	2	19
キャリアデザイン：管理職編	8月3日・4日	2	19
人事・労務管理	2月26日	1	27
職員の定着応援No. 1	9月20日	1	22
職員の定着応援No. 2	12月19日	1	28
人事評価	12月22日	1	35
会計実務	12月11日	1	50
決算準備	2月21日	1	59
会計簿記（入門）	4月26日	1	47
会計簿記（初級）1次	5月10日	1	43
会計簿記（初級）2次	6月7日	1	36
会計簿記（初級）3次	11月22日	1	47
会計簿記（中級）	9月26日	1	49

接遇マナー（前期）	4月21日	1	74
接遇マナー（後期）	2月27日	1	35
接遇マナー（実践編）	7月11日	1	66
ストレスマネジメント	8月8日	1	62
アングーマネジメント	9月28日	1	46
メンタルトレーニング	10月20日	1	20
クレーム対応	6月2日	1	73
リスクマネジメント	9月27日	1	53
虐待防止対策	10月12日	1	64
介護実技1次	8月2日	1	39
介護実技2次	2月23日	1	32
転倒・転落予防	9月13日	1	56
動作介助（トランスファ）	12月7日	1	39
褥瘡ケア	8月29日	1	73
排泄ケア	9月7日	1	58
排泄ケアスキルアップ	11月27日・28日	2	31
認知症ケア	10月17日	1	71
センター方式	10月27日・11月21日	2	25
看取り・ターミナルケアⅠ	1月15日	1	63
看取り・ターミナルケアⅡ	2月16日	1	69
摂食・嚥下障害ケア	12月15日	1	59
口腔ケア	2月15日	1	32
防災・減災（防災力強化）No. 1	11月7日	1	63
防災・減災（防災力強化）No. 2	3月7日	1	40
感染症対策	8月24日	1	69
医学知識	7月7日	1	70
薬の知識	10月5日	1	71
バリデーション	8月18日	1	41
傾聴基礎	6月30日	1	59

ICF	12月8日	1	42
介護記録（新人）	11月8日	1	56
介護記録（リーダー）	1月24日	1	32
権利擁護（障害者支援）	9月1日	1	49
成年後見制度	10月18日	1	37
介護レクリエーション	11月10日	1	63
コーチング	2月28日	1	42
ファシリテーター養成	11月16日	1	40
人財マネジメント	12月21日	1	11
チームビルディング	11月1日	1	26
ケアマネスキルアップ	2月8日	1	29
相談支援専門員スキルアップ	休止		
相談援助技術	10月13日	1	92
デイサービス生活相談員	12月6日	1	66
特別企画（A）アサーション	7月4日	1	29
特別企画（B）多職種連携	1月19日	1	31
特別企画（B）古武術介護	1月26日	1	31
特別企画（C）ハラスメント防止 （一般職編）	3月13日	1	7
特別企画（C）ハラスメント防止 （管理職編）	3月16日	1	18
計		74日	3,188人

5 社会福祉研修センター『研修ネット予約システム』に関する研究等

- ・当研修センターで運用している、『研修ネット予約システム』の完全移行に向けて準備を進め、現行システムの改良を行った。
- ・併せて『研修ネット予約システム』のメリット（①研修内容や日程などの管理把握がスムーズに行える。②研修参加状況の確認作業等が24時間いつでも可能）を周知した。

（登録件数104件、累計2,977件）

< 4 > 介護支援専門員養成班

1 千葉県介護支援専門員養成事業（千葉県指定事業）

介護保険法施行令第35条の15及び16に基づく千葉県の指定法人として、介護支援専門員実務研修受講試験を実施し、その合格者に対して介護支援専門員実務研修を実施し、修了者に修了証明書を交付した。

なお、介護支援専門員資格取得後も実務未経験の者に対し、介護支援専門員証の有効期間更新に必要な研修（更新研修）を実施するとともに、有効期間満了後に再び介護支援専門員証の交付を受けるために必要な研修（再研修）を千葉県委託事業として実施した（更新研修と合同）。

実務・更新・再研修のカリキュラムは、県の研修向上委員会の下部組織として設置した実務研修委員会においてプログラムを検討し、併せて指導者のスキルアップを図るための研修会も実施した。

(1) 千葉県介護支援専門員実務研修受講試験

実施日 平成29年10月8日(日)

場所 日大理工学部船橋校舎(船橋市)、日本大学薬学部(船橋市)、
淑徳大学(千葉市)、千葉県社会福祉センター(千葉市)

合格発表 平成29年11月28日(火)

ア 実務研修受講試験実施状況(平成10~29年度)

(単位:人)

年 度	受験申込者数 (A)	受験者数 (B)	合格者数 (C)	受験率 (B/A)	合格率(C/B)
平成10年度 (第1回)	5,571	5,332	2,170	95.7%	40.7%
11年度 (第2回)	5,028	4,851	2,064	96.5%	42.5%
12年度 (第3回)	4,498	4,187	1,464	93.1%	35.0%
13年度 (第4回)	3,070	2,853	1,083	92.9%	38.0%
14年度 (第5回)	3,353	3,164	1,046	94.4%	33.1%
15年度 (第6回)	4,008	3,795	1,299	94.7%	34.2%
16年度 (第7回)	4,756	4,446	1,428	93.5%	32.1%
17年度 (第8回)	5,363	5,043	1,309	94.0%	26.0%
18年度 (第9回)	5,594	5,283	1,183	94.4%	22.4%
19年度 (第10回)	5,715	5,331	1,254	93.3%	23.5%
20年度 (第11回)	5,344	5,030	1,103	94.1%	21.9%
21年度 (第12回)	5,751	5,369	1,242	93.4%	23.1%
22年度 (第13回)	5,376	5,060	1,081	94.1%	21.4%
23年度 (第14回)	5,448	5,129	770	94.1%	15.0%
24年度 (第15回)	5,524	5,128	1,056	92.8%	20.6%
25年度 (第16回)	5,861	5,396	846	92.1%	15.7%
26年度 (第17回)	7,099	6,523	1,307	91.9%	20.0%
27年度 (第18回)	5,590	5,005	818	89.5%	16.3%
28年度 (第19回)	5,448	4,738	702	87.0%	14.8%
29年度 (第20回)	5,884	5,135	1,196	87.3%	23.3%
合 計	104,281	96,798	24,421	92.8%	25.2%

イ 職種別合格者数

職 種	平成 10 年～28 年度		平成 29 年度	
	人数 (人)	比率 (%)	人数 (人)	比率 (%)
医 師	405	1.74%	2	0.17%
歯 科 医 師	144	0.62%	1	0.08%
薬 剤 師	874	3.76%	5	0.42%
保 健 師	766	3.30%	17	1.42%
助 産 師	59	0.25%	1	0.08%
看 護 師	4,130	17.78%	58	4.85%
準 看 護 師	782	3.37%	7	0.58%
理 学 療 法 士	460	1.98%	35	2.93%
作 業 療 法 士	240	1.03%	25	2.09%
社 会 福 祉 士	1,306	5.62%	78	6.52%
介 護 福 祉 士	10,417	44.85%	828	69.23%
視 能 訓 練 士	8	0.03%	0	0.00%
義 肢 装 具 士	2	0.01%	0	0.00%
歯 科 衛 生 士	413	1.78%	10	0.84%
言 語 聴 覚 士	37	0.16%	5	0.42%
あんまマッサージ師鍼きゅう師	353	1.52%	10	0.84%
柔 道 整 復 師	150	0.65%	5	0.42%
栄養士 (管理栄養士含む)	336	1.45%	5	0.42%
精 神 保 健 福 祉 士	104	0.45%	2	0.16%
相 談 援 助 業 務 従 事 者	1,332	5.74%	54	4.52%
介 護 等 業 務 従 事 者	907	3.91%	48	4.01%
計	23,225	100.0%	1,196	100.00%

ウ 国家資格等区分別合格者数 (参考)

※平成 27 年度から、国家資格取得に伴う解答免除区分は廃止されています。

区 分	受験申込者数	受験者数	合格者数	合格率
医師、歯科医師	4 人	4 人	3 人	75. 00%
医療系	574 人	482 人	179 人	37. 14%
福祉系	4,744 人	4,167 人	905 人	21. 72%
医療系及び福祉系	38 人	34 人	7 人	20. 59%
国家資格無し	524 人	448 人	102 人	22. 77%
合計	5,884 人	5,135 人	1,196 人	23. 29%

エ 全国の実施状況

受験者数 (A)	合格者数 (B)	合格率 (B/A)	備 考
131,560 人	28,233 人	21.5%	前年度合格率は 13.1%

(2) 千葉県介護支援専門員実務研修・更新研修（実務未経験者対象）・再研修

【実務研修委員会開催状況】 会場 千葉県社会福祉センター

	月 日	検討内容等
第1回	平成29年5月17日(水)	更新・再研修のプログラム及び研修内容について (総合演習、振り返り、向上委員会報告等)
第2回	平成29年7月18日(火)	平成30年度研修プログラムについて等
第3回	平成29年12月9日(金)	実務研修及び第2回更新・再研修について等
第4回	平成30年2月6日(火)	実習オリエンテーション、振り返りについて等

【実務・更新・再研修】

使用テキスト：六訂介護支援専門員実務研修テキスト(上・下巻)

研修名	時期	人数	内容
第1回更新・再研修	9月17日(日) ～12月9日(土)	更新 35名 再 76名	別紙プログラムのとおり 57時間(11日間) 実習はないため、11日目の総合演習はテキスト事例を使用
第2回更新・再研修	1月15日(月) ～3月25日(日)	更新 230名 再 41名	
実務研修		1,178名	90時間(17日間)
前期研修 (A～E)	1月15日(月) ～3月8日(木)		別紙プログラムのとおり ※前期A, Bのみ実務研修と合同実施 欠席者には補講で対応
見学・観察実習 ※1	3月12日(金) ～23日(金) 期間中3日間		受入事業所 364カ所(特定事業所加算) 1～4名受入れ/1事業所(概ね3名) 実習中に実習生が作成した実習記録用紙は、後期研修A受講時に提出
模擬ケアプラン 作成実習	3月中 (各自実施)		実習生が作成した実習報告書類は 後期研修A受講時に提出
後期研修 (A～E)	4月7日(土) ～6月6日(水)		別紙プログラムのとおり ※後期Aにおいて、実習記録用紙及び実習報告書類(抜粋)を使用して 「実習振り返り」(グループ演習)を実施 ※後期Aで提出した実習報告書類(事例)は、後期Eの総合演習で使用

※ 1

【実習指導者研修会開催状況】

開催月日	2017年12月12日、12月18日	両日とも午前・午後	計4回
開催場所	千葉県教育会館新館501号室		
内 容	見学・観察実習の内容及手続き等・留意点について		

◆千葉県運営適正化委員会

主な取組状況

○社会福祉法第83条の規定を受け、福祉サービス利用援助事業の適正な運営を確保するとともに、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を解決するために次の事業を実施した。

1 運営適正化委員会本会議（全体会）の開催

運営適正化委員会の行なう事業全般にわたる方針や課題等を協議するため、運営適正化委員会委員による全体会を開催した。

期 日	主 な 内 容	会 場
平成 30 年 3 月 20 日 (火)	■全体会(出席委員:14名) (1)副委員長の選任について (2)平成 29 年度事業報告について (3)平成 30 年度事業計画について	千葉県社会福祉センター 4 階第 1 会議室

2 苦情解決部会（苦情解決合議体）の開催

社会福祉（公益を代表する者）、法律、医療に関し学識経験を有する者である委員 8 名からなる苦情解決部会を毎月開催し（年 1 2 回）、福祉サービスに関する利用者等からの苦情を解決するための相談、助言、調査、申し入れ等の対応について協議を行った。

(1) 苦情解決部会の開催状況・内容

会場はいずれも千葉県社会福祉センター 4 階第 2 会議室

期 日	主 な 内 容
平成 29 年 4 月 26 日(水)	■第 1 回苦情解決部会(出席委員 7 名) ・新規相談受付状況について(28 件※平成 28 年度分 18 件含) ・継続ケースの経過、結果について(1 件) ・終了ケースの報告について(1 件)
5 月 17 日(水)	■第 2 回苦情解決部会(出席委員 7 名) ・新規相談受付状況について(18 件) ・終了ケースの報告について(1 件)
6 月 21 日(水)	■第 3 回苦情解決部会(出席委員 7 名) ・継続ケースの経過、結果について(3 件) ・新規相談受付状況について(21 件) ・巡回サポート事業の実施について
7 月 26 日(水)	■第 4 回苦情解決部会(出席委員 7 名) ・継続ケースの経過、結果について(2 件) ・新規相談受付状況について(24 件) ・第 1 回巡回指導の実施報告について
8 月 23 日(水)	■第 5 回苦情解決部会(出席委員 7 名) ・新規相談受付状況について(23 件)
9 月 20 日(水)	■第 6 回苦情解決部会(出席委員 8 名) ・継続ケースの経過、結果について(2 件) ・終了ケースの報告について(1 件) ・新規相談受付状況について(18 件)

10月18日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ■第7回苦情解決部会(出席委員8名) ・継続ケースの経過、結果について(2件) ・新規相談受付状況について(25件) ・巡回サポート事業の実施検討
11月22日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ■第8回苦情解決部会(出席委員6名) ・継続ケースの経過、結果について(5件) ・新規相談受付状況について(23件) ・巡回サポート事業の実施報検討について
12月20日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ■第9回苦情解決部会(出席委員7名) ・継続ケースの経過、結果について(1件) ・終了ケースの報告について(6件) ・新規相談受付状況について(18件) ・巡回サポート事業について
平成30年	
1月17日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ■第10回苦情解決部会(出席委員7名) ・継続ケースの経過、結果について(1件) ・終了ケースの報告について(2件) ・新規相談受付状況について(19件) ・第2回巡回サポート事業の実施報告について
2月21日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ■第11回苦情解決部会(出席委員7名) ・継続ケースの経過、結果について(2件) ・終了ケースの報告について(3件) ・新規相談受付状況について(20件) ・第3回巡回サポート事業の実施報告について ・平成30年度部会開催日の調整について
3月28日(水)	<ul style="list-style-type: none"> ■第12回苦情解決部会(出席委員6名) ・継続ケースの経過、結果について(2件) ・新規相談受付状況について(25件) ・平成30年度事業計画について

(2) 苦情受付状況

①受付状況と解決結果

ア イ 苦情受付及び相談受付総件数	苦情として受理した件数(ア)	苦情解決の結果(アの内訳)									その他利用者・家族等からの苦情以外の相談件数(イ)
		苦情申出人への相談助言、当事者間の話し合い推奨等による解決 (126件)				苦情申出人(利用者等)と事業者間の調整等による解決 (124件)					
		①相談助言	②当事者間の話し合い解決の推奨	③専門機関・関係機関への紹介・伝達	④その他	⑤事情調査	⑥助言・申し入れ	⑦当事者間の話し合いの調整	⑧あっせん(書面)	⑨県知事通知	
366	250	93	11	13	9	0	122	1	0	1	116

(注) 苦情解決の結果に関する分類は以下のとおり

①相談助言

申出人への助言で解決に至ったもの。

②当事者間の話し合い解決の推奨

申出人に対し当事者(利用者と事業所)間の話し合いによる解決を推奨したもの。

③専門機関・関係機関への紹介・伝達

他の専門機関を紹介し、希望に応じて当該機関への伝達を行ったもの。

④その他

相談段階で申出人の意向が確認できずに終了に至ったもの。ないしは苦情申し出の取り下げに至ったもの。

⑤事情調査

委員会・事務局による事情調査(照会を含む)を行ったもの。

⑥助言・申し入れ

事業者に改善の申し入れや提案を行ったもの。

⑦当事者間の話し合いの調整

事業者・利用者間の話し合いの実施に向け調整を行ったもの。

⑧あっせん(書面)

事業者と利用者間のあっせんを行い書面合意に至ったもの。

⑨県知事通知

利用者への著しい不当なサービスが行われ、委員会の介入にもかかわらず事業者として修正がなく、県知事通知を行ったもの。

②サービス種類別の苦情内容分類

(単位：件)

サービス種別 苦情内容区分	高齢者 福祉 サービス	障害福祉 サービス	児童福祉 サービス	その他の サービス	合計
①職員の接遇	19	54	8	17	98
②サービスの質や量	17	23	6	2	48
③説明・情報提供	6	4	2	4	16
④利用料	9	7	2	2	20
⑤被害・損害	6	5	0	1	12
⑥権利侵害	0	5	2	1	8
⑦その他	11	24	7	6	48
合計	68	122	27	33	250

(注) 苦情内容の区分は以下のとおり

①職員の接遇

職員の利用者への支援内容、関わり方、言葉遣い、支援内容・支援方法についての説明が不十分と見受けられたケース。

②サービスの質や量

食事の内容や、施設・事業所の環境、施設・事業者が提供するサービス内容、事業所の運営管理についての総体的な質が不十分と判断されたケース。

③説明・情報提供

サービス内容そのものについての説明が不十分と判断されたケース、利用者・家族への情報提供等が不十分と判断されたケース。

④利用料

サービスの利用料やその他の負担金をめぐるあり方や説明等が不十分と判断されたケース。

⑤被害・損害

介護・支援事故ないしサービス利用中の怪我及びそれらに対する説明が不十分と判断されたケース。

⑥権利侵害

虐待、暴力、暴言、身体拘束、プライバシーの侵害、不当な契約拒否等。

⑦その他

制度、施策についての意見、要望、サービスの利用条件等についての苦情。

3 運営監視部会（運営監視合議体）の開催

社会福祉(公益を代表する者、福祉サービス利用援助事業の対象者を支援する団体を代表する者、福祉サービスの提供者を代表する者)、法律、医療に関し学識経験を有する者である委員11名からなる委員会を定期的に開催し(年6回)、福祉サービス利用援助事業の実施主体が行う事業全般の監視を行い、必要に応じて相談助言を行った。

(1) 運営監視部会の開催状況・内容 ※社会福祉協議会は「社協」と省略記載
会場はいずれも千葉県社会福祉センター4階第2会議室

期 日	主 な 内 容
平成 29 年 5 月 25 日(火)	<p>■第1回運営監視部会(出席委員9名)</p> <p>○議題</p> <p>(1)福祉サービス利用援助事業に係る平成28年度事業報告・課題等について 説明：千葉県後見支援センター、資料提供：千葉市社協</p> <p>(2)平成28年度福祉サービス利用援助事業実施状況<現地調査>の結果通知について ①酒々井町社協 ②栄町社協 ③千葉市社協 ④富津市社協 ⑤木更津市社協 ⑥千葉県社協</p> <p>(3)平成29年度現地調査の実施について ①実施予定社協について(計20社協) ②現地調査の実施方法(案)について ③事前提出書類(調査票等)の様式(案)について</p>
7 月 11 日(火)	<p>■第2回運営監視部会(出席委員9名)</p> <p>○議題</p> <p>(1)現地調査に係る部会委員の担当社協の調整について</p> <p>(2)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)に係る書面調査の結果について ①君津市社協 ②東庄町社協 ③多古町社協 ④茂原市社協 ⑤袖ヶ浦市社協 ⑥大網白里市社協</p>
9 月 14 日(木)	<p>■第3回運営監視部会(出席委員10名)</p> <p>○議題</p> <p>(1)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)の結果について</p> <p>(2)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)に係る書面調査の結果について ①四街道市社協 ②柏市社協 ③旭市社協 ④匝瑳市社協 ⑤銚子市社協 ⑥九十九里町社協</p>
11 月 7 日(火)	<p>■第4回運営監視部会(出席委員9名)</p> <p>○議題</p> <p>(1)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)指摘事項に対する改善報告書について</p> <p>(2)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)の結果について</p> <p>(3)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)に係る書面調査の結果について ①市原市社協 ②市川市社協 ③富里市社協</p>

<p>平成 30 年 1 月 16 日(火)</p>	<p>■第 5 回運営監視部会(出席委員 9 名) ○議題 (1)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)指摘事項に対する改善報告書について (2)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)の結果について (3)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)に係る書面調査の結果について ①八千代市社協 ②鎌ヶ谷市社協 ③神崎町社協 ④千葉市社協 ⑤千葉県社協</p>
<p>3 月 20 日(火)</p>	<p>■第 6 回運営監視部会(出席委員 9 名) ○議題 (1)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)指摘事項に対する改善報告書について (2)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)の結果について (3)福祉サービス利用援助事業実施状況調査(現地調査)の結果概要について (4)平成 30 年度部会開催日について</p>

(2) 福祉サービス利用援助事業に係る現地調査の実施

(単位：件)

	調 査 日	調査先社協	調査対象件数			抽出調査件数
			契約	解約	合計	
1	平成 29 年 8 月 17 日	君津市社協	31	6	37	6
2	8 月 31 日	多古町社協	5	0	5	3
3	8 月 31 日	東庄町社協	4	0	4	2
4	9 月 8 日	袖ヶ浦市社協	8	2	10	5
5	9 月 13 日	茂原市社協	28	16	44	3
6	9 月 22 日	大網白里市社協	4	2	6	4
7	10 月 3 日	四街道市社協	15	9	24	5
8	10 月 25 日	柏市社協	114	41	155	9
9	11 月 9 日	旭市社協	46	9	55	9
10	11 月 10 日	匝瑳市社協	19	11	30	7
11	11 月 20 日	銚子市社協	21	2	23	9
12	12 月 5 日	市川市社協	62	21	83	8
13	12 月 6 日	九十九里町社協	20	14	34	10
14	12 月 13 日	富里市社協	9	4	13	4
15	平成 30 年 1 月 19 日	八千代市社協	52	31	83	7
16	1 月 23 日	鎌ヶ谷市社協	10	1	11	5
17	1 月 25 日	神崎町社協	0	0	0	0
18	1 月 30 日	千葉市社協	181	64	245	9
19	2 月 19 日	市原市社協	46	41	87	5
20	2 月 27 日	千葉県社協	—	—	—	—
計	20 社協		675	274	949	110

(3) 事務局による財産保全サービスに係る保管物件現物調査の実施状況

	調 査 日	訪問先(各金融機関貸金庫)	検査対象
1	平成 29 年 8 月 17 日	君津市社協	6 件
2	9 月 8 日	袖ヶ浦市社協	5 件
3	9 月 13 日	茂原市社協	12 件
4	10 月 3 日	四街道市社協	3 件
5	10 月 25 日	柏市社協	8 件
6	11 月 9 日	旭市社協	10 件
7	11 月 20 日	銚子市社協	3 件
8	12 月 5 日	市川市社協	28 件
9	12 月 6 日	九十九里町社協	5 件
10	12 月 13 日	富里市社協	2 件
11	平成 30 年 1 月 19 日	八千代市社協	6 件
12	1 月 23 日	鎌ヶ谷市社協	6 件
13	1 月 30 日	千葉市社協	23 件
14	2 月 19 日	市原市社協	15 件
計		14 社協	132 件

(4) 千葉県社会福祉協議会等各実施機関への助言の実施

県内の福祉サービス利用援助事業の指導的機関である千葉県社会福祉協議会及び各事業実施機関に対し、現地調査の結果を踏まえ、事業実施上の諸課題の解決に向けた助言等を行った。

4 福祉サービス苦情解決事業に係る広報・啓発の実施

福祉サービス苦情解決事業について、利用者、社会福祉事業の経営者等に対し幅広く周知を図り、苦情申し出のしやすい環境を醸成するため、千葉県社協のホームページによる広報並びにポスター、パンフレット及び点訳パンフレットを配布する等により広報・啓発に努めた。

内容	主な配布先	作成部数・時期等
ホームページによる広報	県民等	通年
苦情解決制度に係るポスター、パンフレットの作成・配布	行政、社協、社会福祉法人・事業所、地域包括支援センター等	ポスター 600 部作成 パンフレット 10,000 部作成 ・研修開催通知に同封して配布 ・その他研修会受講者、送付希望者等へ適宜配布

5 苦情解決事業に関する研修会の開催

苦情解決制度の仕組みの周知及び事業者段階における苦情解決事業の充実を目的に、福祉サービス事業者が配置する苦情受付担当者、苦情解決責任者、第三者委員等に対する研修会を開催した。

開催期日	研修テーマ	会場	受講者数
第1回 平成29年 9月6日 (水)	<p>【基調講演】 「苦情解決の基礎知識と実際」 ＜講師＞ 東洋大学社会学部社会福祉学科 教授 高山 直樹 氏</p> <p>【シンポジウム・質疑応答】 「福祉サービスにおける苦情解決に求められるもの」 ＜シンポジスト＞ 社会福祉法人佐倉厚生会 特別養護老人ホーム さくら苑 施設長 相沢 毅 氏 第三者委員 松野 文子 氏 社会福祉法人さざんか会 理事長 宮代 隆治 氏 社会福祉法人千草会 花の井保育園 園長 鈴木 美岐子 氏 ＜コーディネーター＞ 東洋大学社会学部社会福祉学科 教授 高山 直樹 氏</p>	千葉県文化 センター3階 アートホール	226名
第2回 10月10日 (火)	<p>【講演Ⅰ】 「苦情解決におけるリスクマネジメント」 ・クレームの態様及び適切な対応について ・記録の書き方について ・裁判に関する基本的な知識</p> <p>【講演Ⅱ】 「苦情解決におけるリスクマネジメント」 ・裁判への対応（証拠作成のポイント） ・最近の裁判例 ＜講師＞ 小川佳子法律事務所 弁護士 小川 佳子 氏</p>	千葉県経営者 会館 6階大ホール	222名
第3回 【高齢者 部門】 11月6日 (月)	<p>【基調講演】 「苦情解決の視点を学ぶ」 ＜講師＞ 淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 教授 西尾 孝司 氏</p> <p>【実践報告】 「事業所における苦情解決の取り組みについて」 ＜報告者＞ 社会福祉法人慶美会 理事 高田 俊彦 氏 社会福祉法人六親会 特別養護老人ホーム プレ ーグ本塾 生活相談員 宮野 友利 氏</p> <p>【演習（グループワーク）】 「事例検討を通して苦情解決のプロセスを学ぶ」 ＜コーディネーター＞ 淑徳大学総合福祉学部社会福祉学科 教授 西尾 孝司 氏</p>	千葉県教育会 館新館501号 室	140名

	<p><助言者> 社会福祉法人慶美会 理事 高田 俊彦 氏 社会福祉法人六親会 特別養護老人ホーム プレ ーゲ本塾 生活相談員 宮野 友利 氏</p>		
<p>第4回 【障害者部門】 11月30日 (木)</p>	<p>【基調講演】 「苦情解決の視点を学ぶ」 <講師> 目白大学人間学部人間福祉学科 教授 井上 牧子 氏</p> <p>【実践報告】 「事業所における苦情解決の取り組みについて」 <報告者> 社会福祉法人野田芽吹会 野田芽吹学園 施設長 鈴木 美由紀 氏 医療法人社団聖母会 成田地域生活支援センター 施設長 橋本 美枝 氏</p> <p>【演習（グループワーク）】 「事例検討を通して苦情解決のプロセスを学ぶ」 <コーディネーター> 目白大学人間学部人間福祉学科 教授 井上 牧子 氏</p> <p><助言者> 社会福祉法人野田芽吹会 野田芽吹学園 施設長 鈴木 美由紀 氏 医療法人社団聖母会 成田地域生活支援センター 施設長 橋本 美枝 氏</p>	千葉県経営者 会館4階研修 室	85名
<p>第5回 【児童（保育・障害児）部門】 12月18日 (月)</p>	<p>【基調講演】 「苦情解決の視点を学ぶ」 <講師> 松山福祉専門学校 非常勤講師 杉宮 久充 氏</p> <p>【実践報告】 「事業所における苦情解決の取り組みについて」 <報告者> 社会福祉法人泉の園 風の谷こども園 さかえ・こどもセンター 副園長 甲斐 恵美 氏 社会福祉法人千手会 佐倉市さくらんぼ園 管理者 須藤 真由美 氏</p> <p>【演習（グループワーク）】 「事例検討を通して苦情解決のプロセスを学ぶ」 <コーディネーター> 千葉県運営適正化委員会 事務局長 金子 恵一</p> <p><コメンテーター> 松山福祉専門学校 非常勤講師 杉宮 久充 氏</p>	千葉県経営者 会館4階研修 室	83名

	<助言者> 社会福祉法人泉の園 風の谷こども園 さかえ・こどもセンター 副園長 甲斐 恵美 氏 社会福祉法人千手会 佐倉市さくらんぼ園 管理者 須藤 真由美 氏		5 回合計 756 名
--	---	--	----------------

6 苦情解決巡回サポート事業（巡回指導）の実施

事業者側からの申込みに応じて、苦情解決部会委員・事務局員が事業所を訪問し、事業者段階における苦情解決体制や取組状況を確認し助言するとともに、苦情解決事業について意見交換等を行った。

訪問日時	施設・事業所名	施設種別	所在地
平成29年 7月14日	ゆかり八街西林	特別養護老人ホーム	八街市
平成30年 1月10日	キッズビレッジ	幼保連携型認定こども園	千葉市
2月5日	テクノハウス久我	障害者グループホーム 就労継続支援B型	松戸市

7 調査研究事業の実施

苦情解決の仕組みの周知や理解の促進を図るため、事業報告や運営適正化委員会が苦情として受け付けた事例等を取りまとめた資料集を作成・配布した。

作成・配布物	主な配布先	作成部数
平成 29 年度福祉サービスに関する苦情解決事業報告書・資料集	行政、社協、社会福祉法人等	1,500 部

8 諸会議への参加状況

運営適正化委員会事業に関する情報収集等を目的に、関係する会議に委員・事務局員が参加した。

期 日	会 場	会議・研修会名 ※()は当会の出席人員
平成 29 年 7 月 19 日	全国社会福祉協議会	平成 29 年度運営適正化委員会事業研究協議会 (2 名)
10 月 6 日	東京都社会福祉協議会	関東甲信越静ブロック運営適正化委員会委員長 等連絡会・相談員連絡会(3 名)
10 月 26 日 ～27 日	全国社会福祉協議会	運営適正化委員会相談員研修会(2 名)

平成29年度事業報告には、社会福祉法第45条の27第2項に規定する附属明細書については、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

平成30年6月

社会福祉法人千葉県社会福祉協議会